

ぼく 僕とクルマの だい ぼう けん 大冒険

構成 見ル野栄司

まんが 岩本佳浩

監修 公益財団法人
自動車リサイクル促進センター

～自動車リサイクルの
なぞ せま
謎に迫る!～



【はじめに】

一台のクルマがつくられ、
大切に乗り続けられ、
やがて使用済みとなり、
リサイクルされるまでには、
さまざまな人が関わっています。



(002)

そして、それぞれが役割を果たしながら、
循環型社会じゅんかんを実現するための
取り組みが行われています。
これから、クルマのリサイクルの
取り組みや努力、工夫について、
自動車リサイクル博士と一緒に学びましょ。

(003)

002 はじめに

007 第1章 プロローグ

〜 乗り終わった車は
どこに行くの? 〜

017 第2章 リサイクルってなあに?

035 第3章 その① リサイクルの窓口

〜 販売事業者編 〜

051 第3章 その② 細かな仕事も環境のため!

〜 解体事業者編 〜

063 第3章 その③ 生まれ変わる資源たち

〜 破碎事業者編 〜

077 第3章 その④ 車の健康をサポート

〜 整備事業者編 〜

091 第3章 その⑤ 車の再利用をあと押し

〜 オークション事業者編 〜

099 第3章 その⑥ リサイクルを考えた車づくり

〜 製造事業者編 〜

115 第4章 エピローグ

〜 循環する社会! 〜
すべては地球のため!

124 クルマのリサイクル作品コンクール

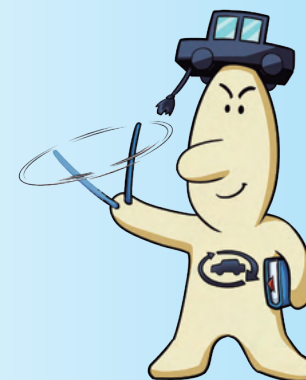
標語・ポスター募集のお知らせ

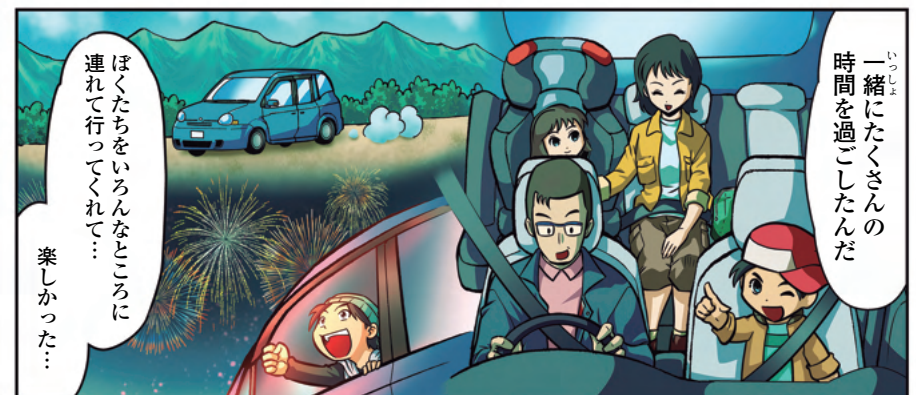
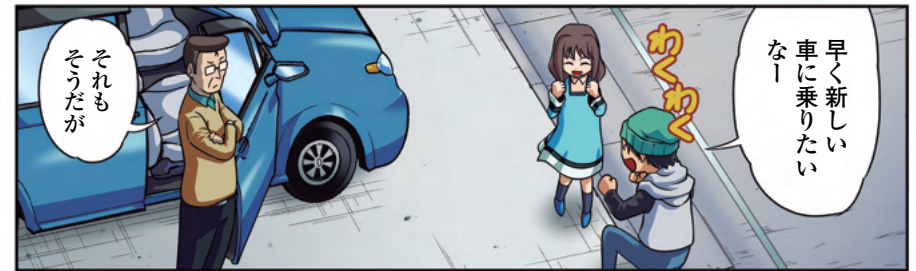
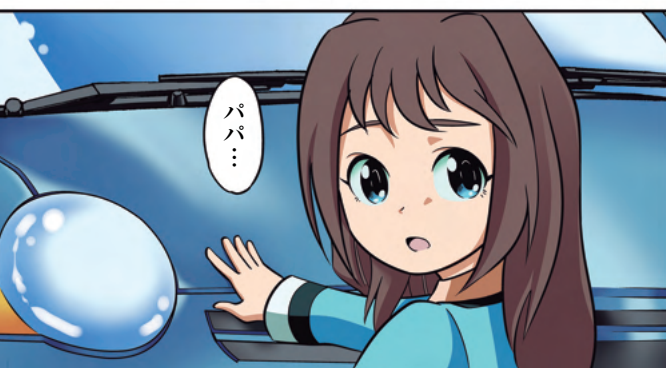
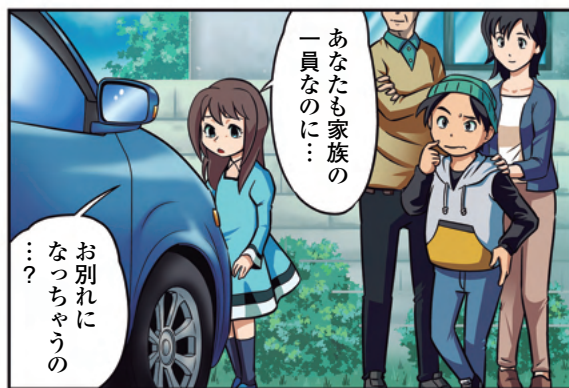
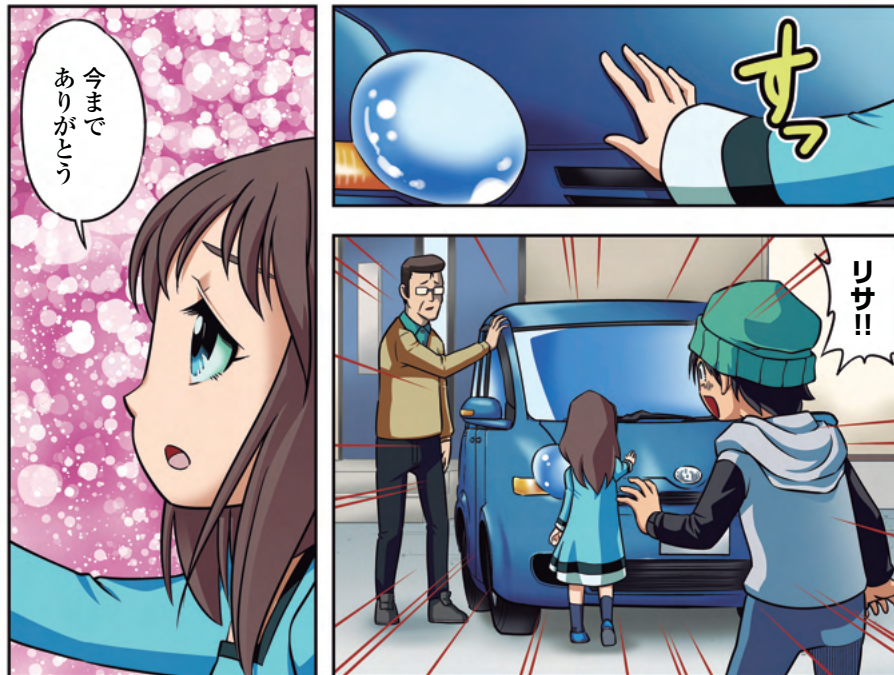
126 あとがき

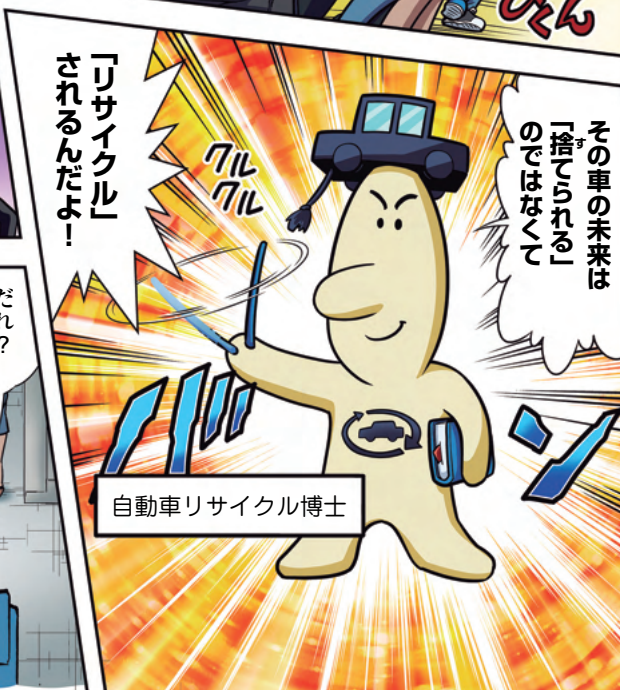
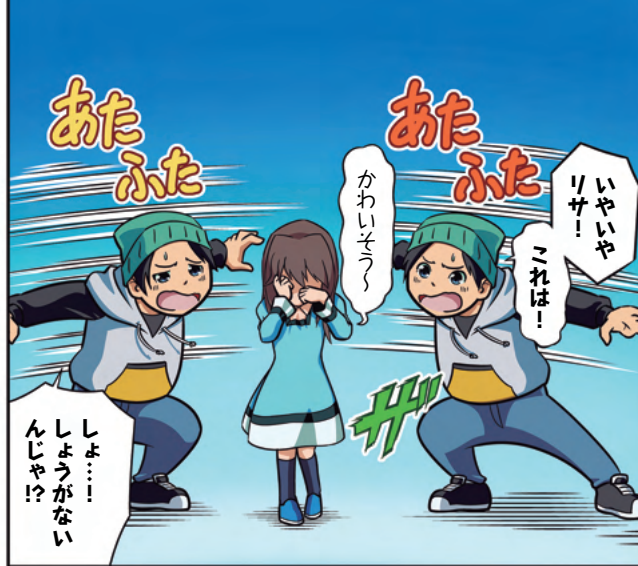


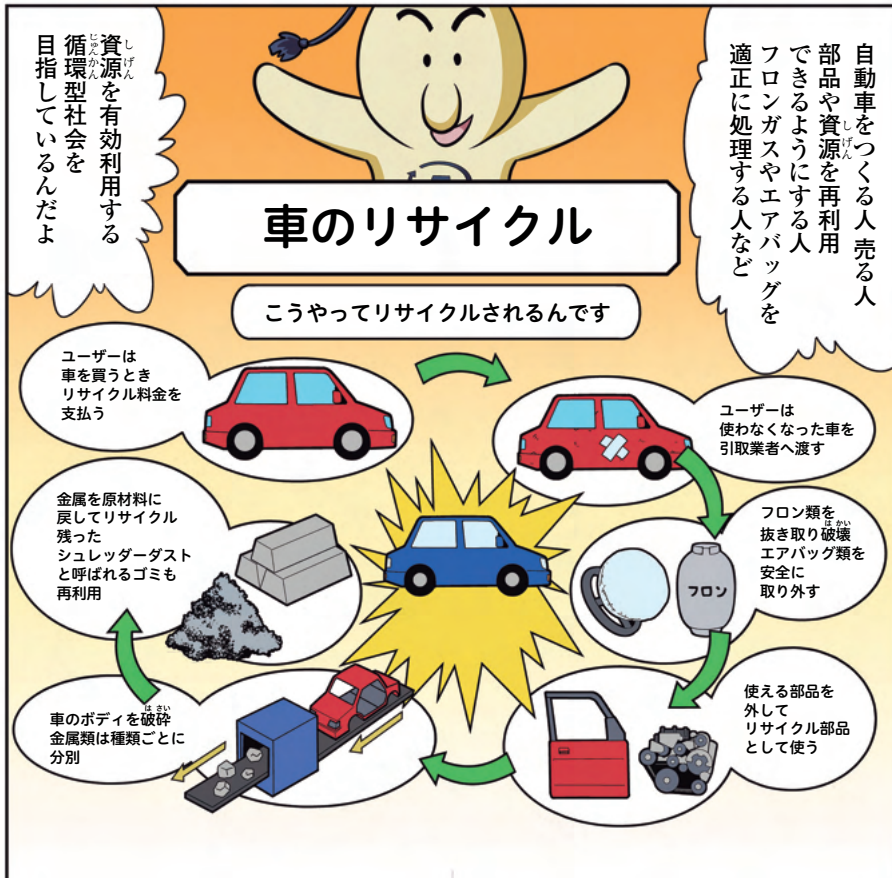
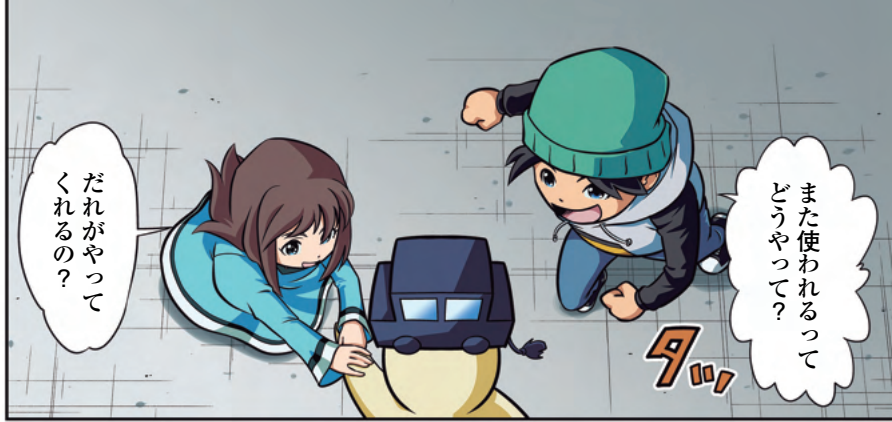
第1章 プロローグ

～乗り終わった車は どこに行くの?～





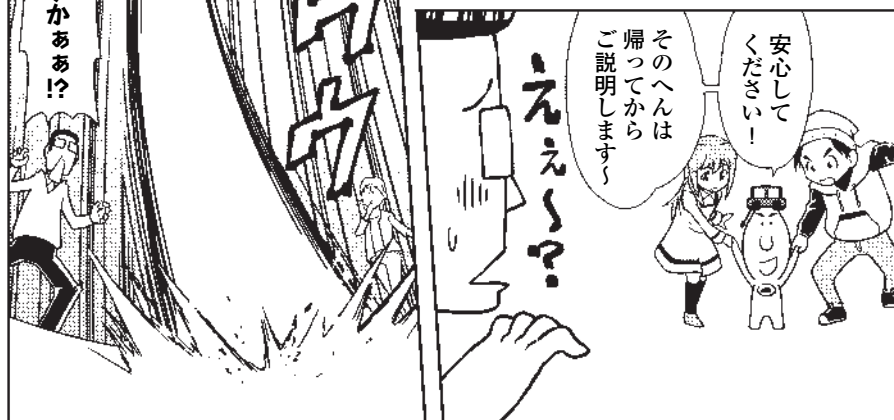


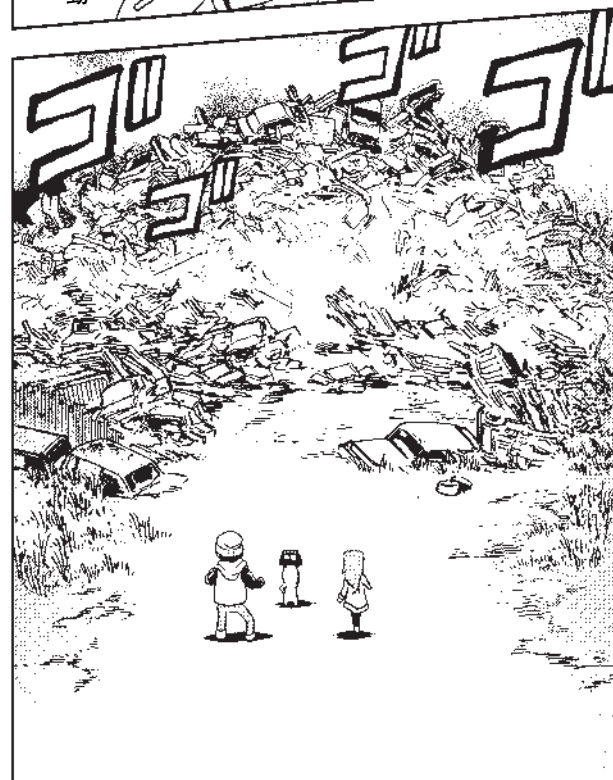
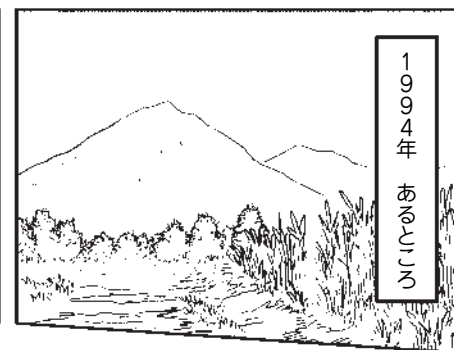
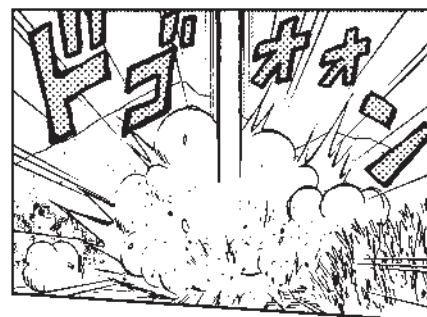
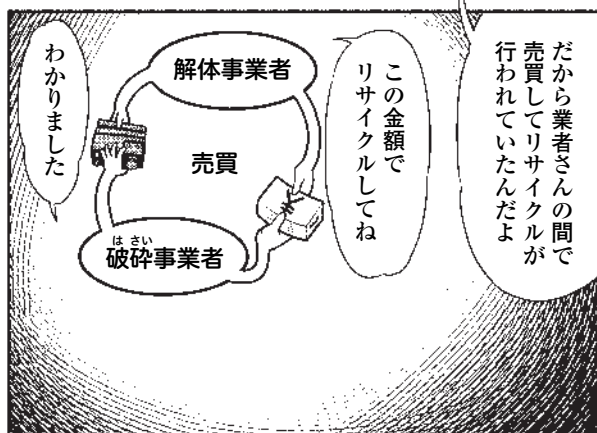
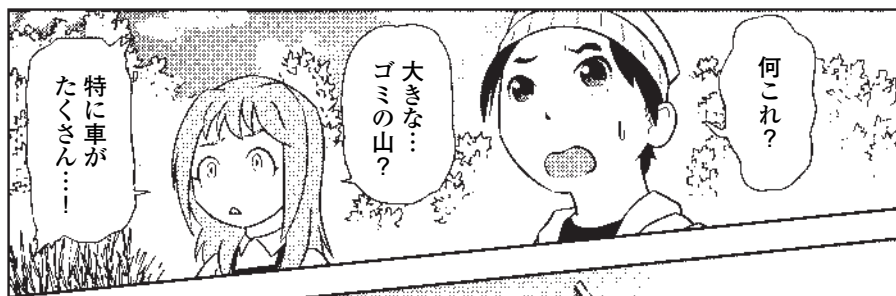


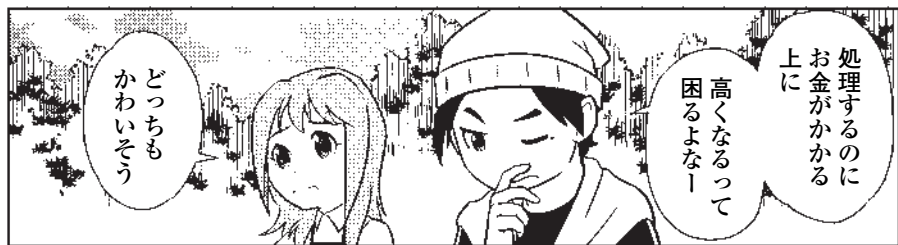
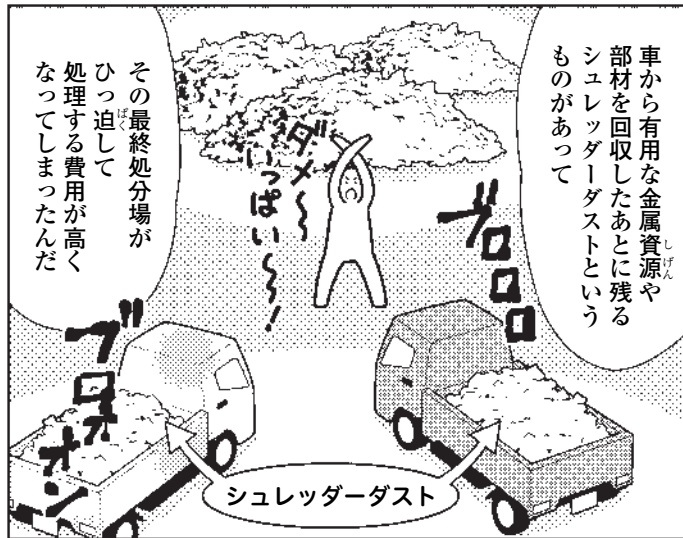
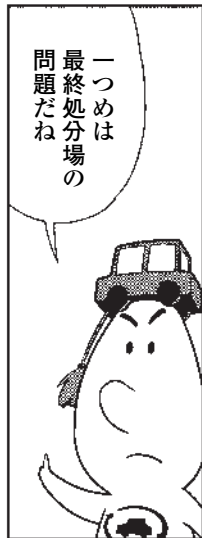
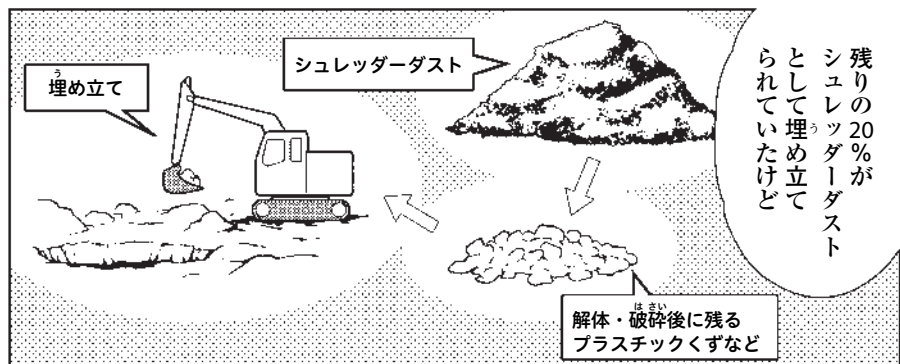
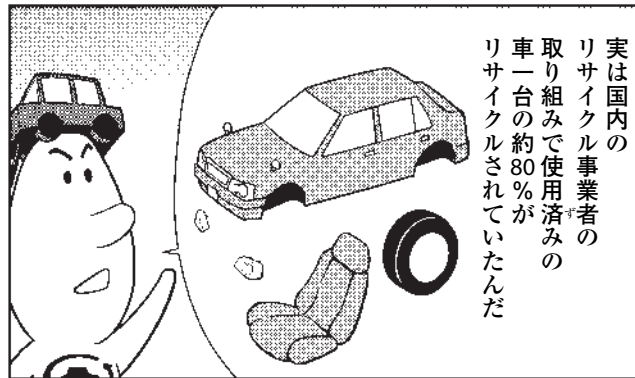


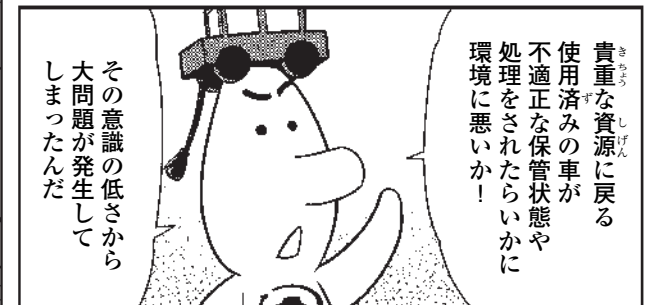
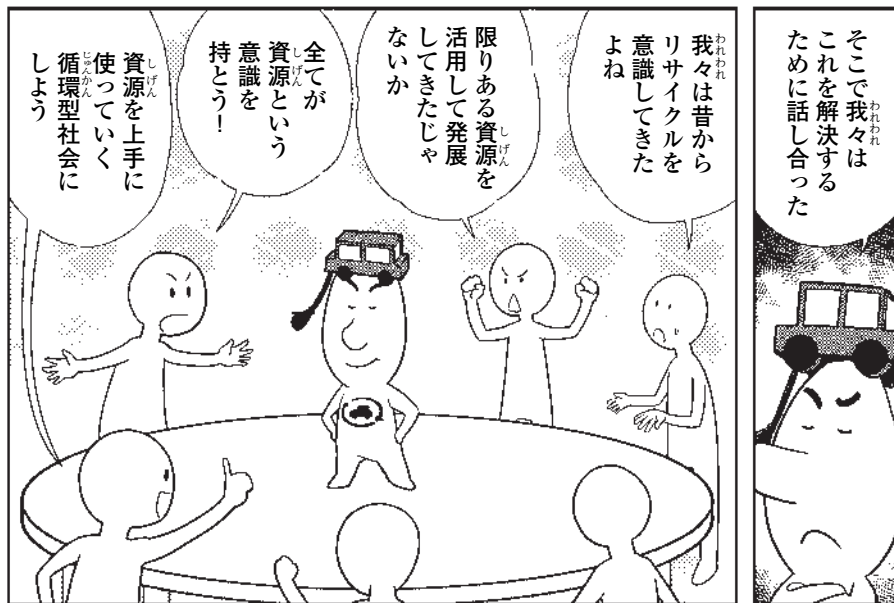
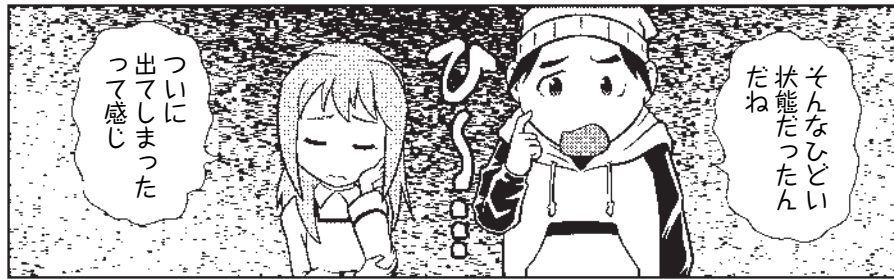
第2章

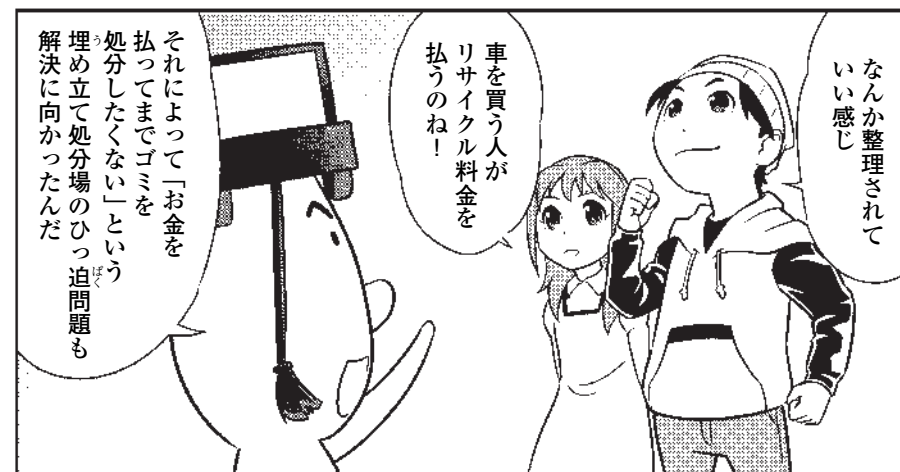
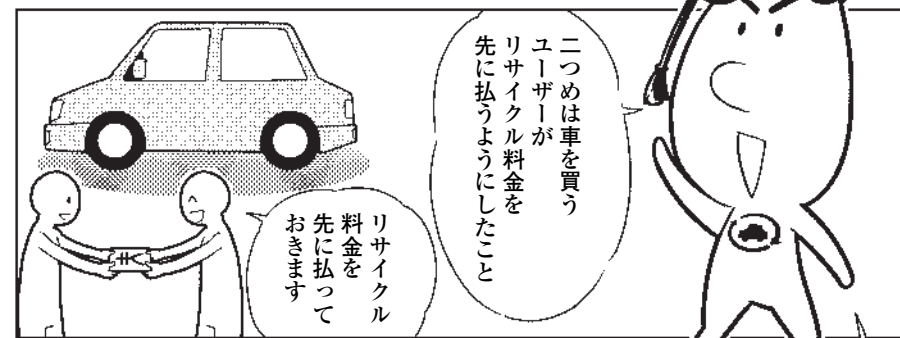
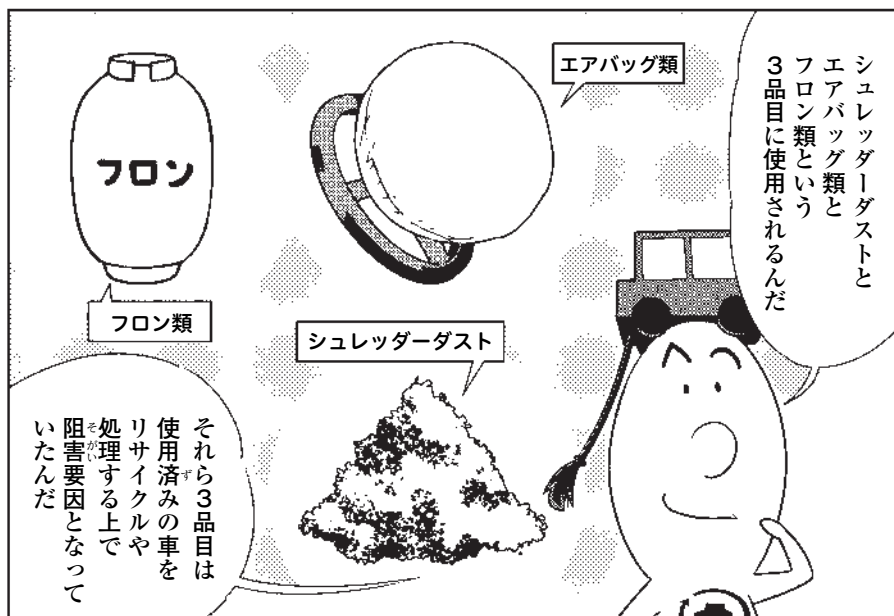
リサイクルってなあに？

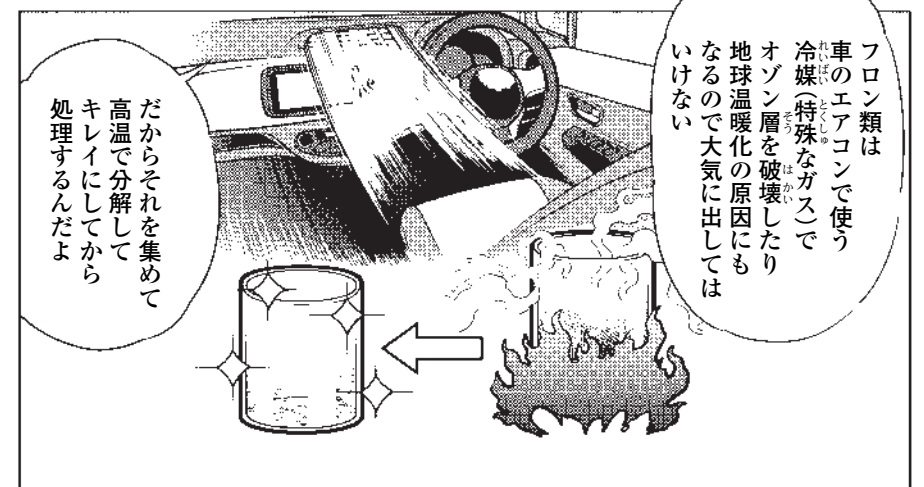
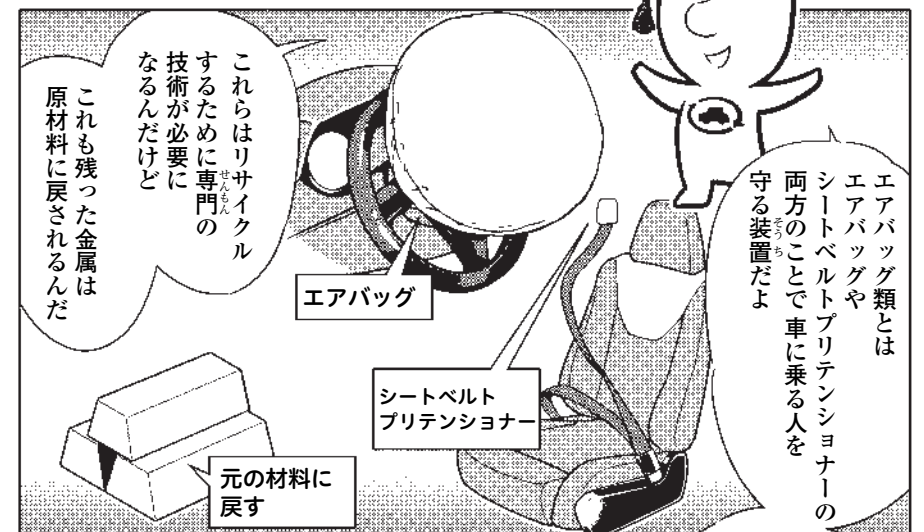
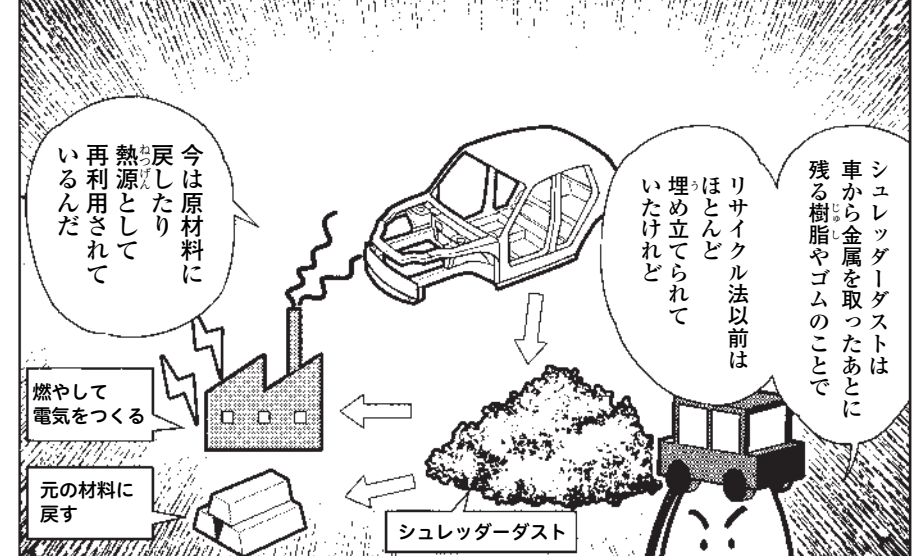
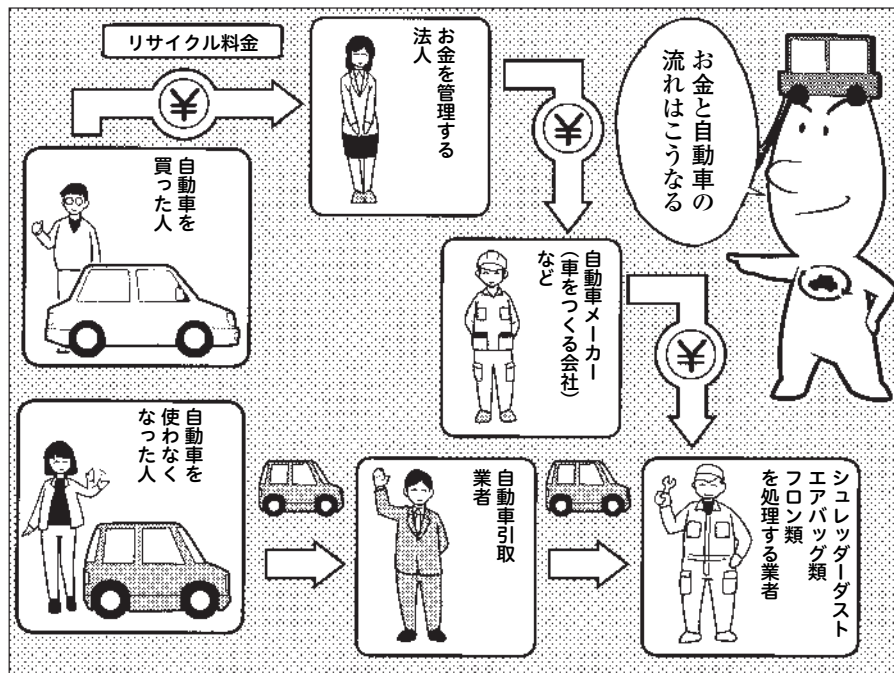


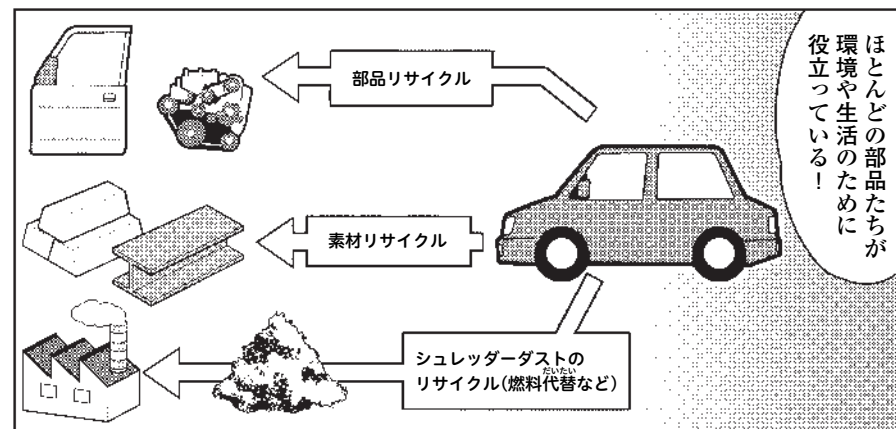
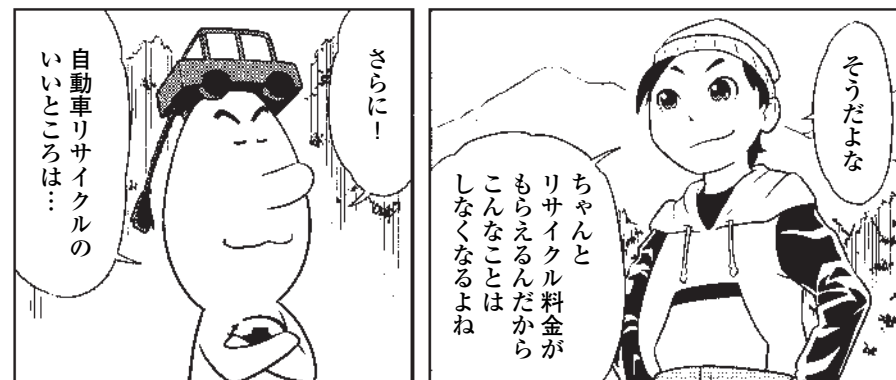
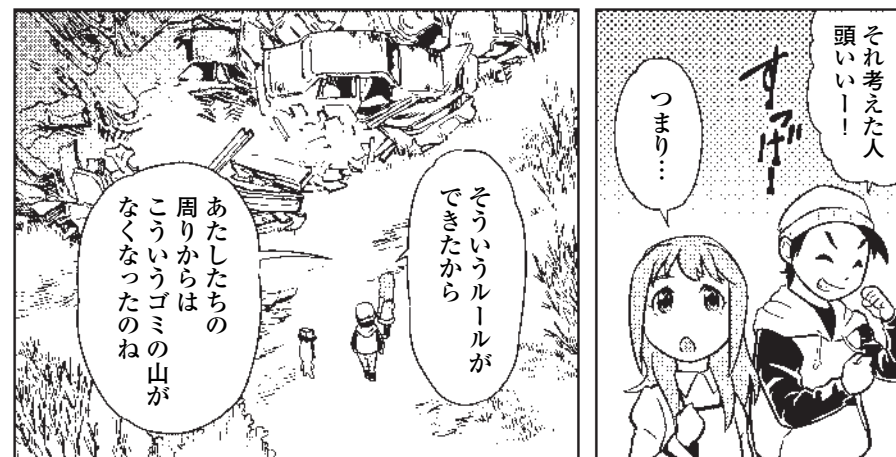
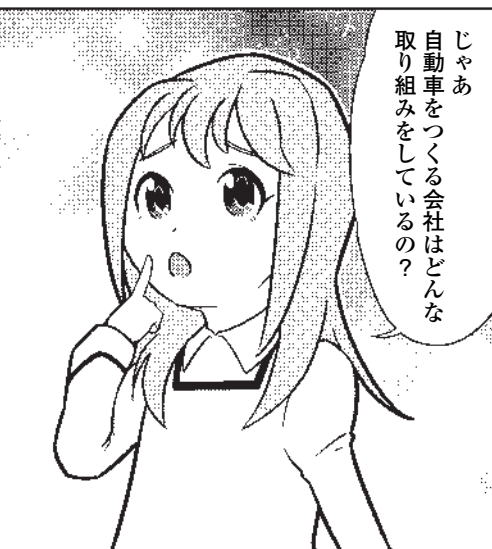
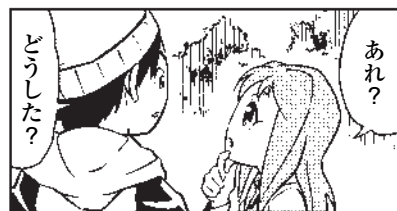
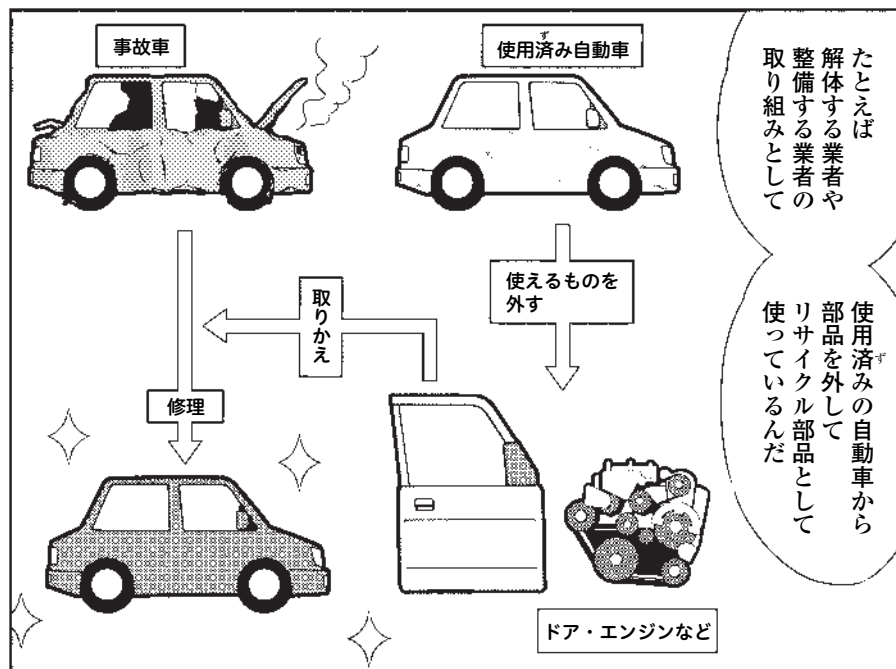


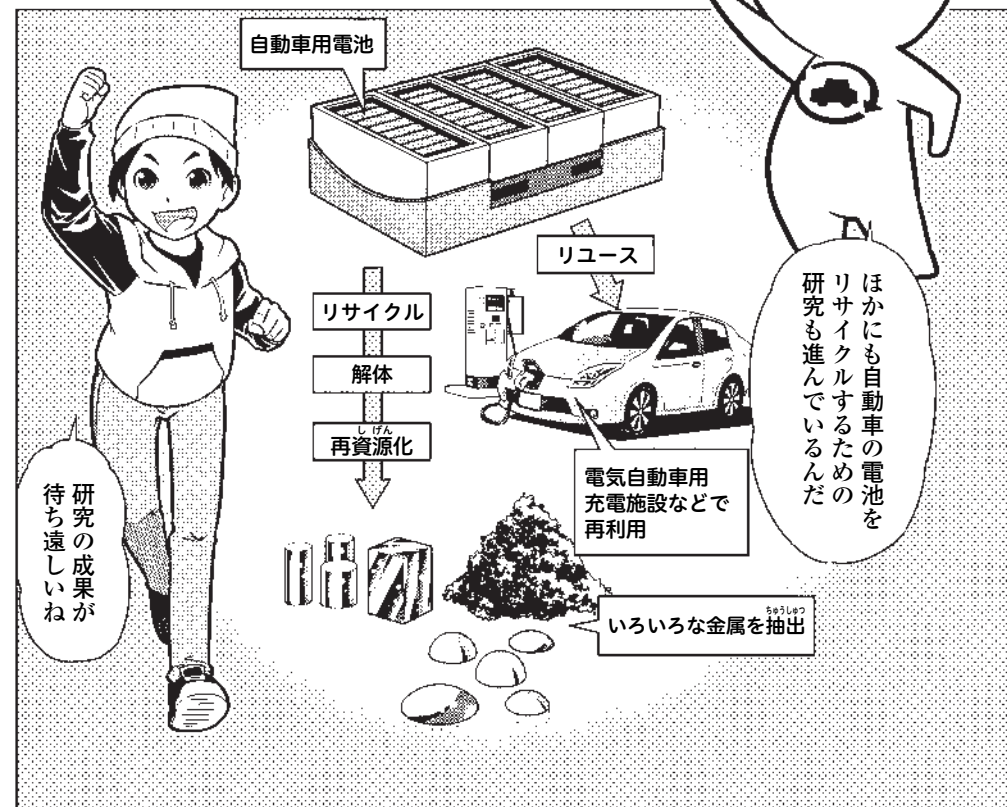
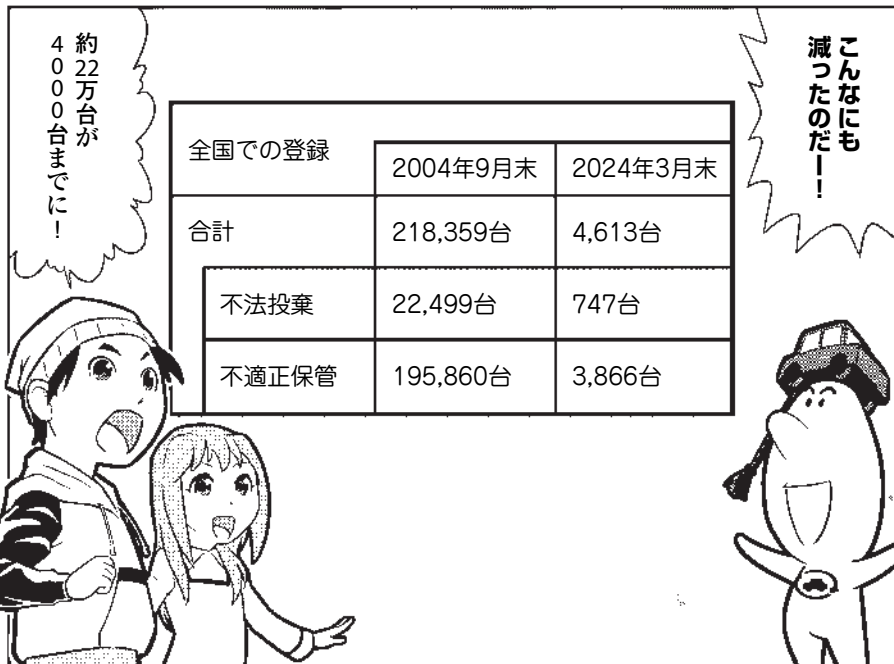
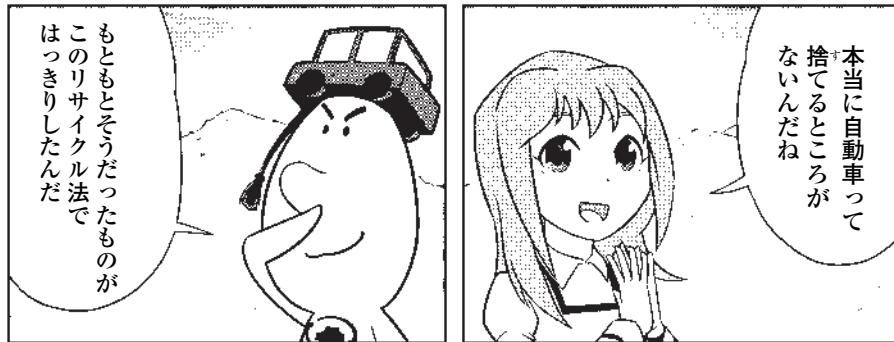


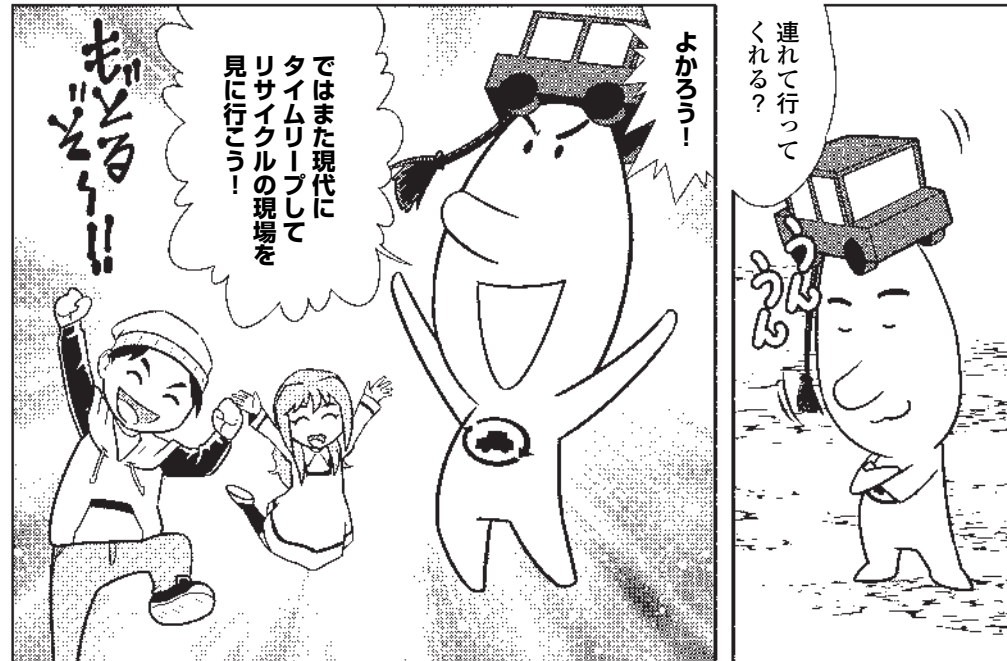
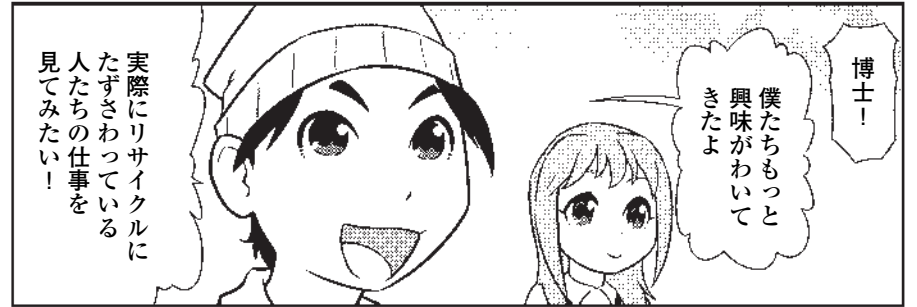
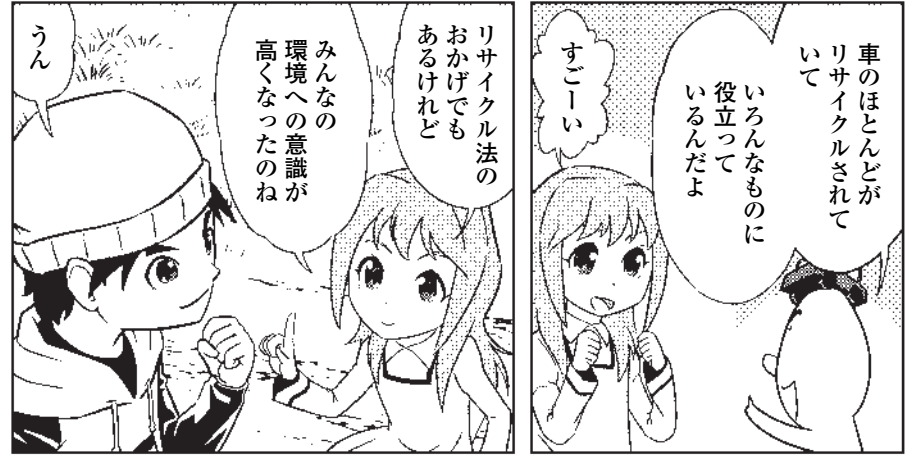


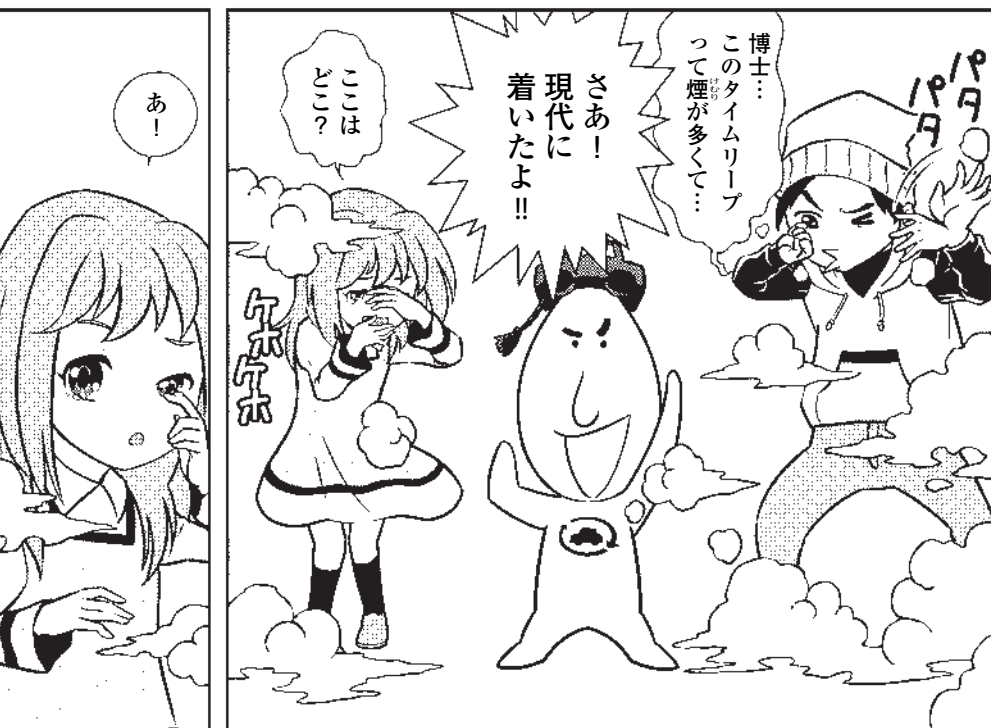


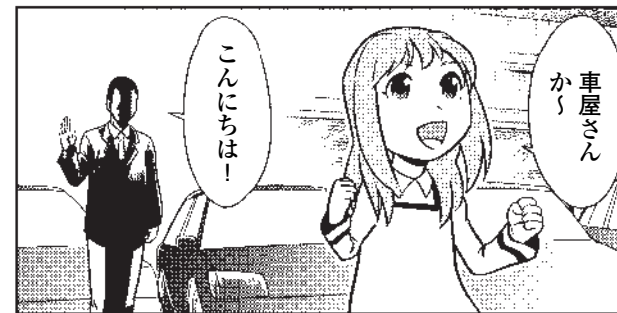
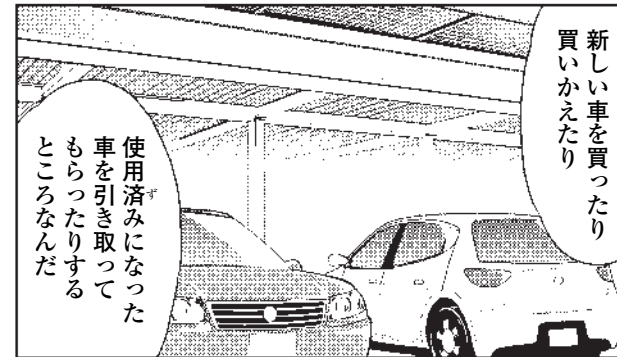
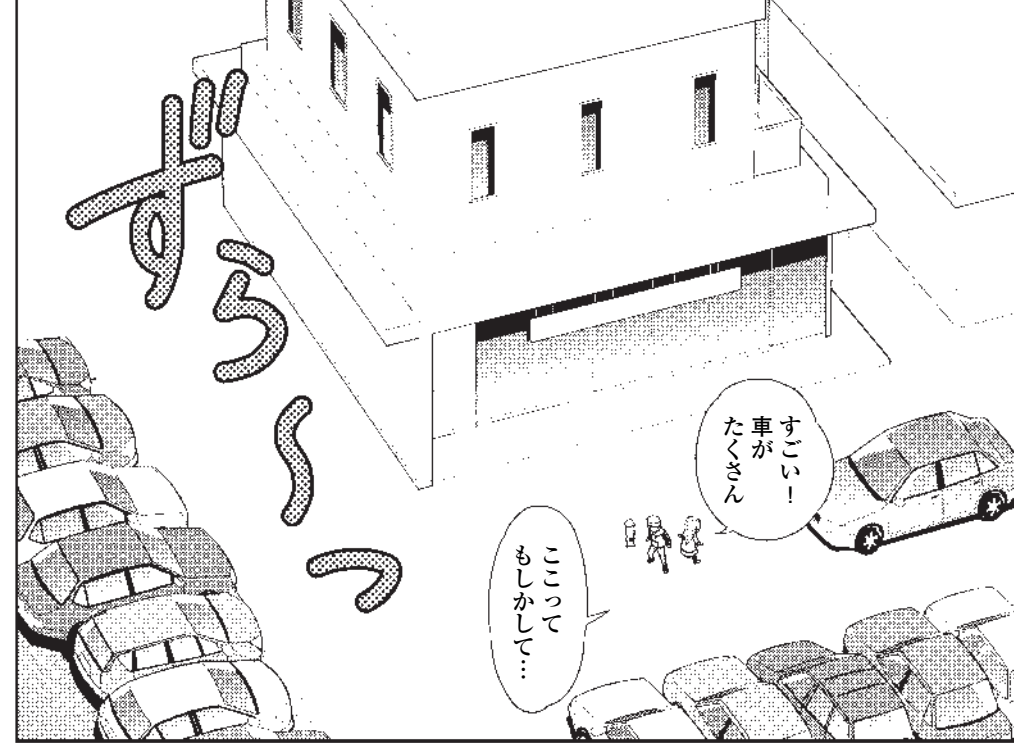
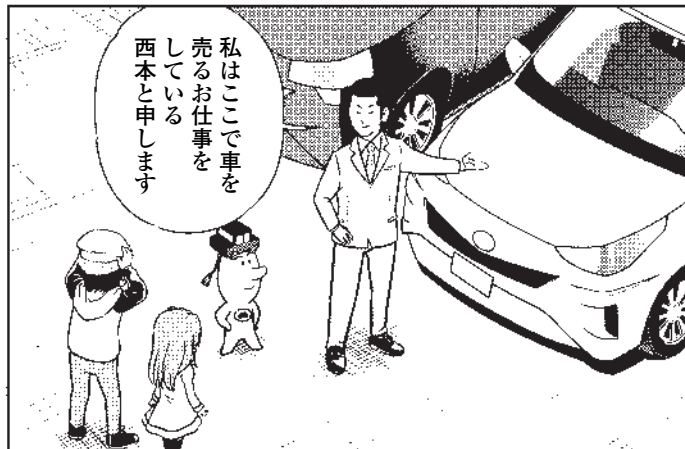
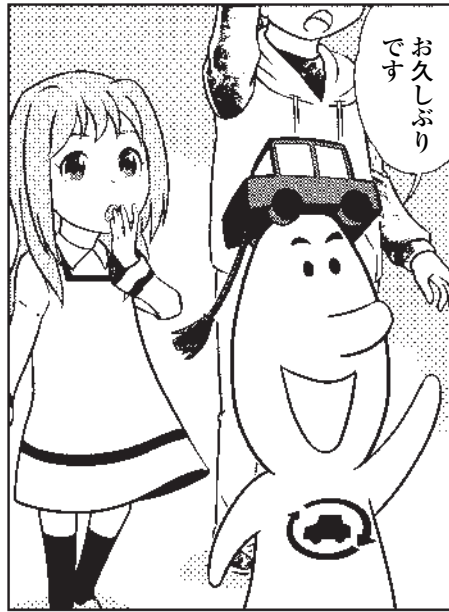


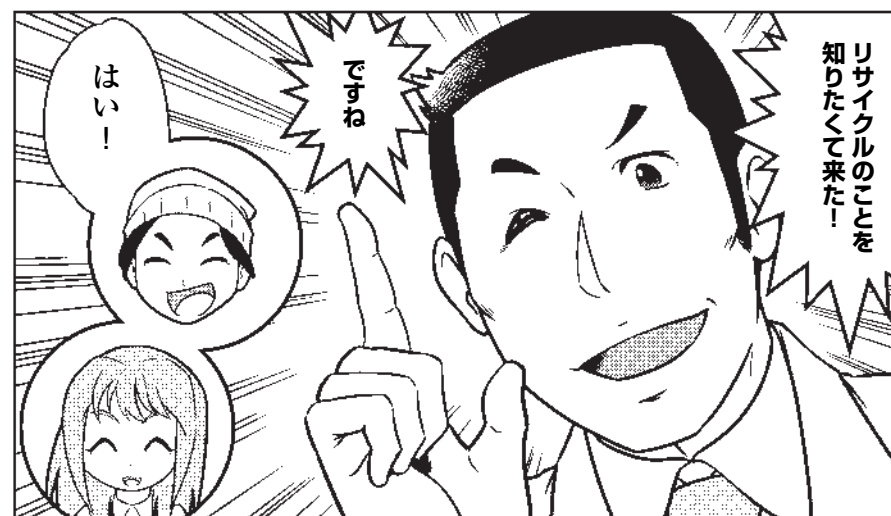
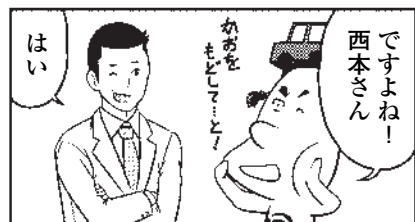
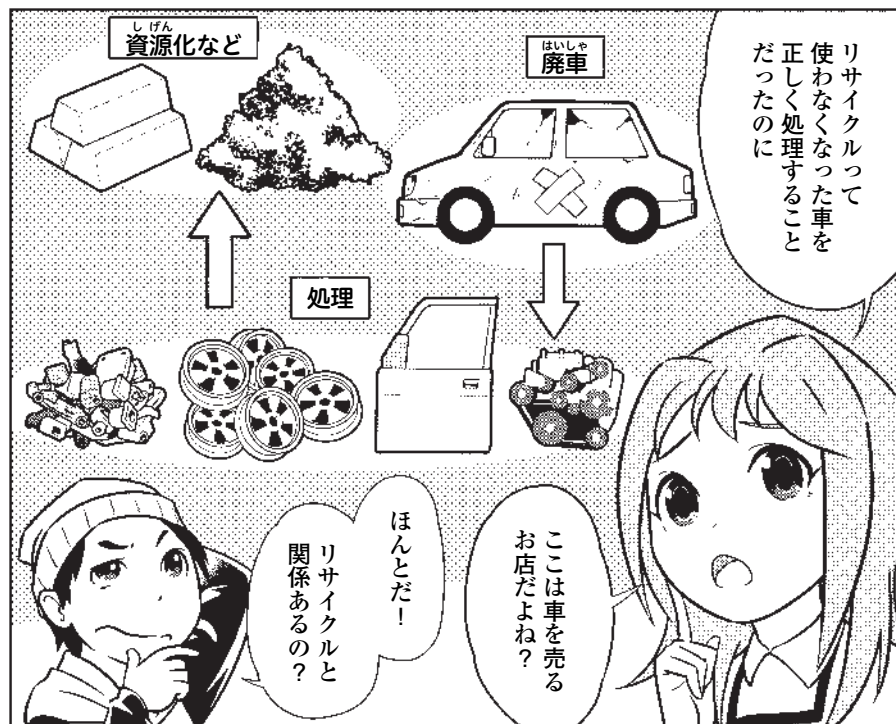


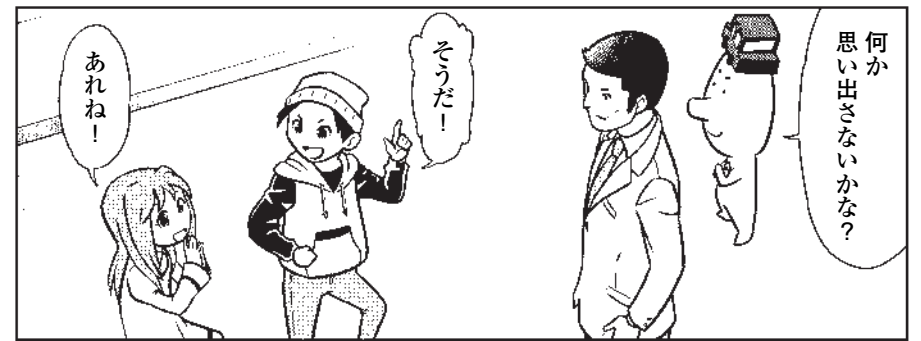
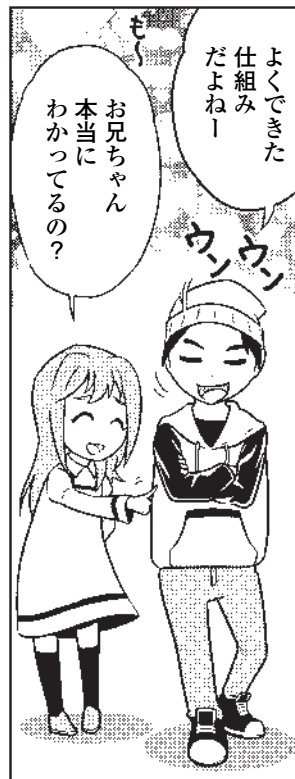
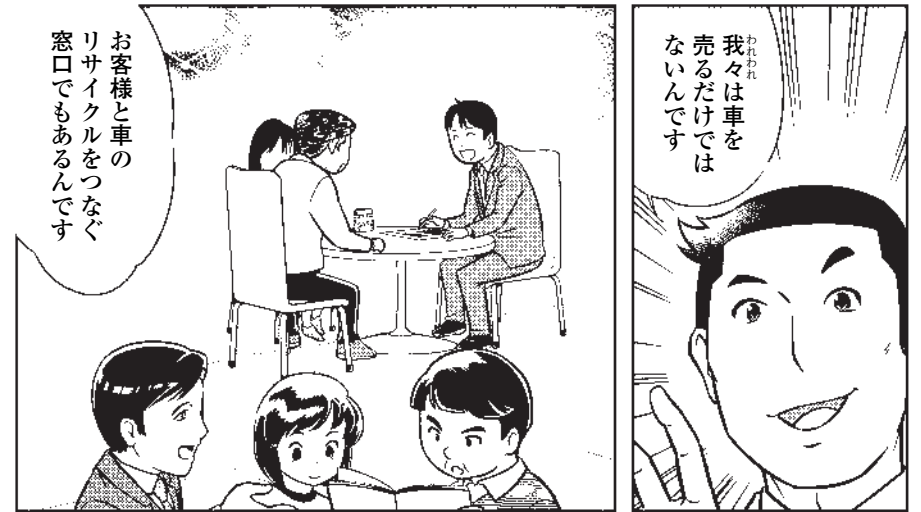
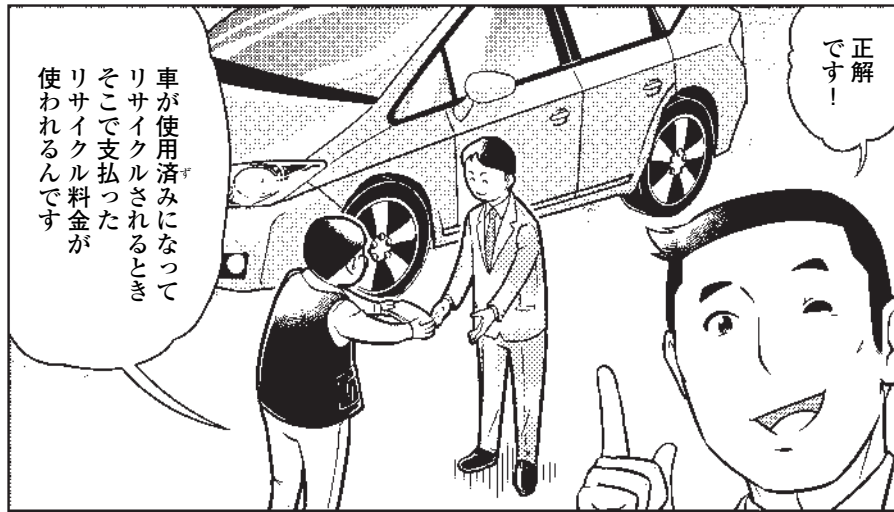


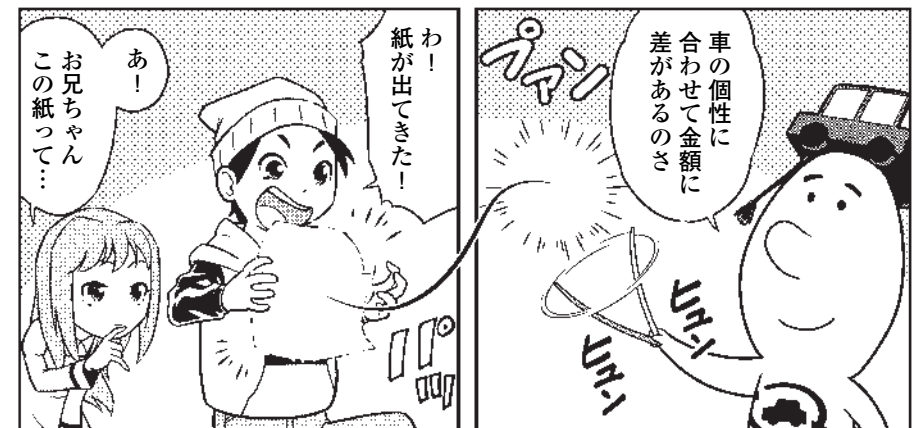
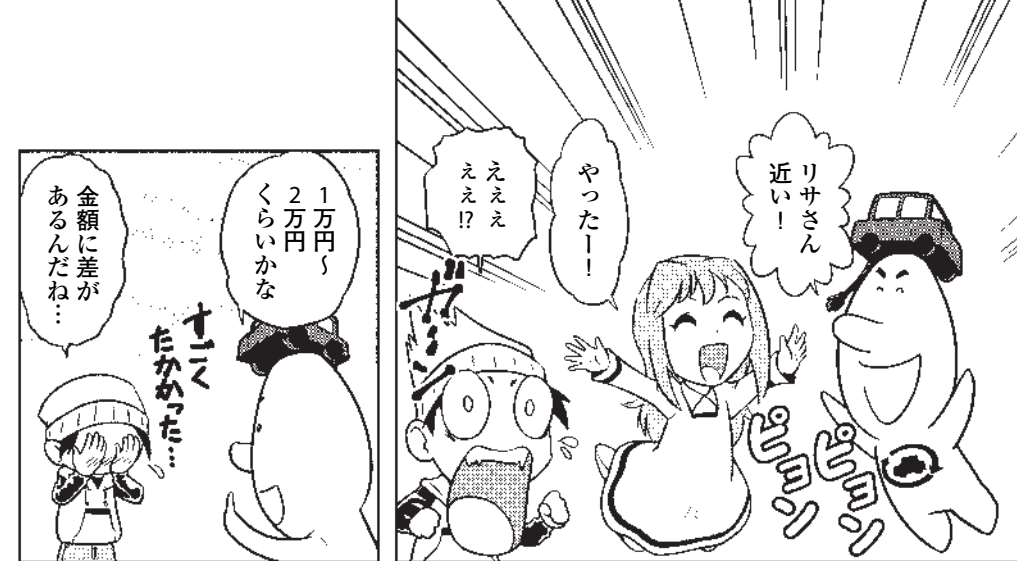
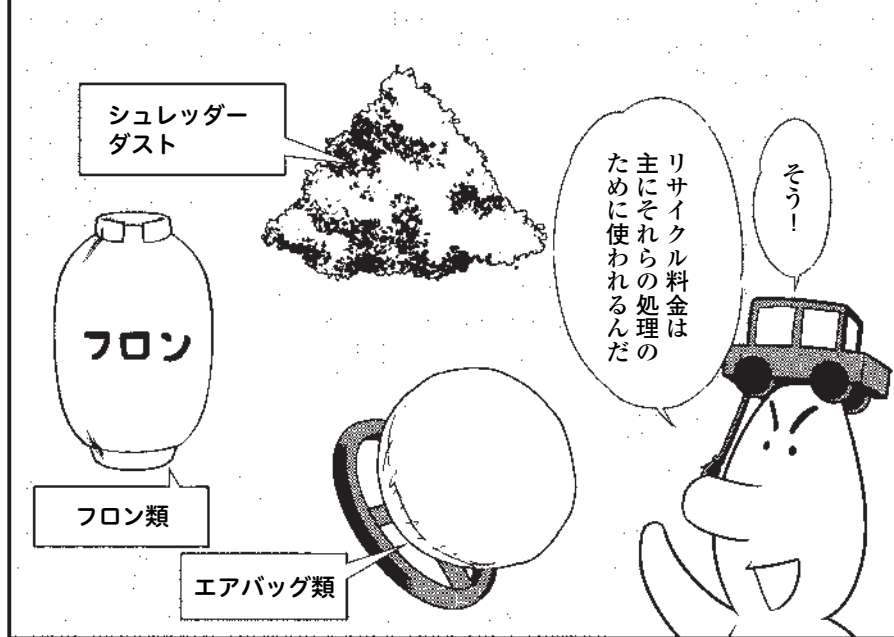








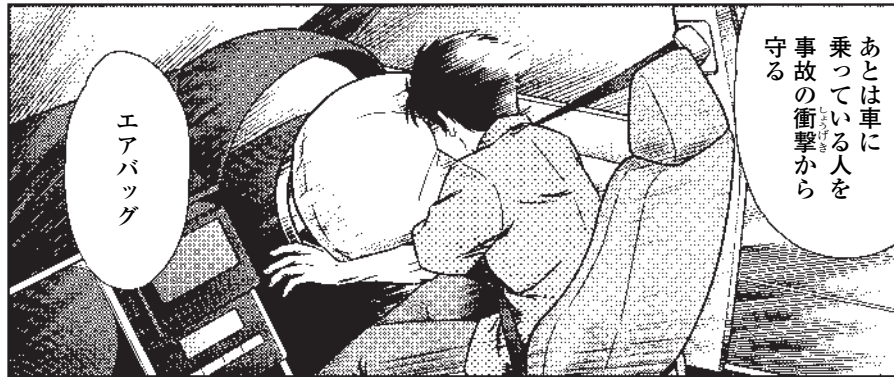




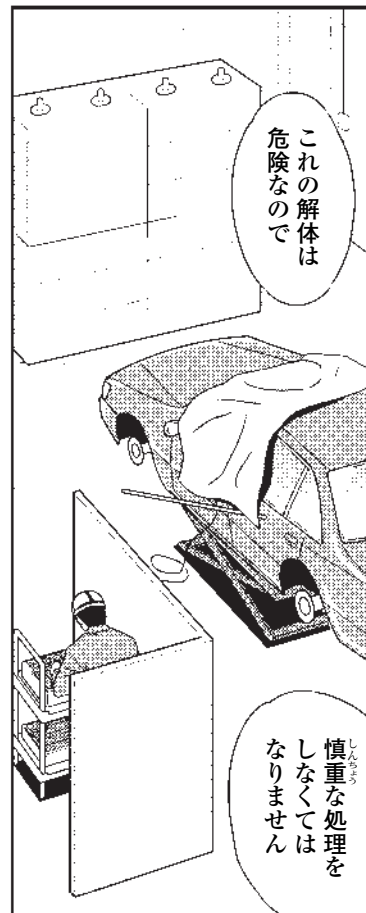
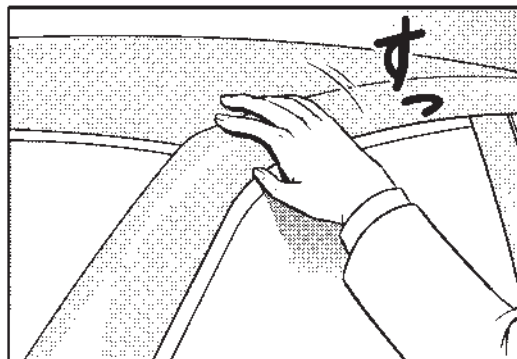
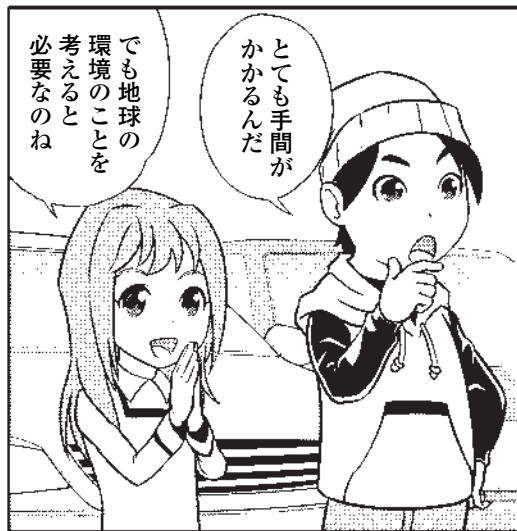
あの3品目が書いてある

リサイクル料金	
シュレッダーダスト料金	¥7,500
エアバッグ類料金	¥1,250
フロン類料金	¥1,050
情報管理料金	¥130
預託金額合計	¥9,930

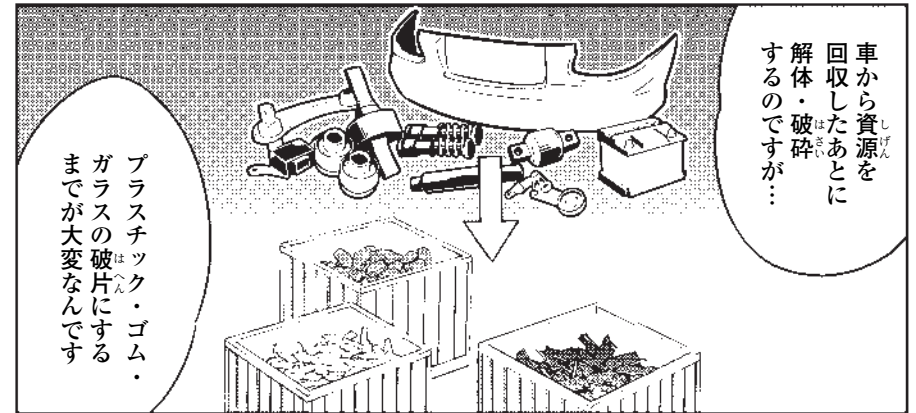
リサイクル料金が何に使われるかの料金表よ



あとは車に乗っている人を事故の衝撃から守る



慎重な処理をしなくてはなりません



車から資源を回収したあとに解体・破碎するのですが…



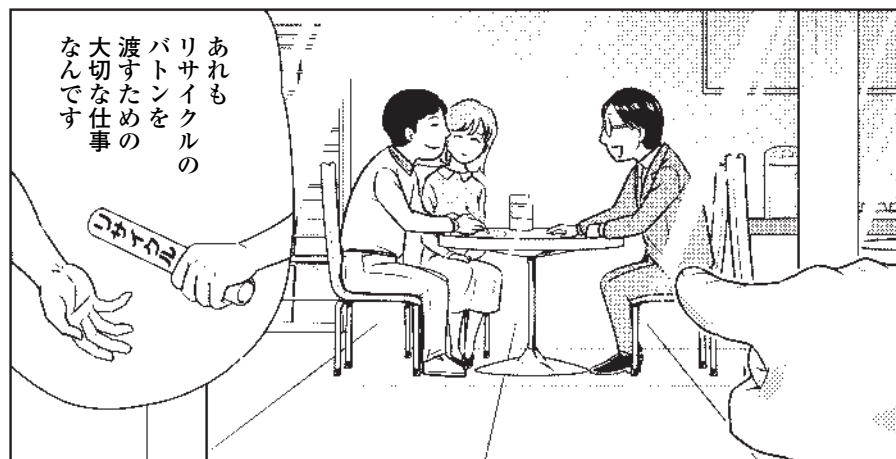
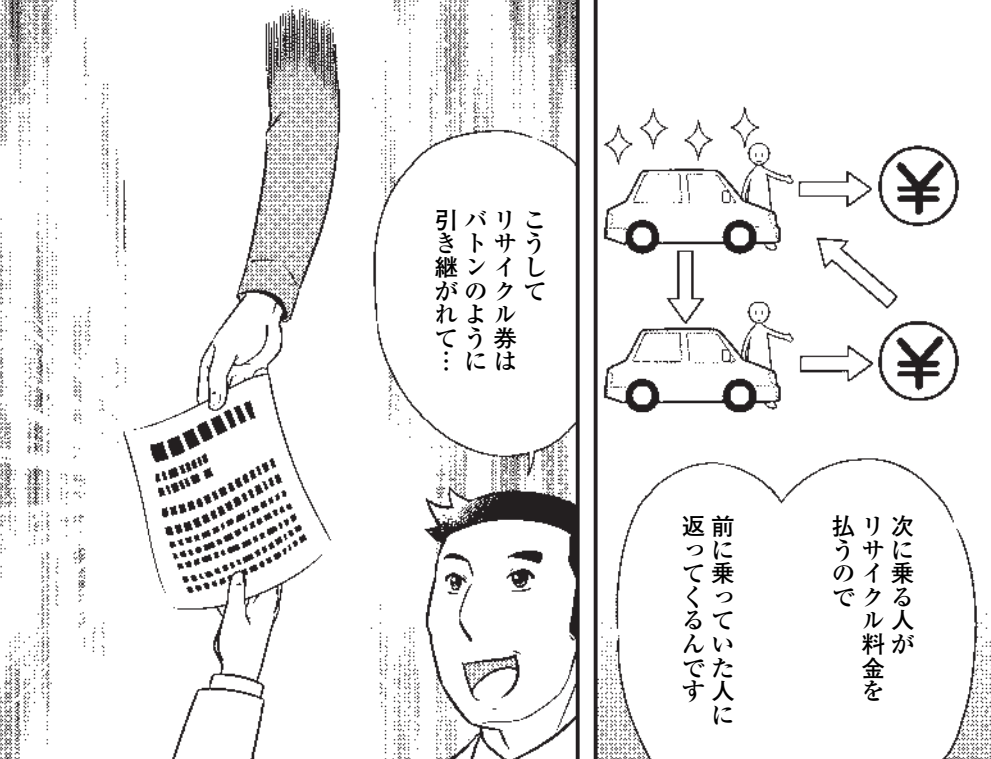
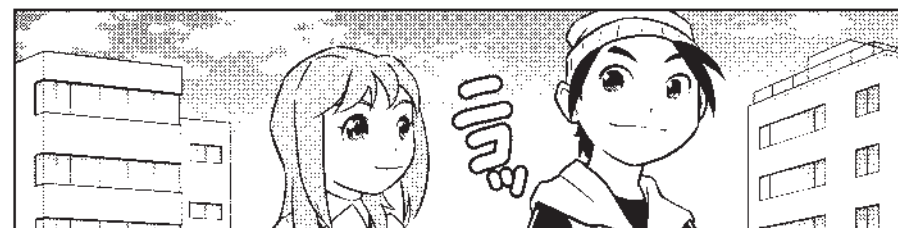
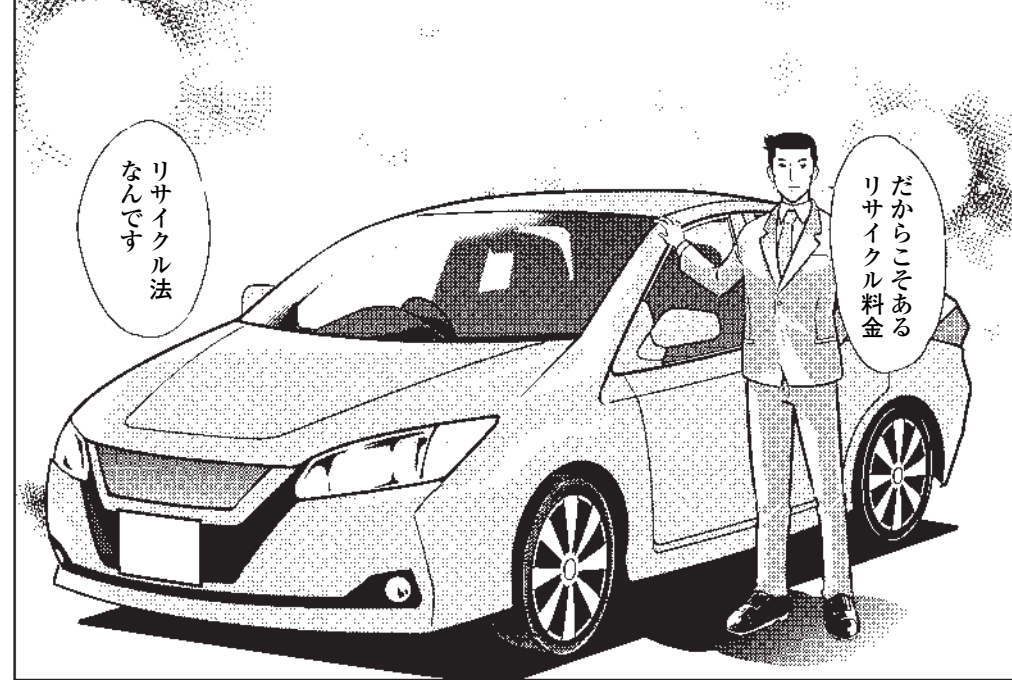
フロンガス

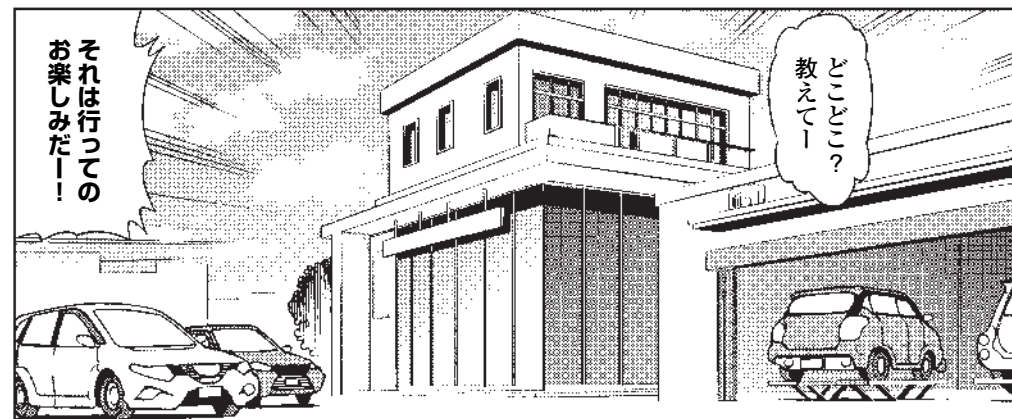
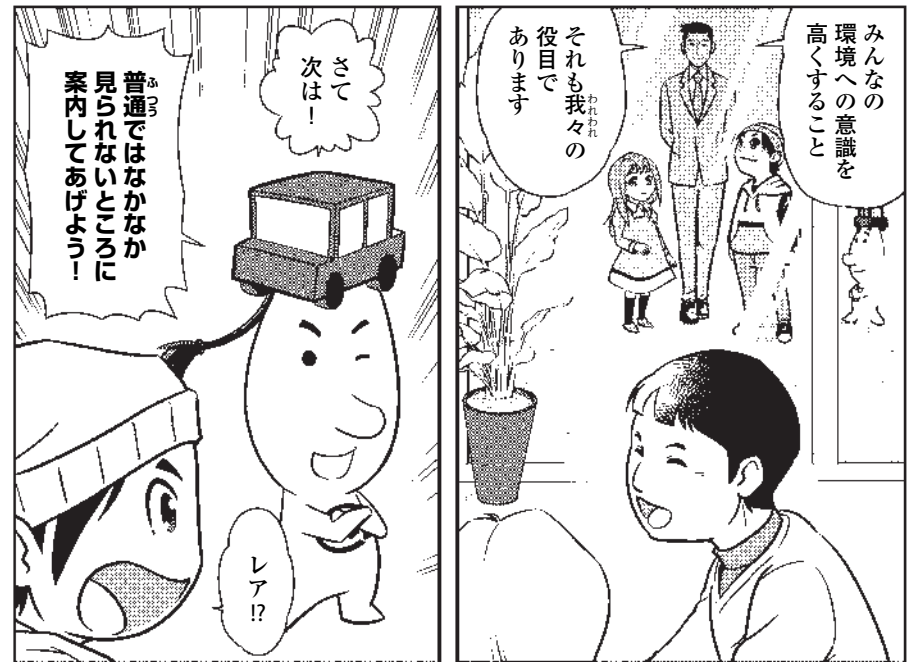
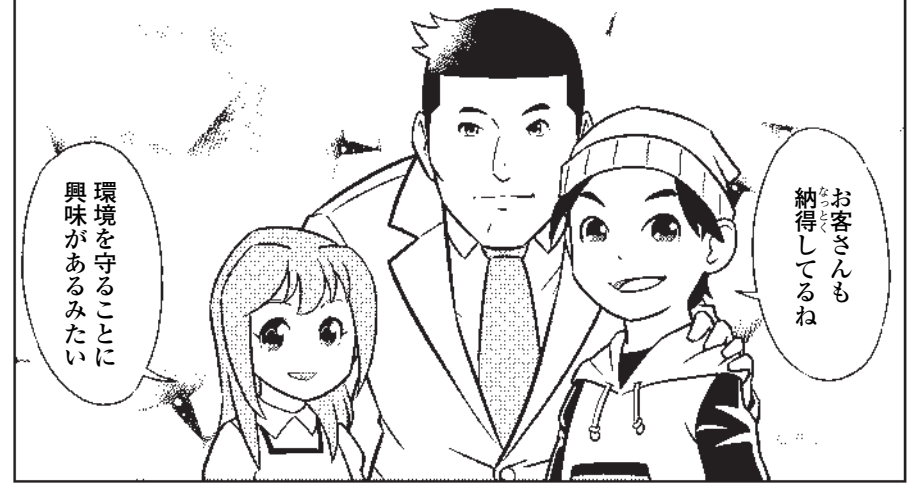


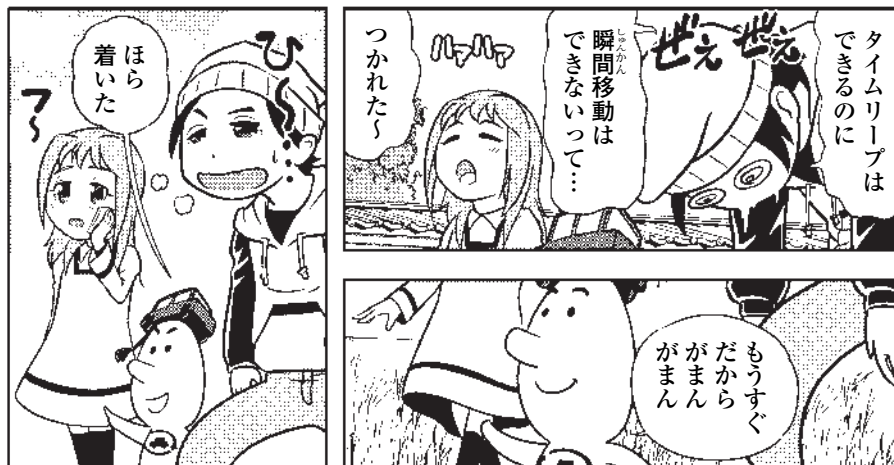
無害化させる技術が必要なんです

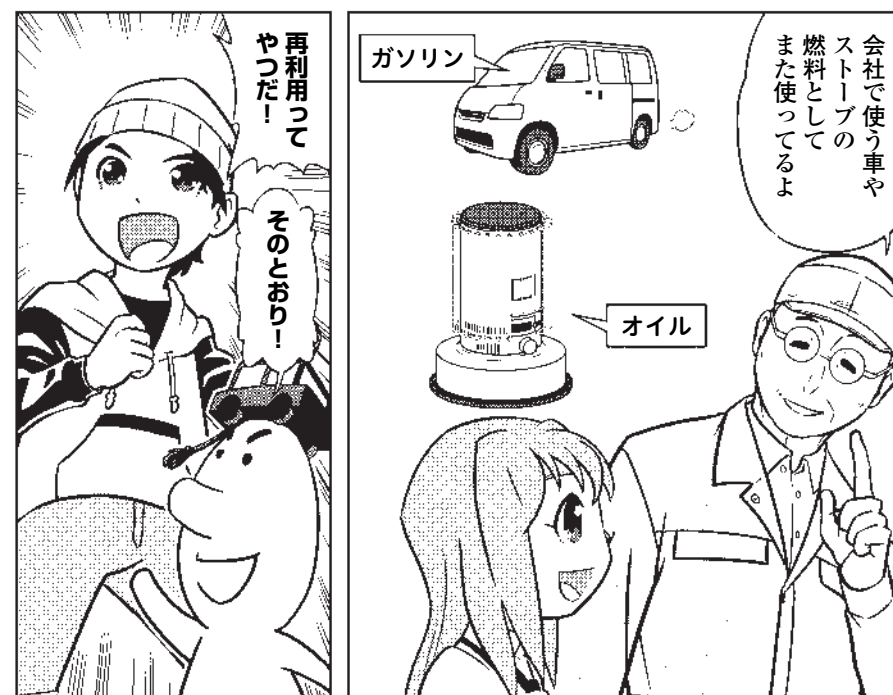
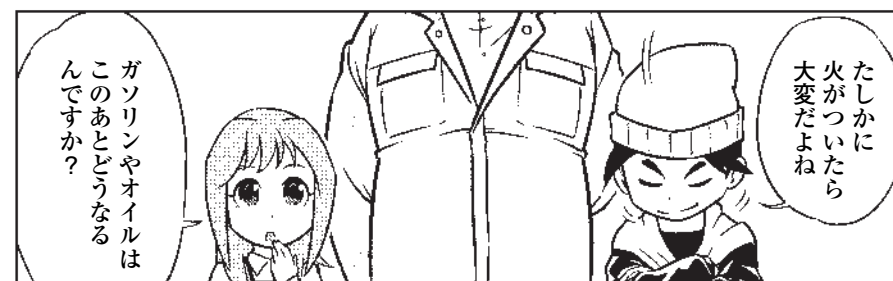
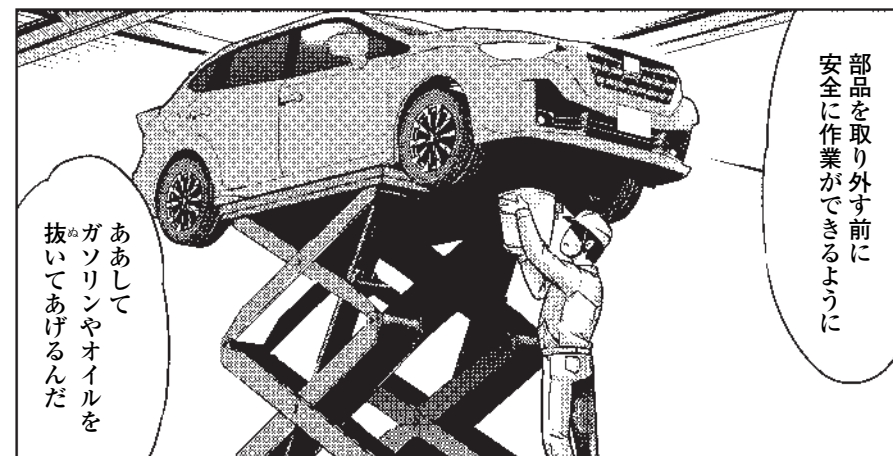
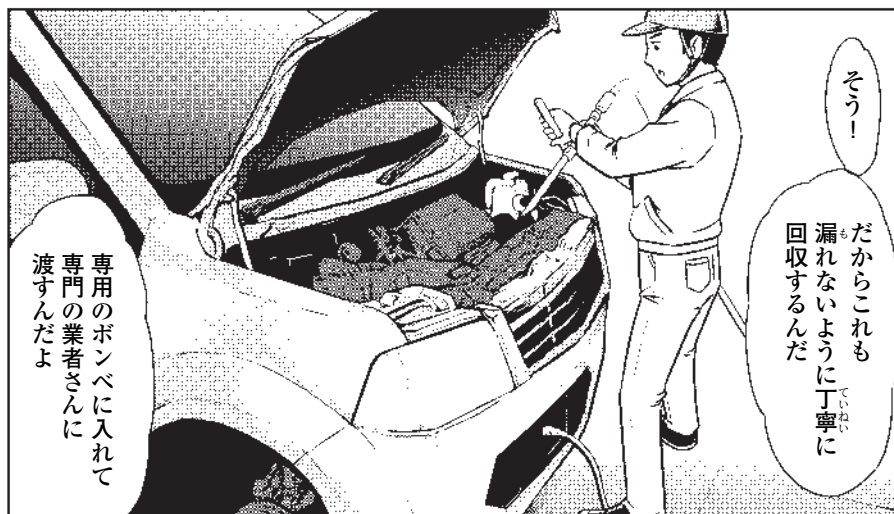
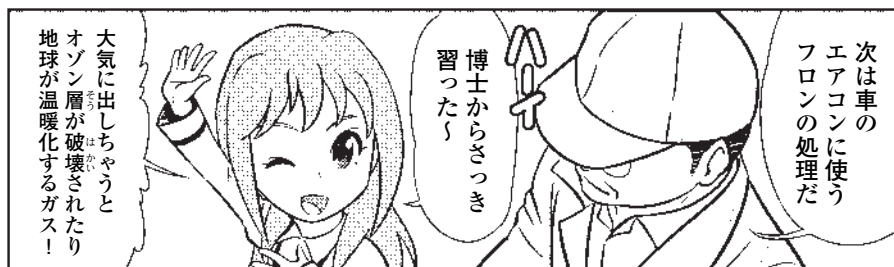


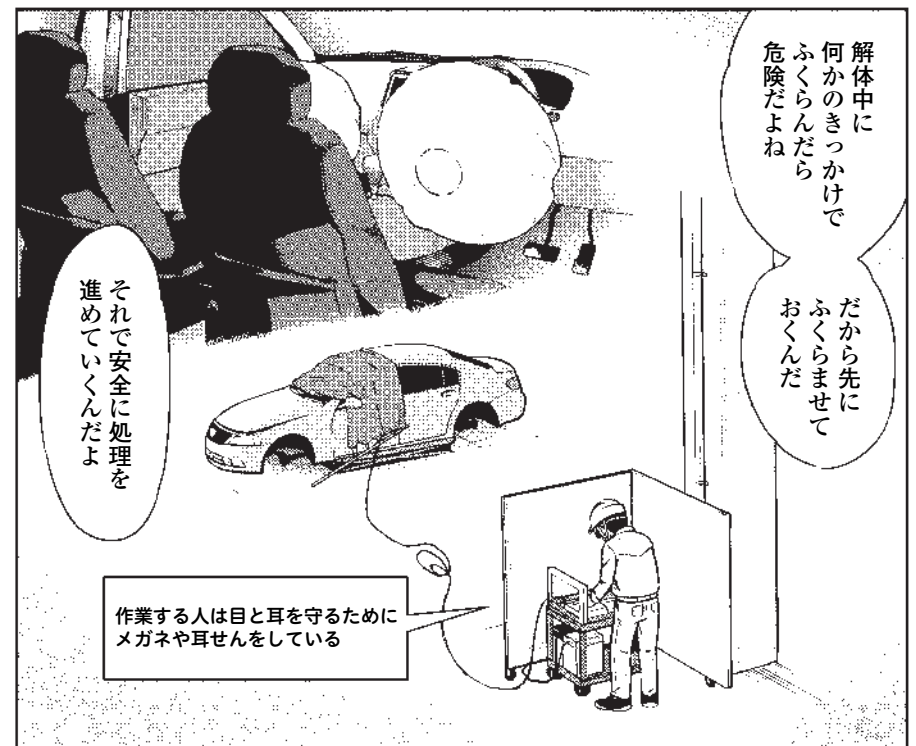
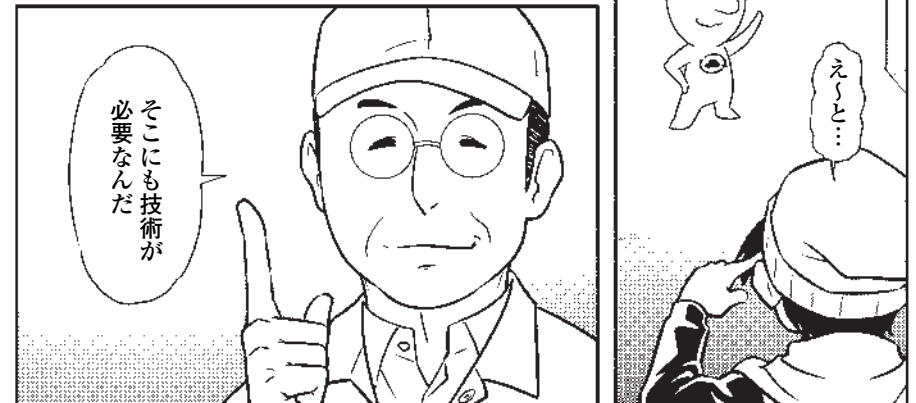
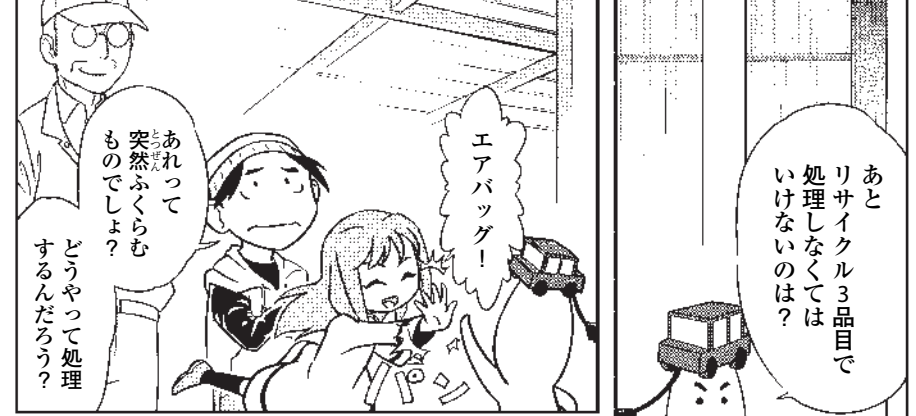
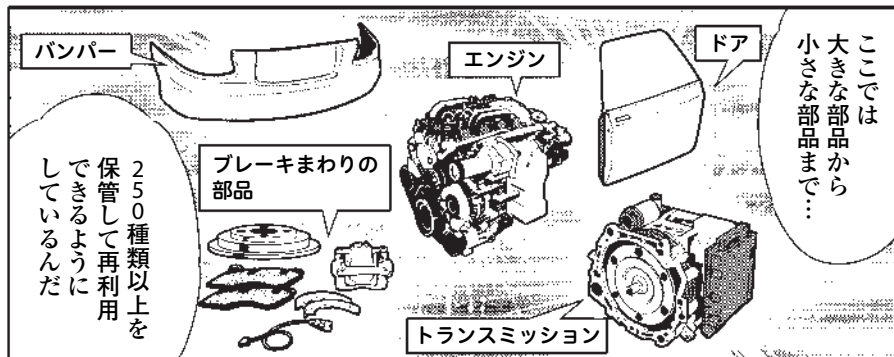
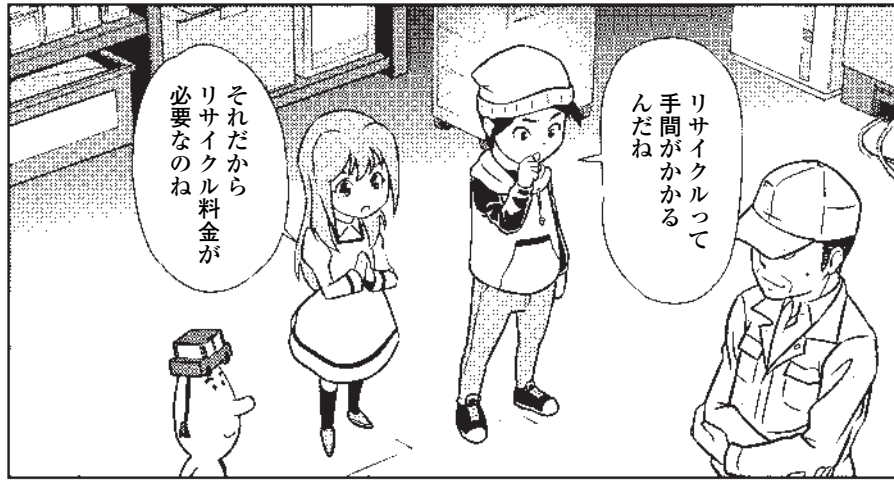
それにより自然災害が起こったり農作物や動物にも影響をおよぼします

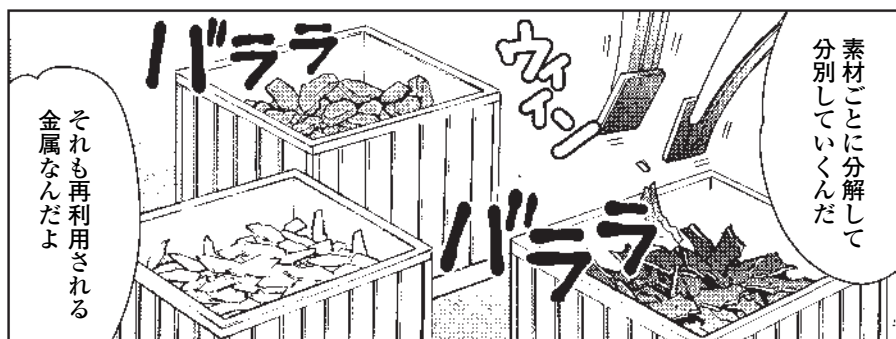


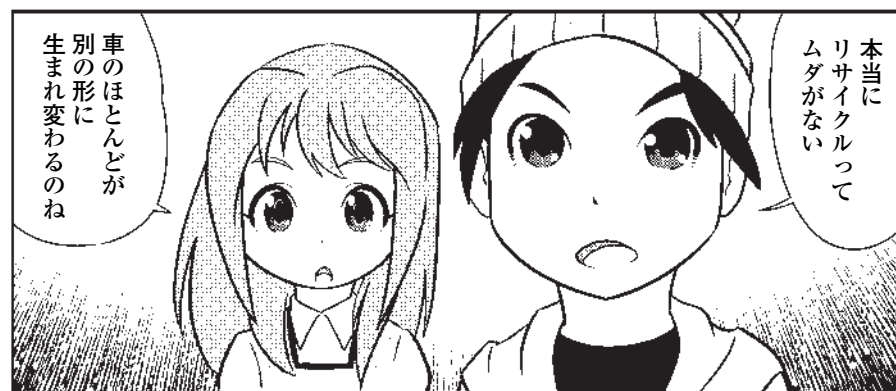
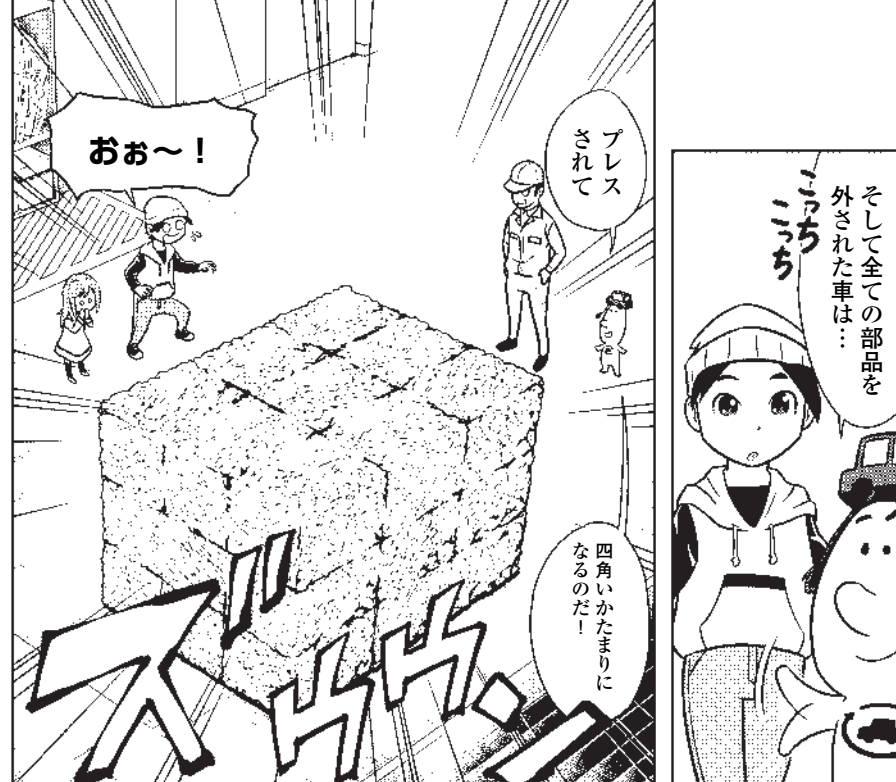
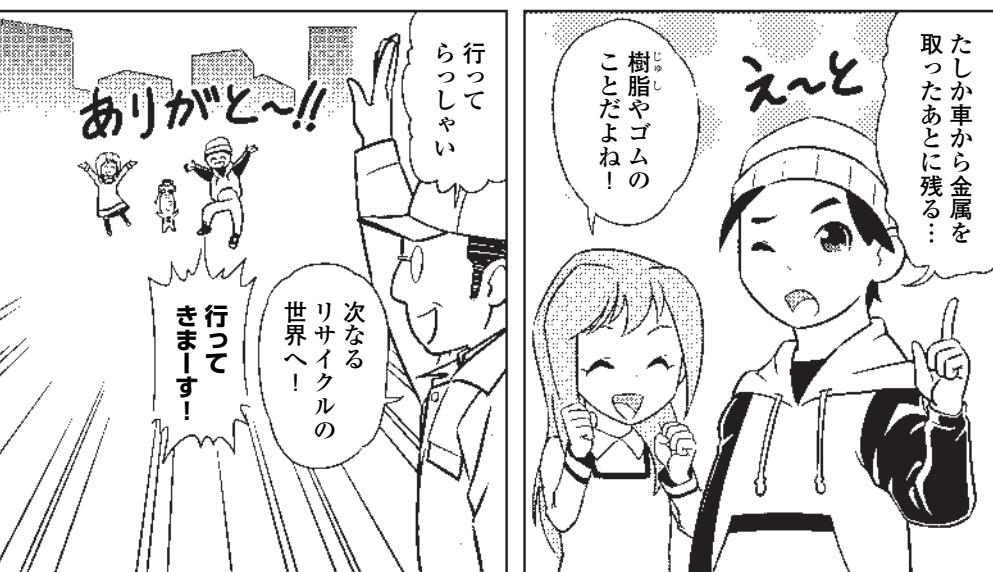


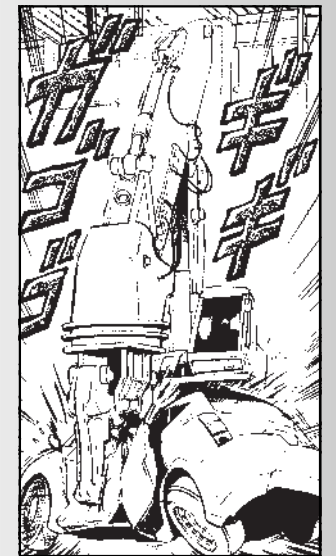
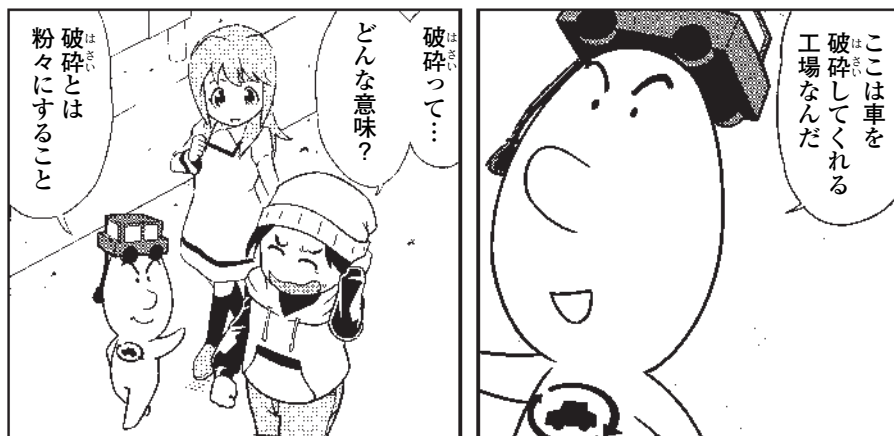
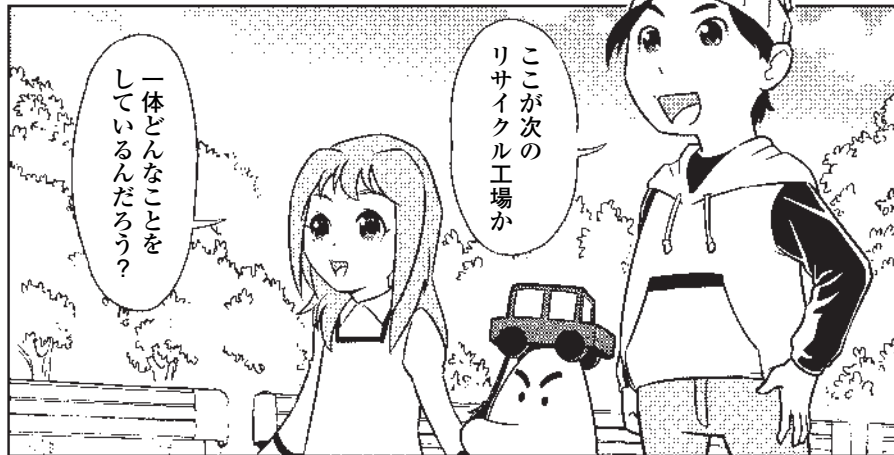
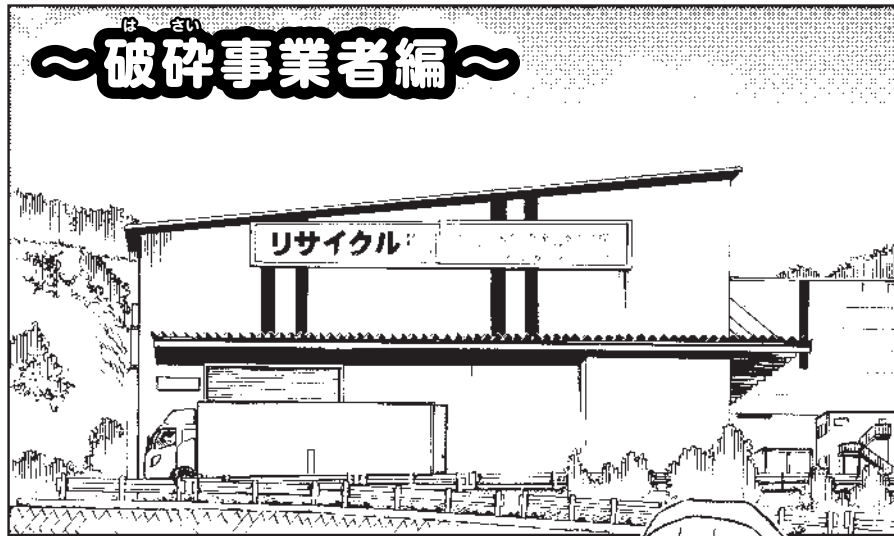


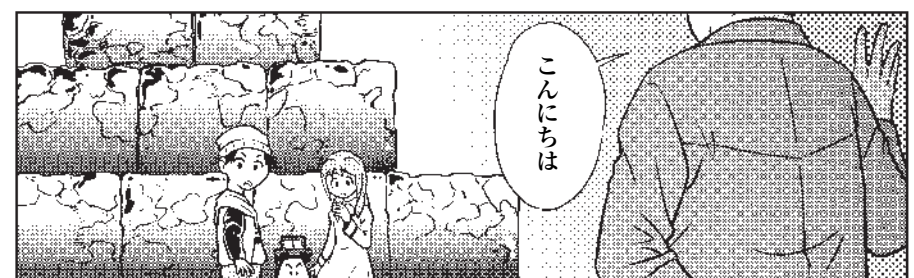
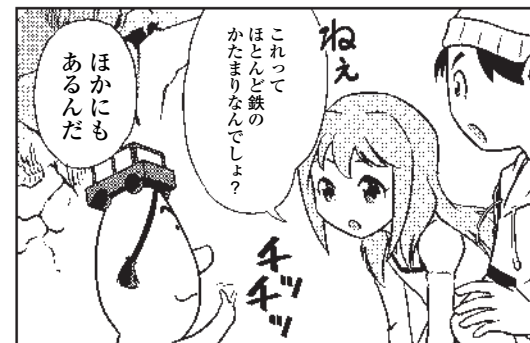
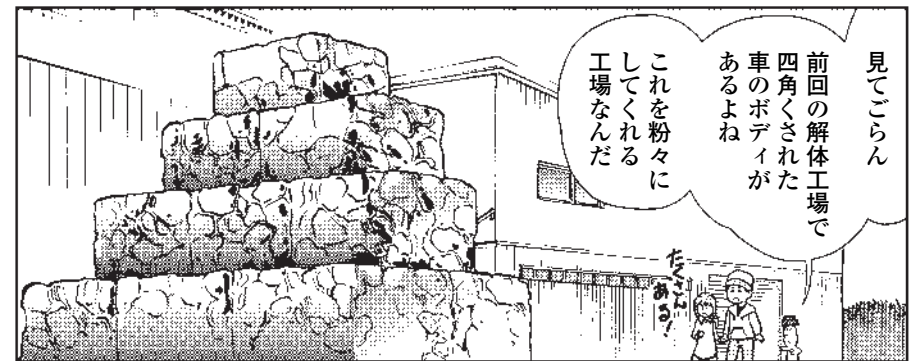
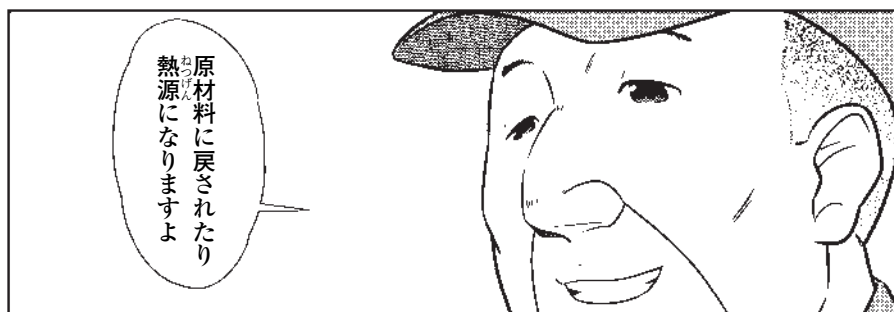
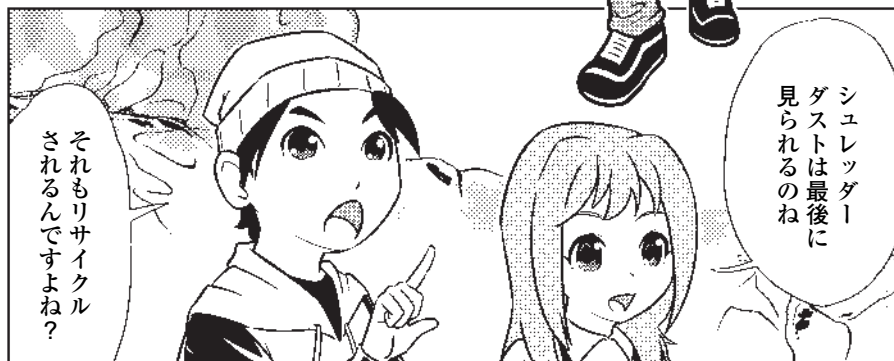


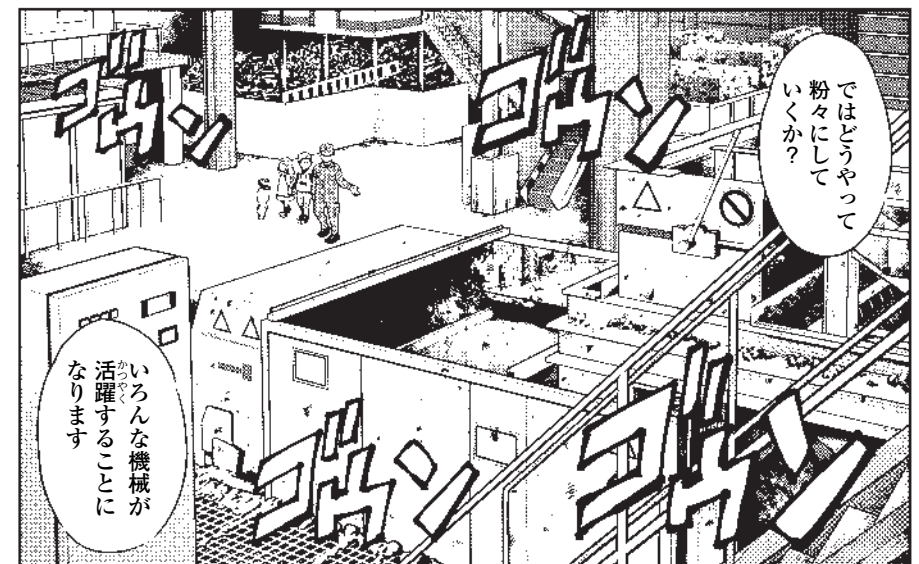
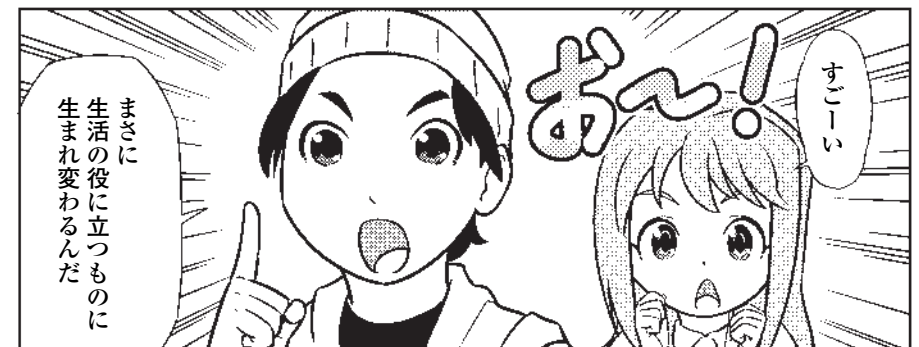
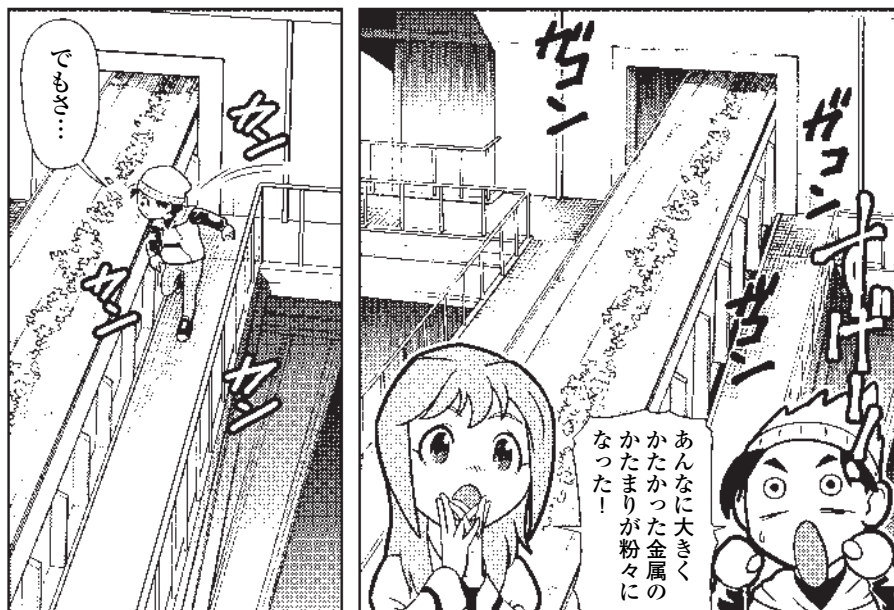


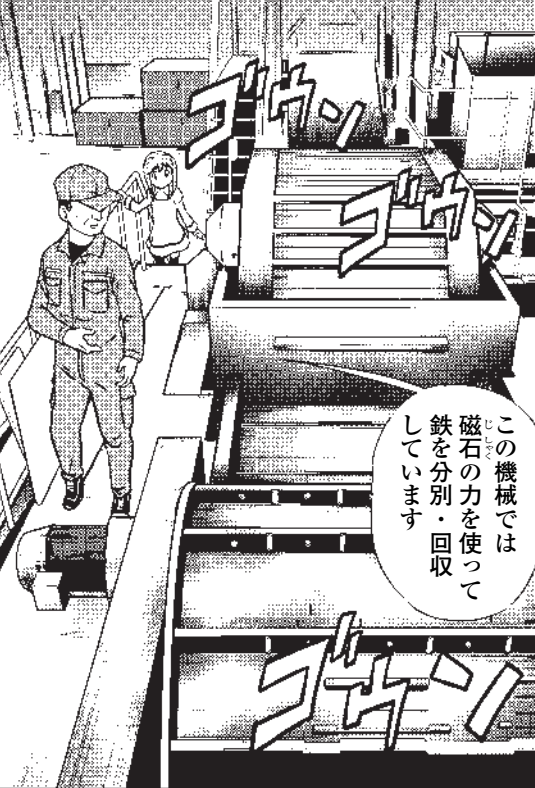




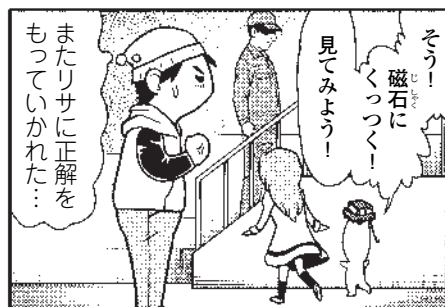








この機械では
磁石の力を使って
鉄を分別・回収
しています

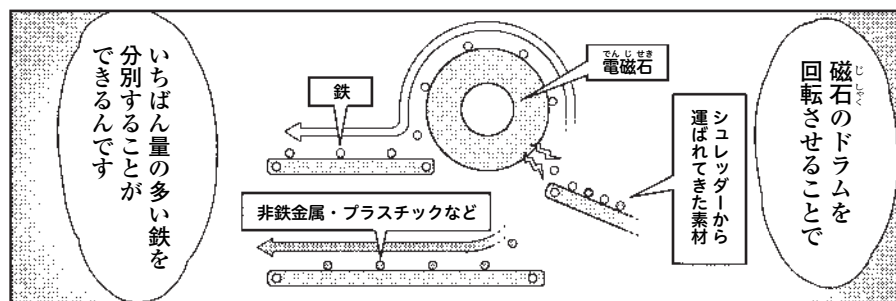


またリサに正解を
もっていかれた...

そう！
磁石に
くっつく！
見てみよう！



素材の性質を
利用している
んですよ

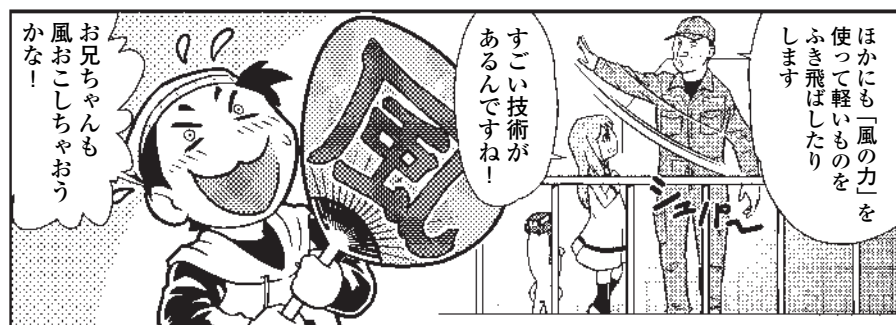


磁石のドラムを
回転させることで

シュレッダーから
運ばれてきた素材

鉄
非鉄金属・プラスチックなど

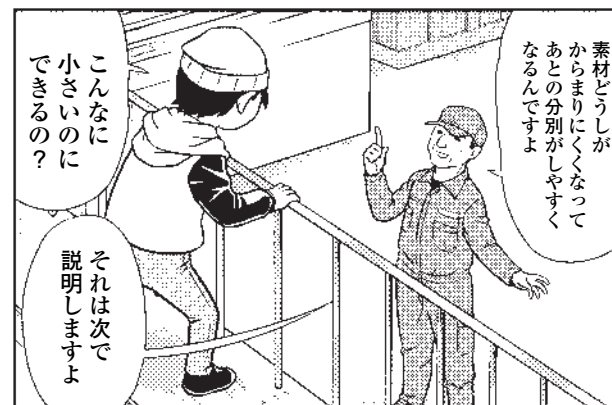
いちばん量の多い鉄を
分別することが
できるんです



ほかにも「風の力」を
使って軽いものを
ふき飛ばしたり
します

すごい技術が
あるんですね！

お兄ちゃんも
風おこしちゃおう
かな！

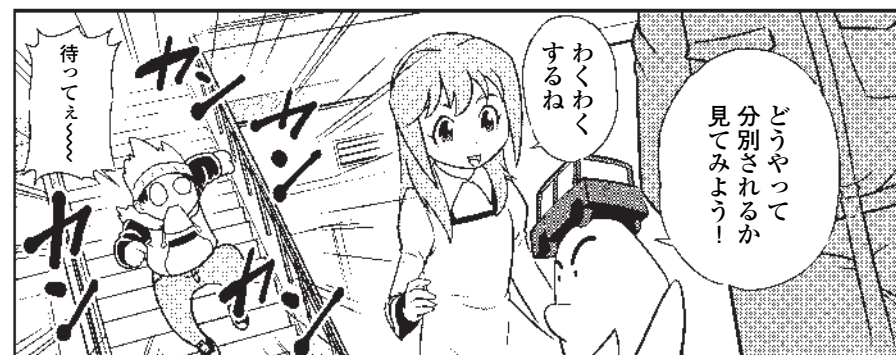


素材どうしが
からまりにくくなって
あとの分別がしやす
くなるんですよ

それは次で
説明しますよ
できるの？



どうしてこんなに
小さくなる
んだろう？



どうやって
分別されるか
見てみよう！

わくわく
するね

待ってえ〜



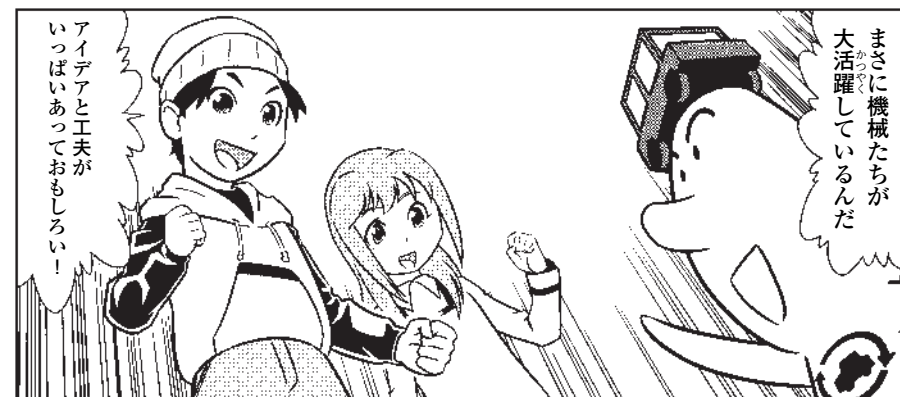
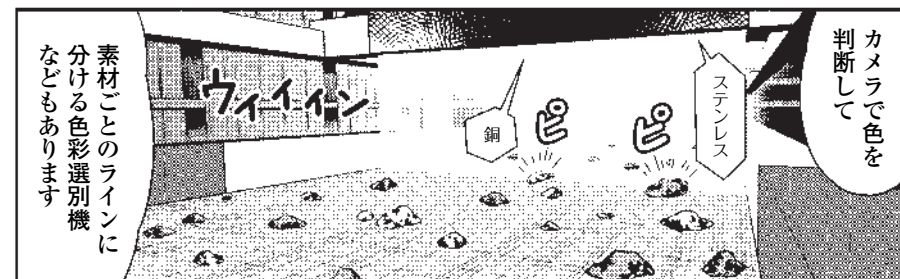
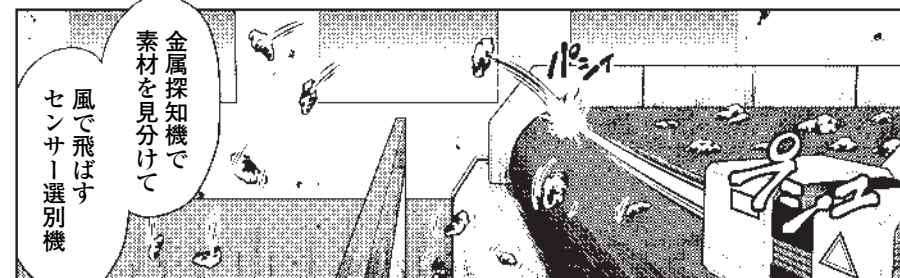
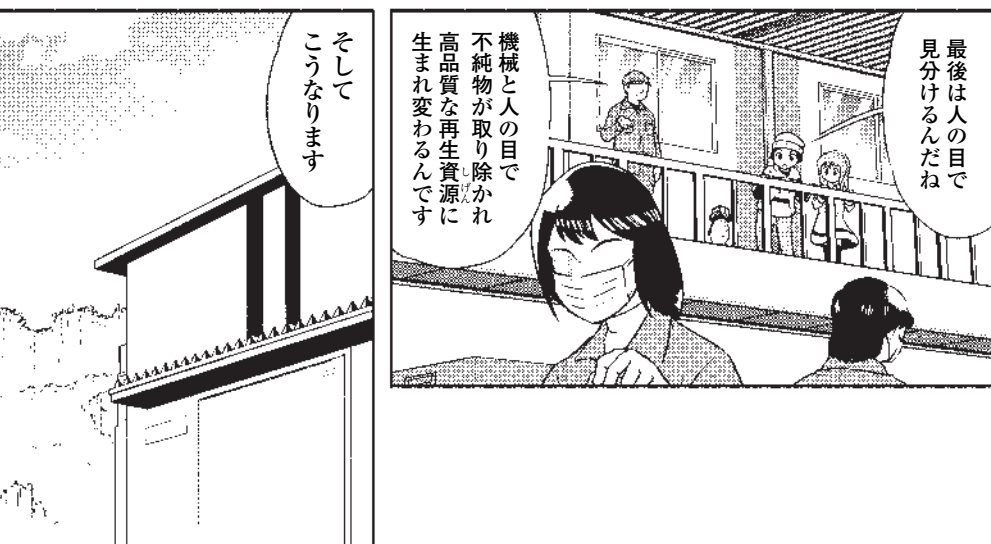
磁石にくっつくー！

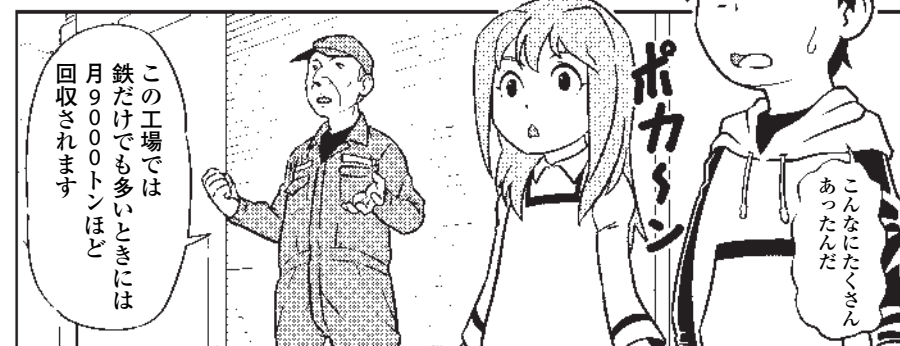
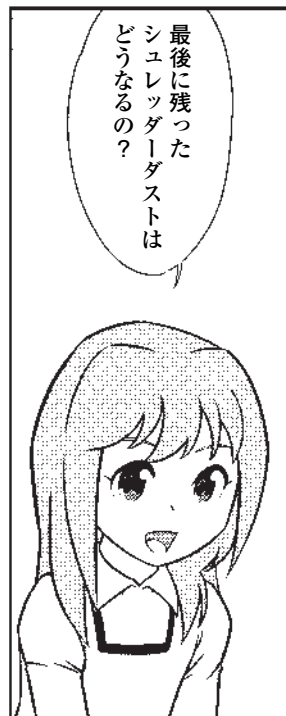
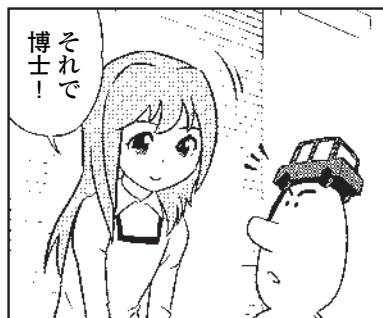


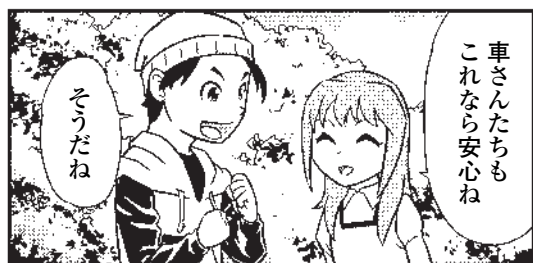
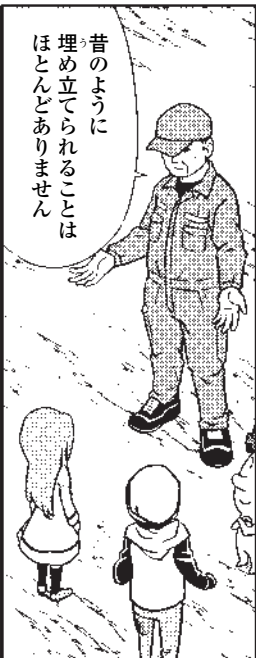
今度こそ正解して
兄のイゲンを
見せつけないと

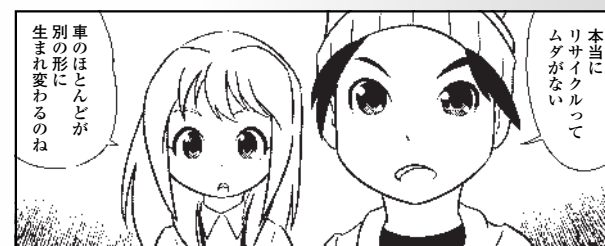
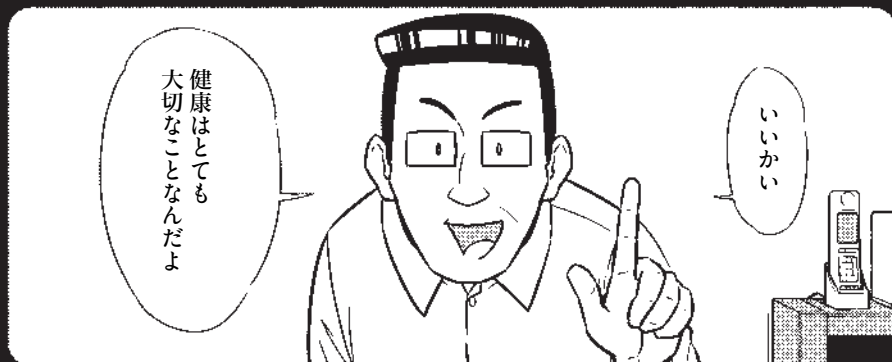


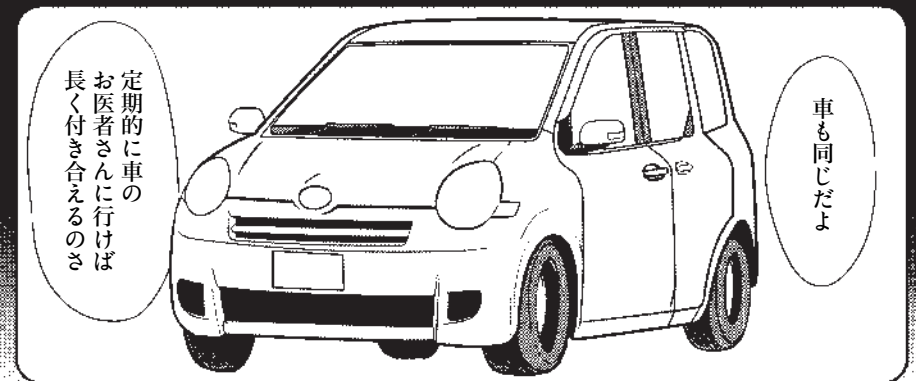
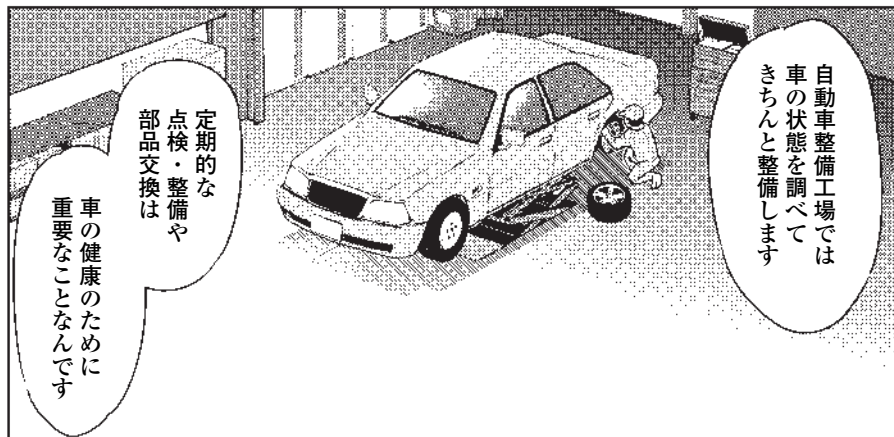
さあ
鉄といったら？
どんな特徴が
ある？

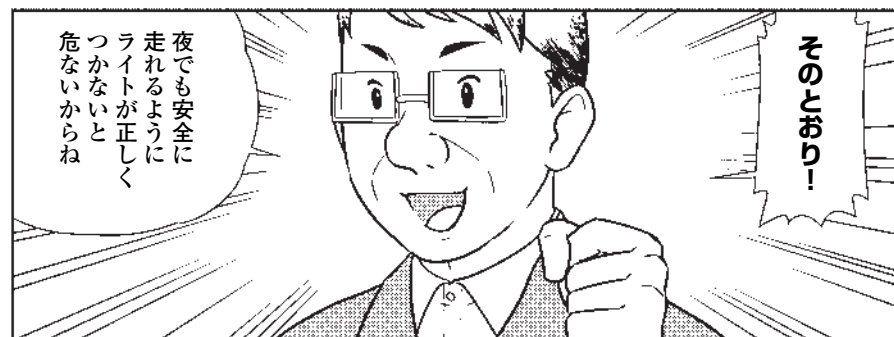
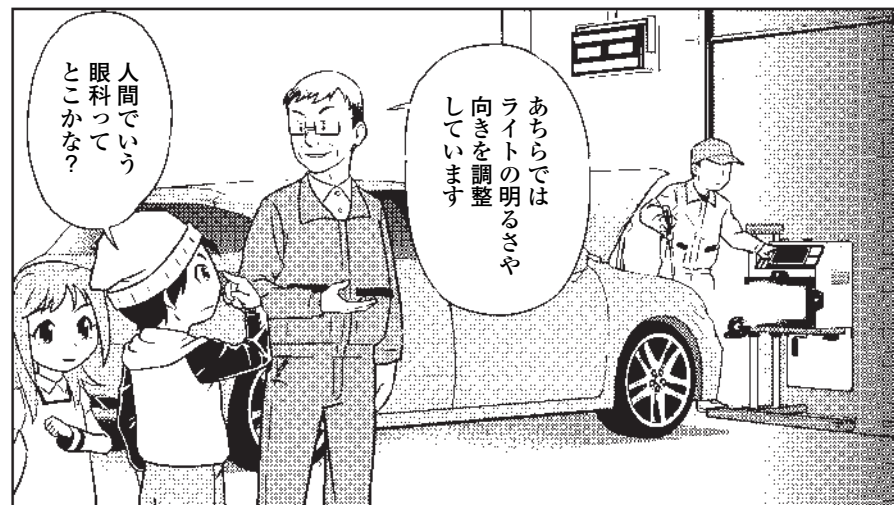
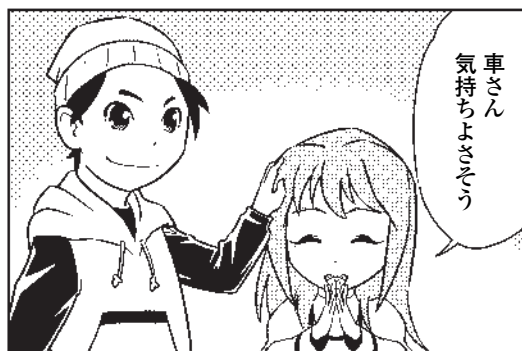
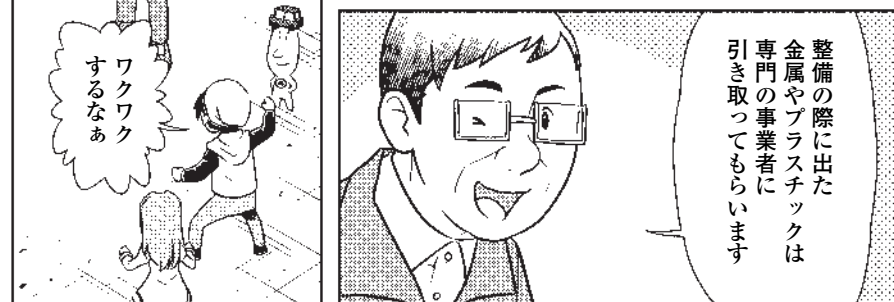
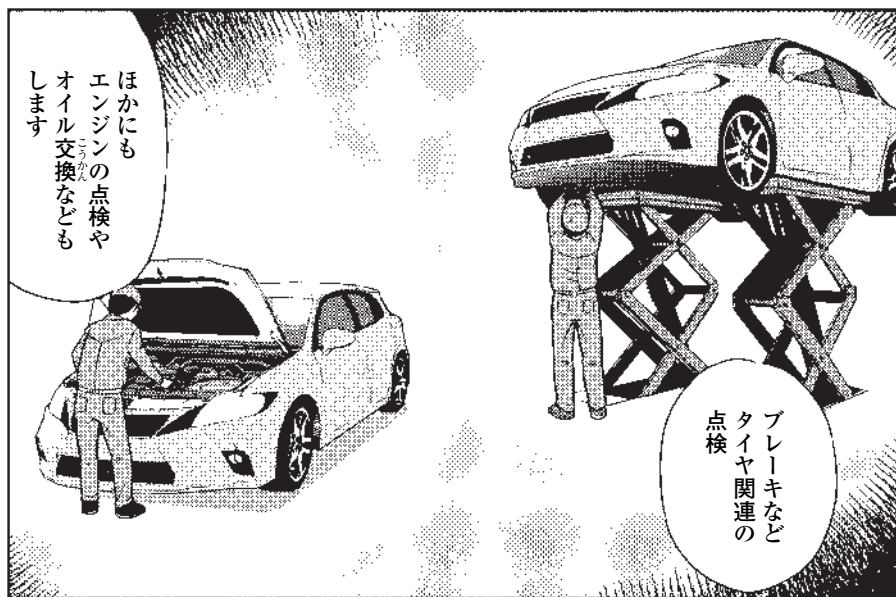


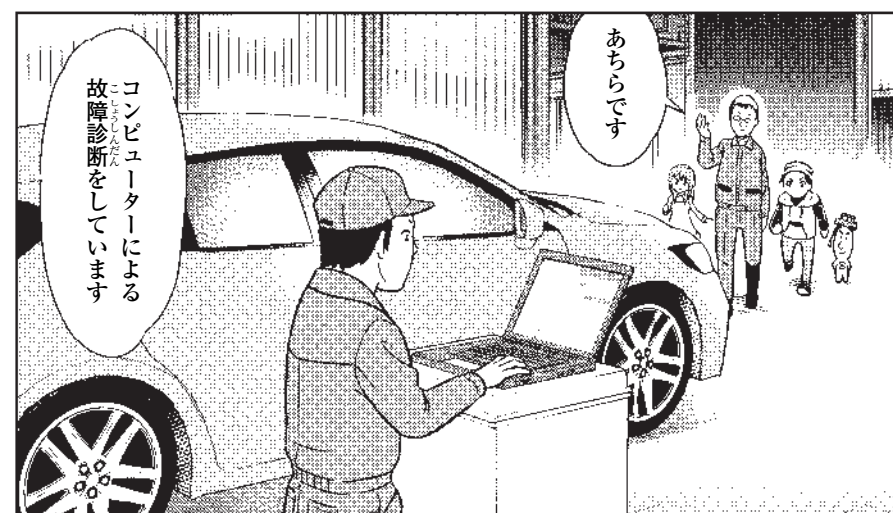
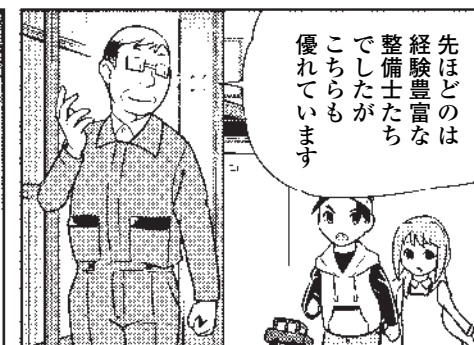
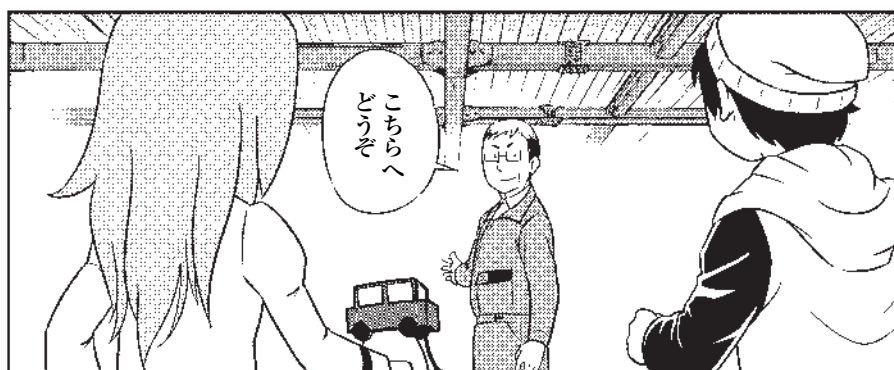
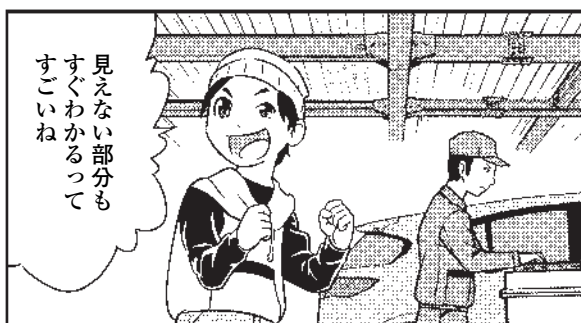
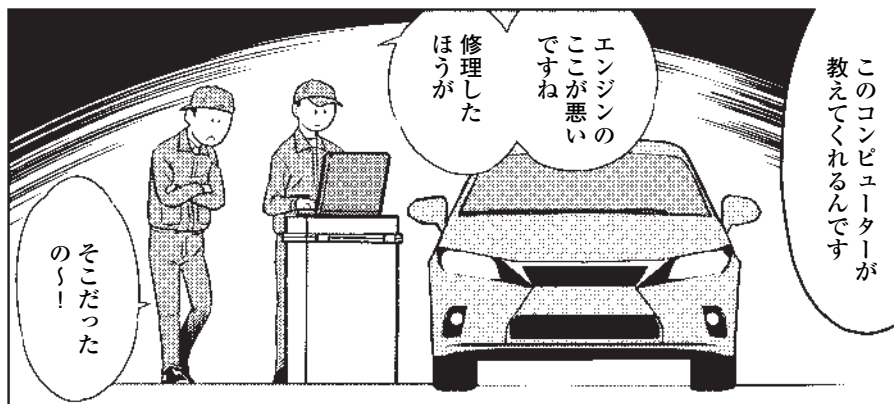


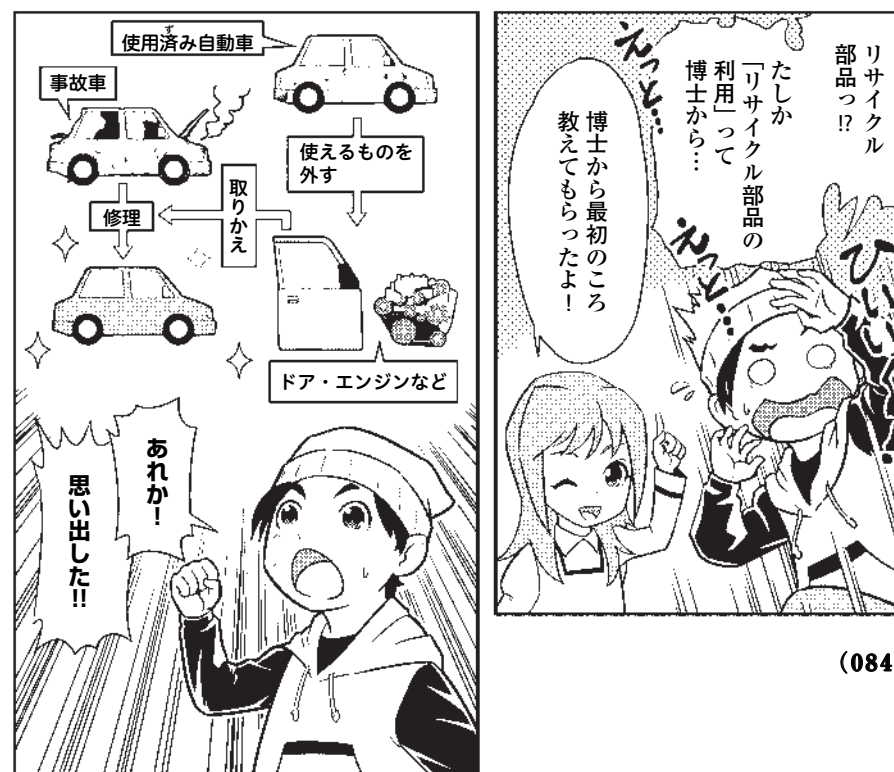
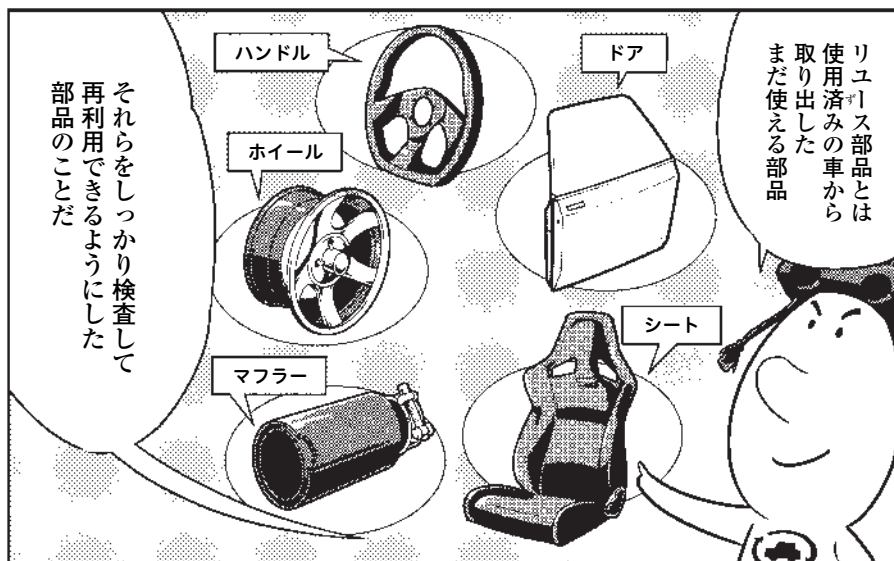
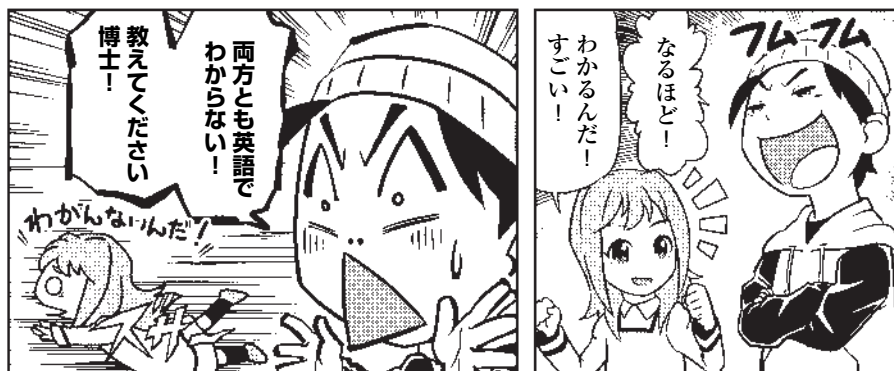
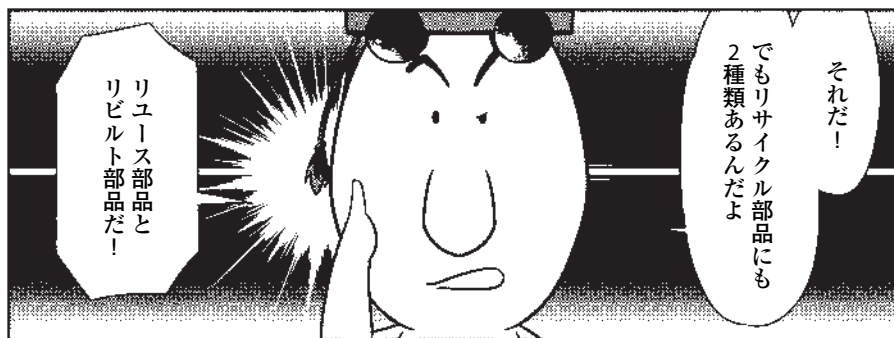


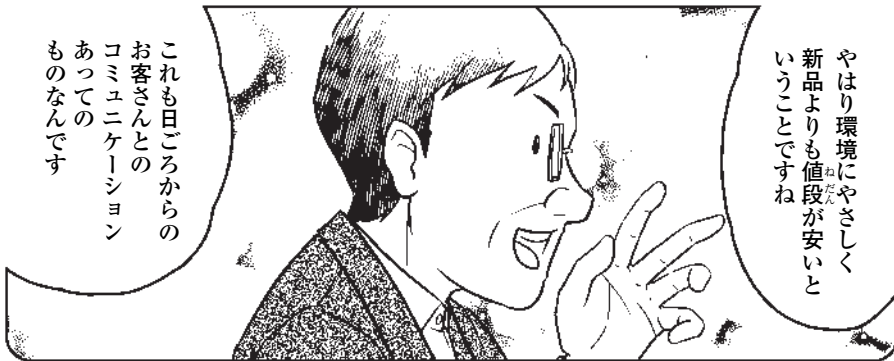
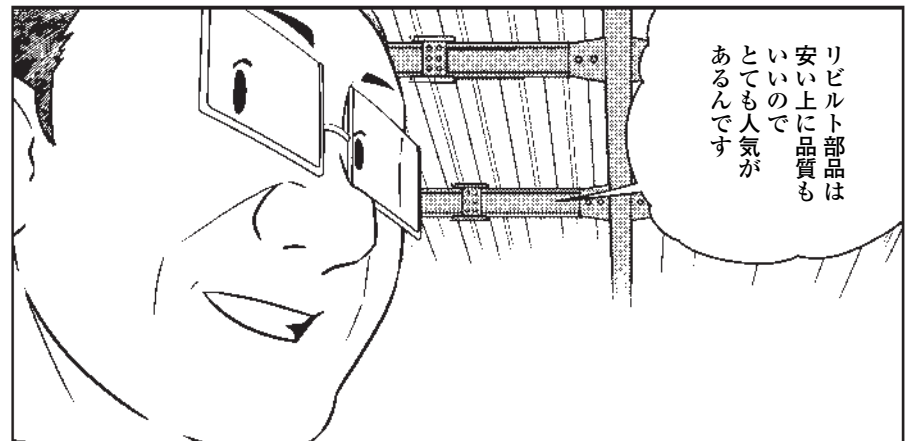
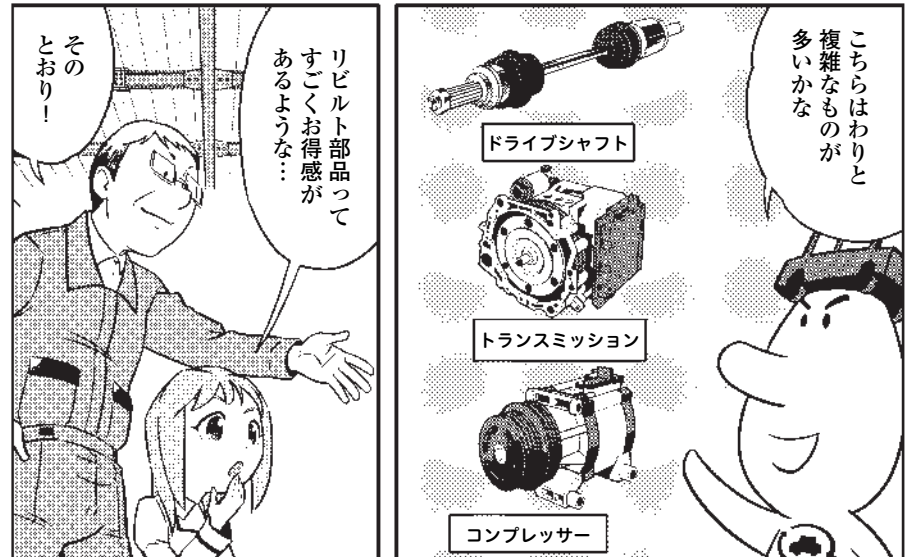
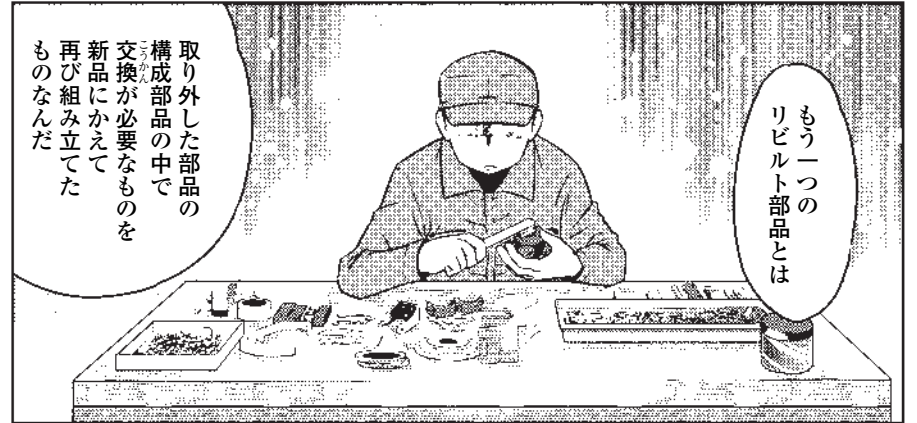


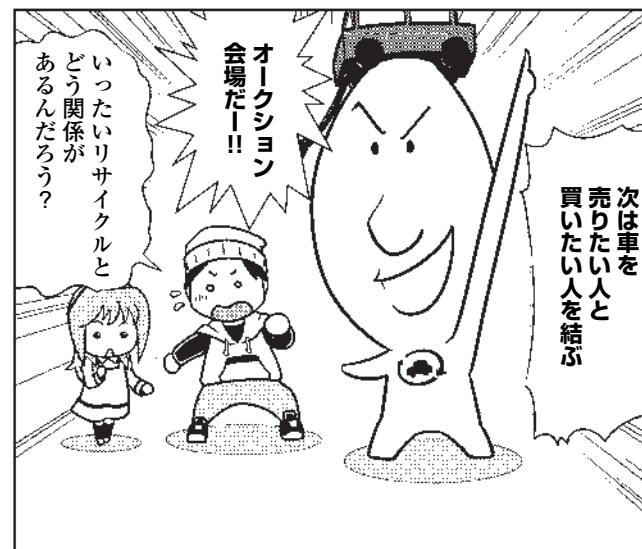
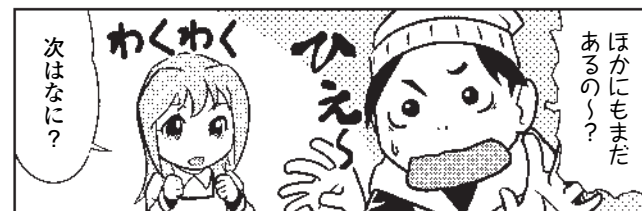
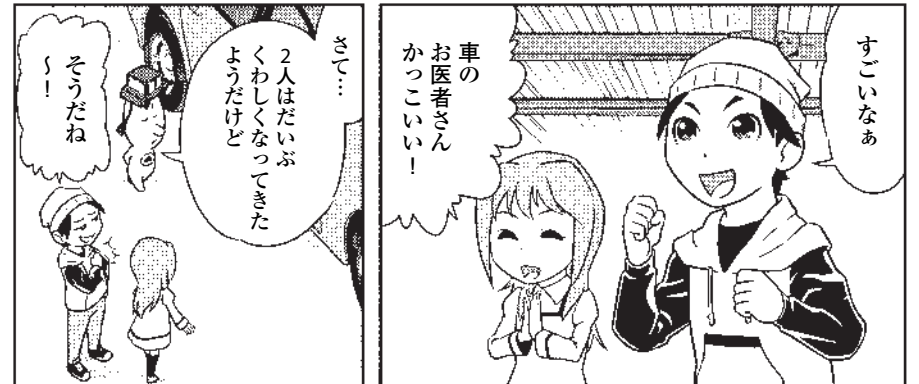
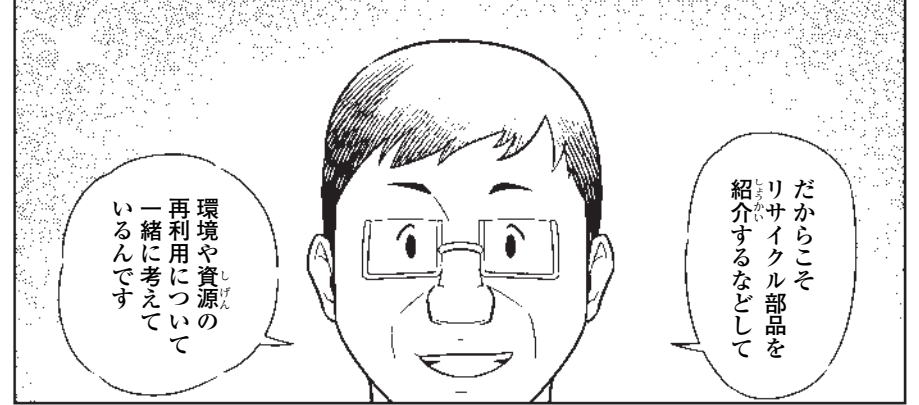




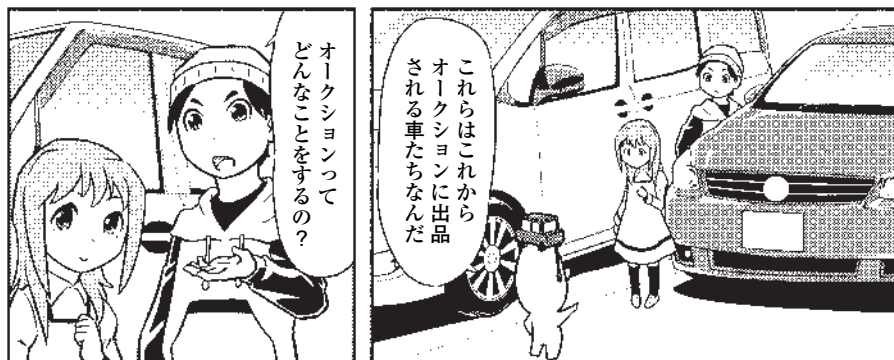








～オークション事業者編～





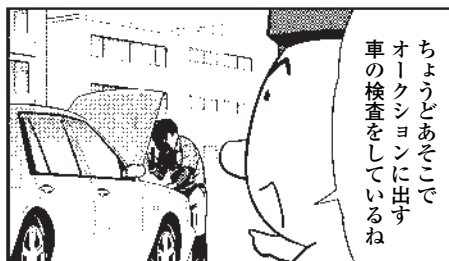
リサイクル博士
こんにちは！

傷や修理歴があるか
検査していた
ところでした



大事に長く
使うことは
環境にも
いいよね

リサイクルの負担も
減るってことだね



ちょうどあそこで
オークションに出す
車の検査をしているね

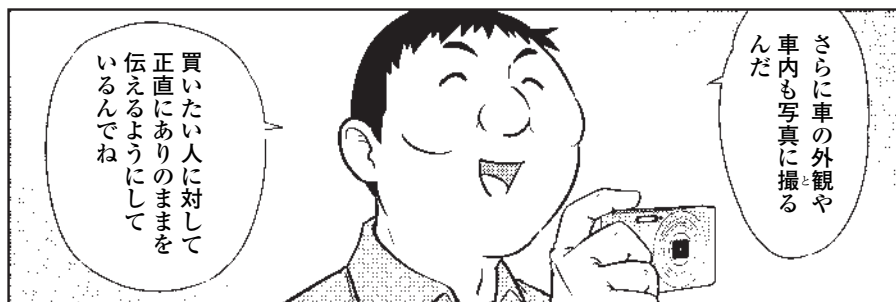


たしかに...

きれいなのに
なんで検査を
するんですか？

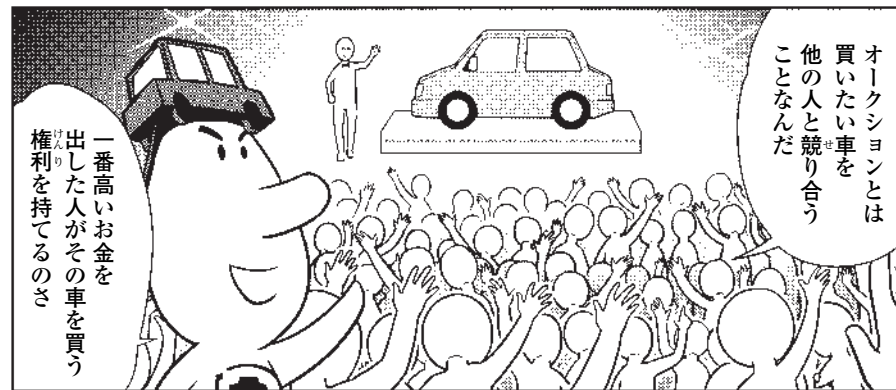
ちゃんと中也見る
ことで適正な価格で
取引されるように
評価を付けるんだ

何点！
とかね



さらに車の外観や
車内も写真に撮る
んだ

買いたい人に対して
正直にありのままを
伝えるようにして
いるんでね



オークションとは
買いたい車を
他の人と競り合う
ことなんだ

一番高いお金を
出した人がその車を買う
権利を持てるのさ



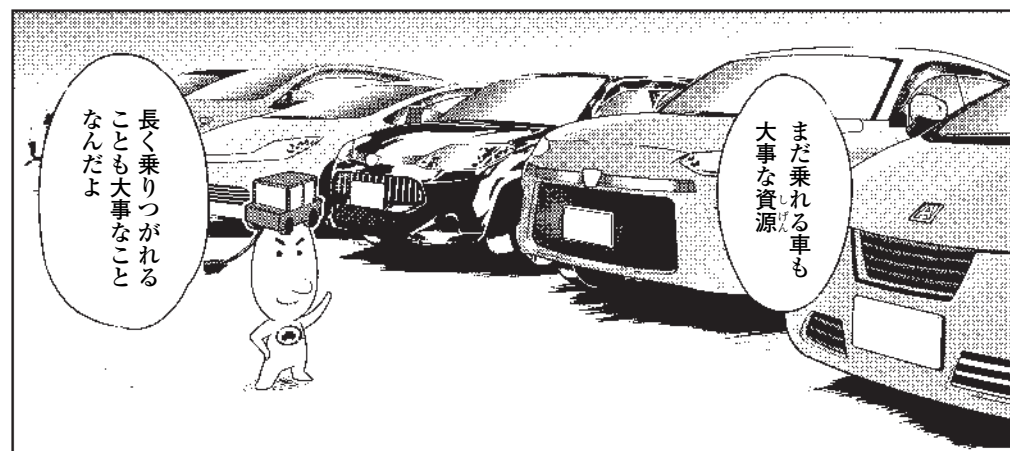
車のリサイクルは
解体や破砕だけじゃ
ないんだ

チンチンチン



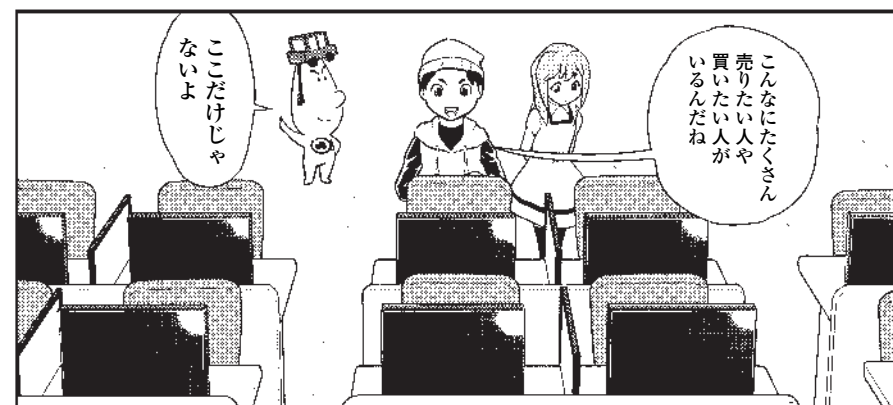
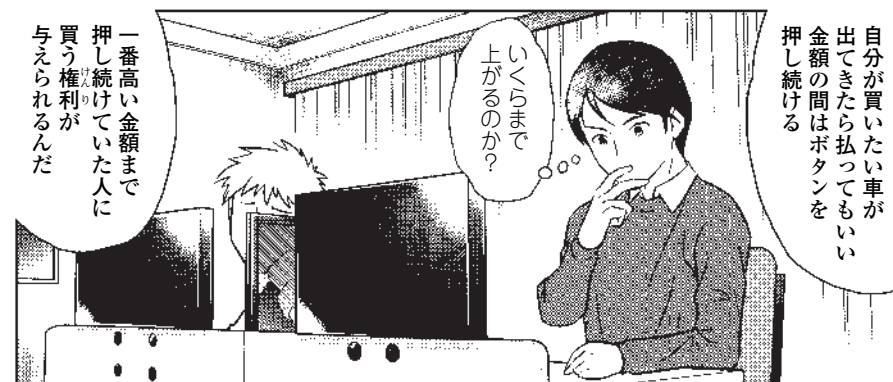
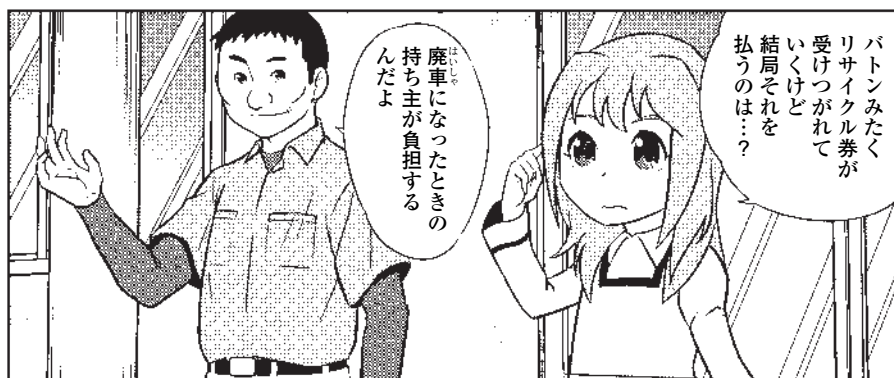
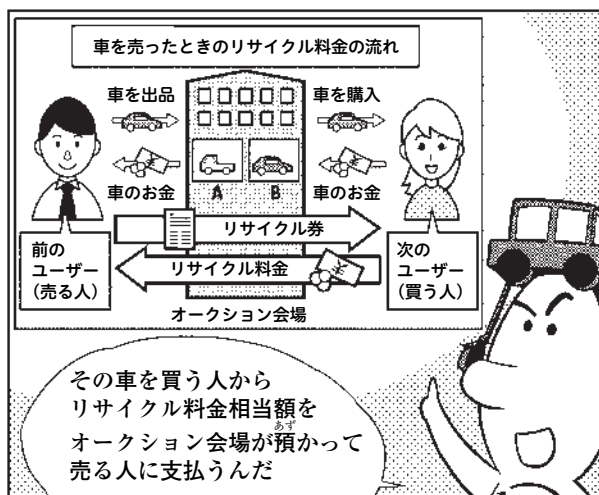
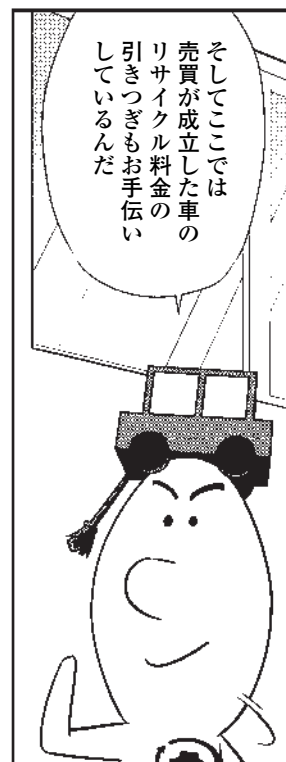
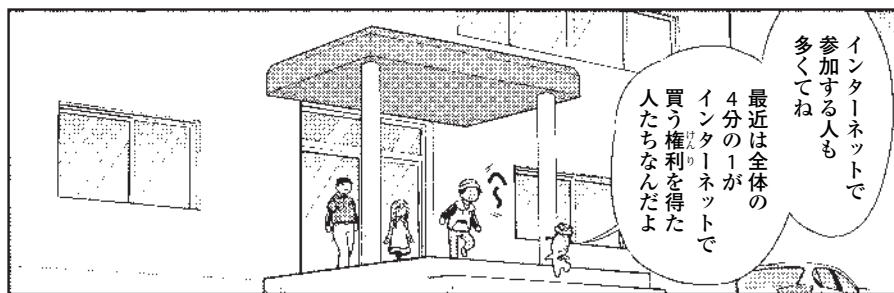
この車たちは
売りたい人が
オークションに出品
するためにここに
置かせてもらって
いるんだよ

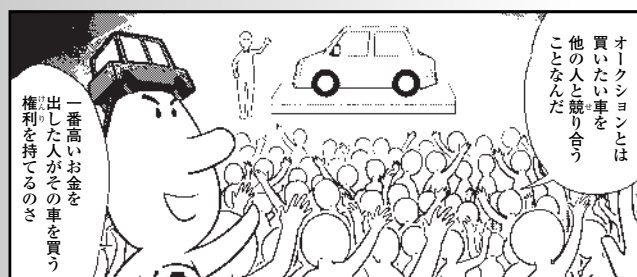
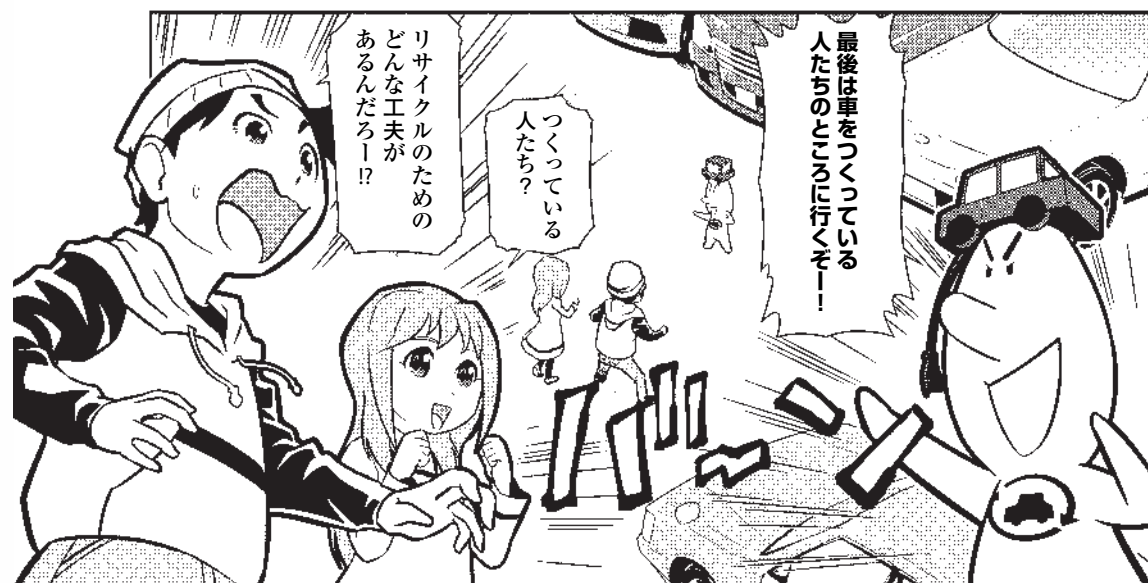
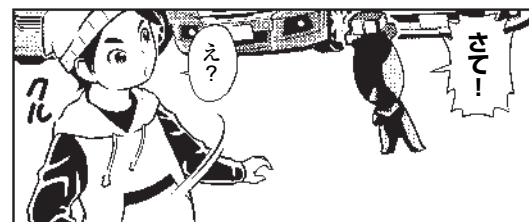
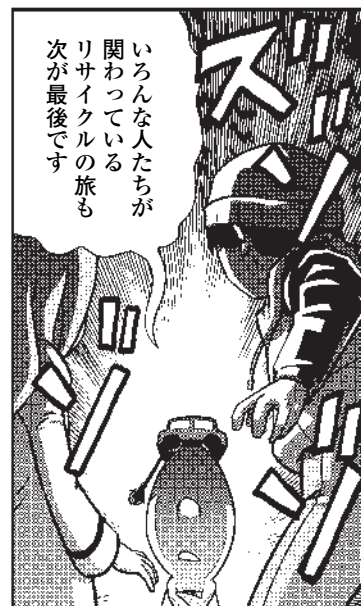
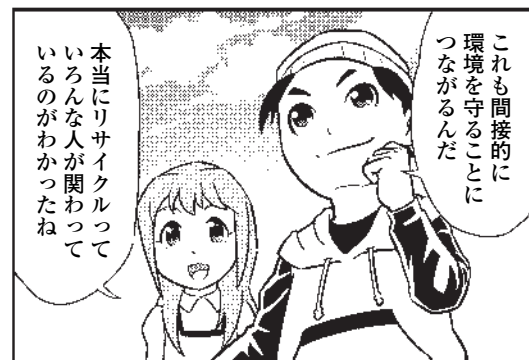
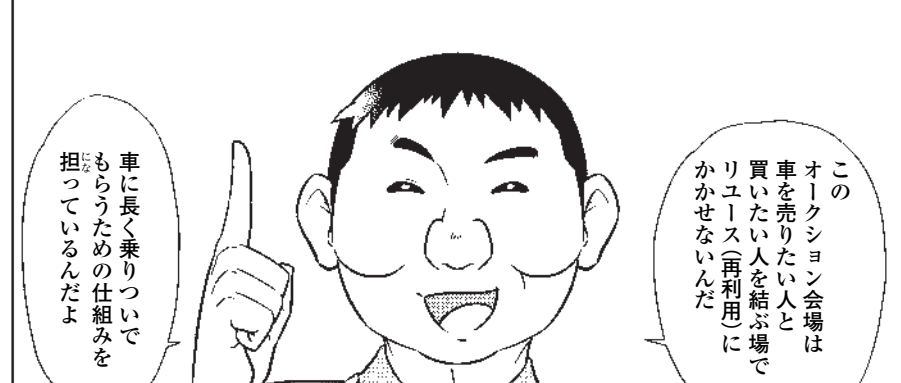
これが
リサイクルと
関係あるの？

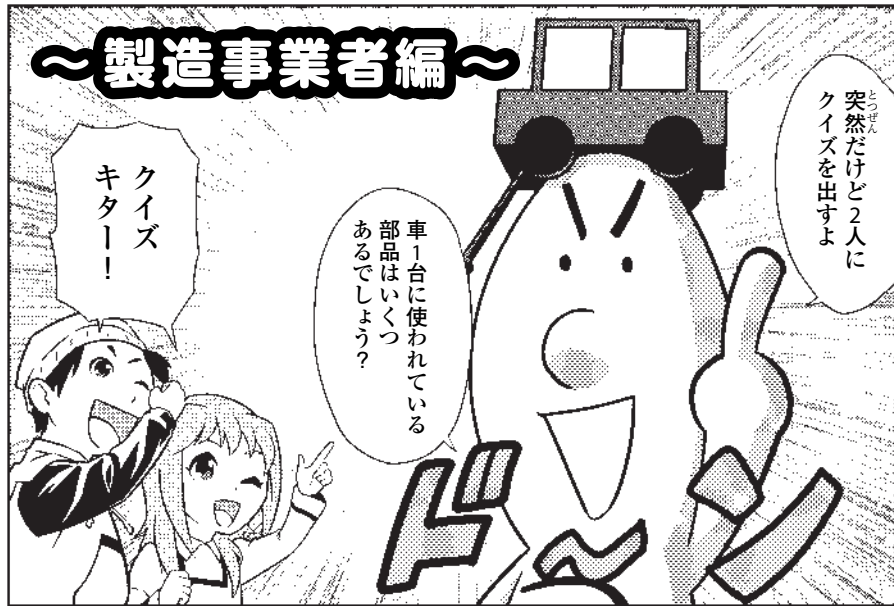


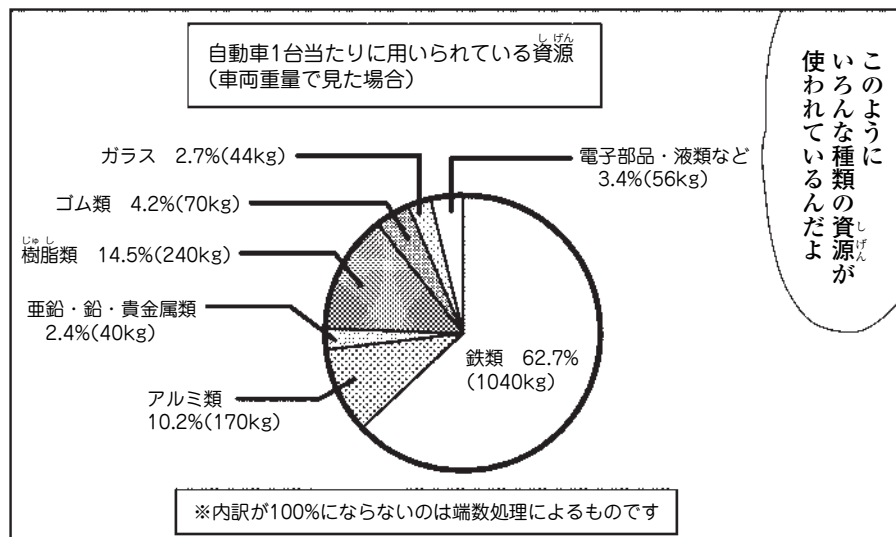
まだ乗れる車も
大事な資源

長く乗りつがれる
ことも大事なこと
なんだよ

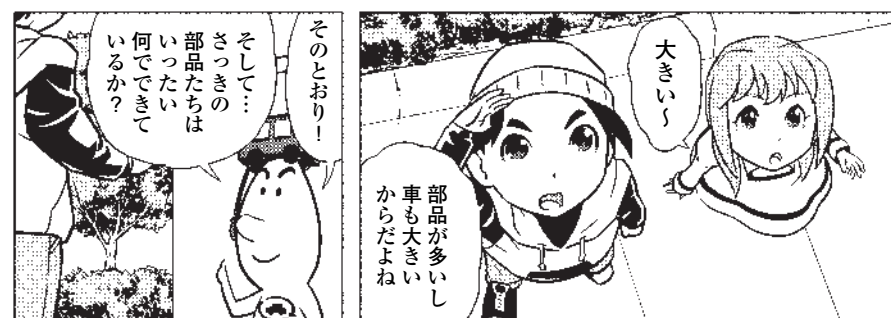
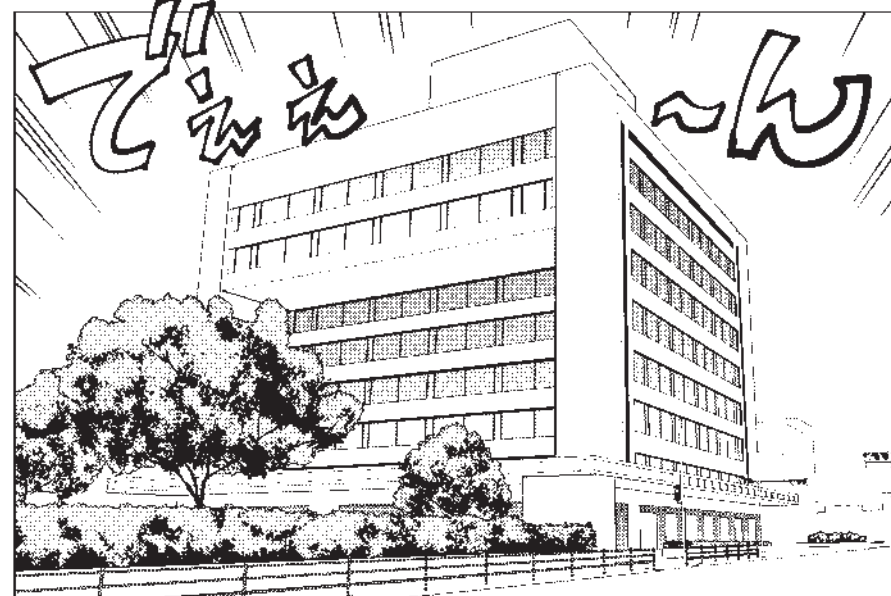
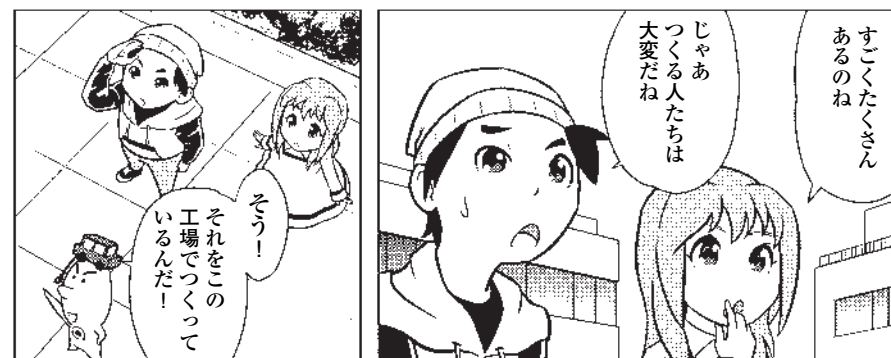


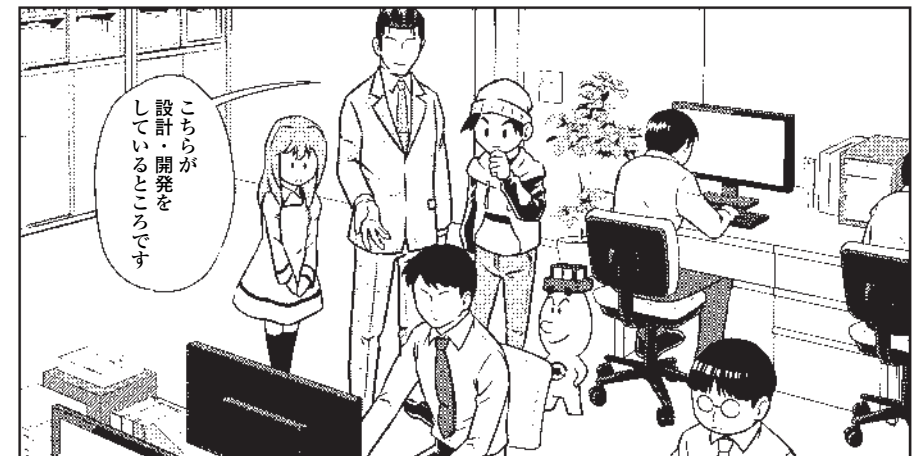
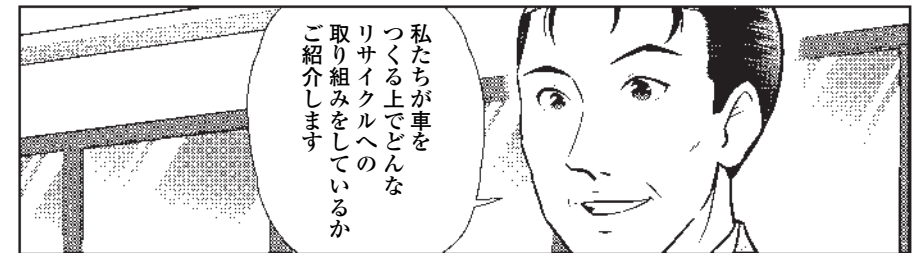
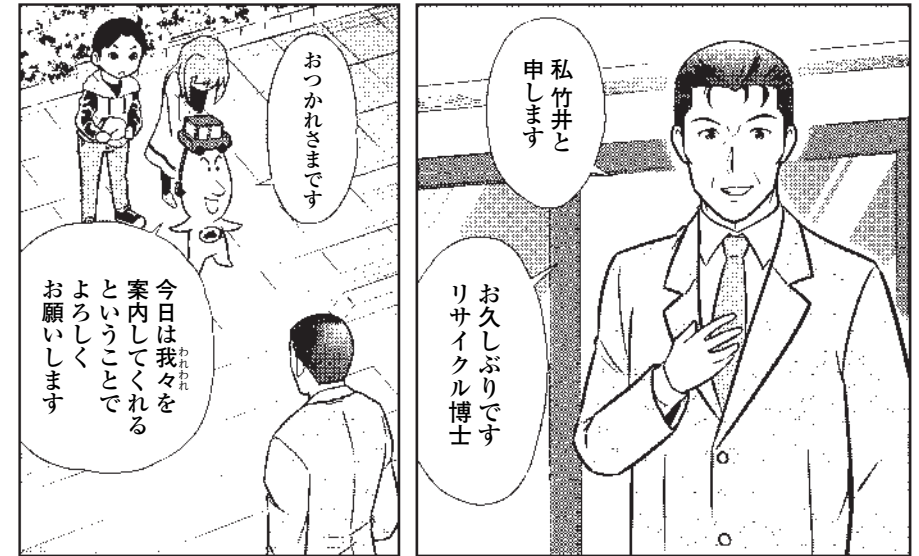
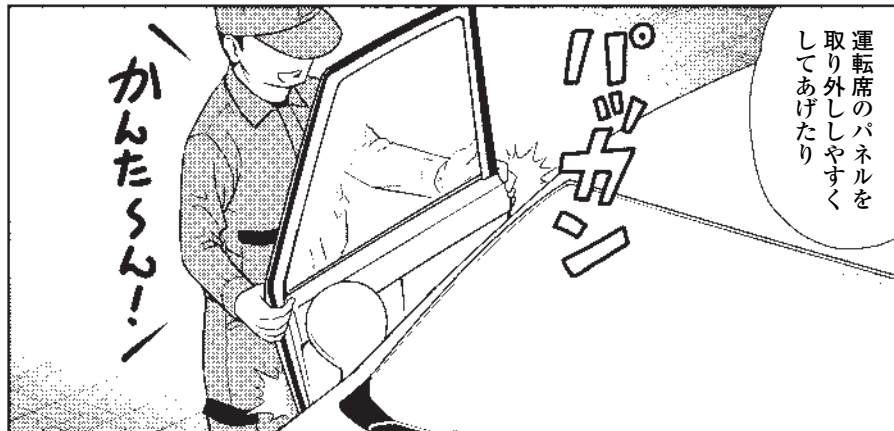
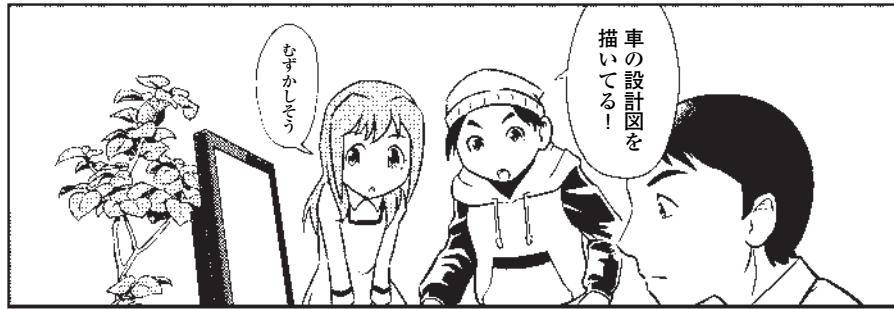


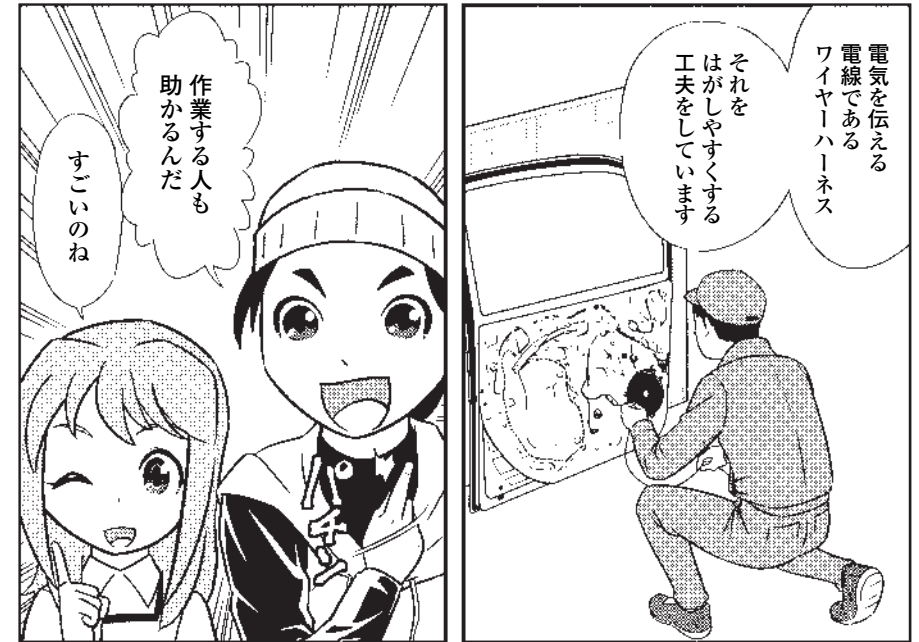
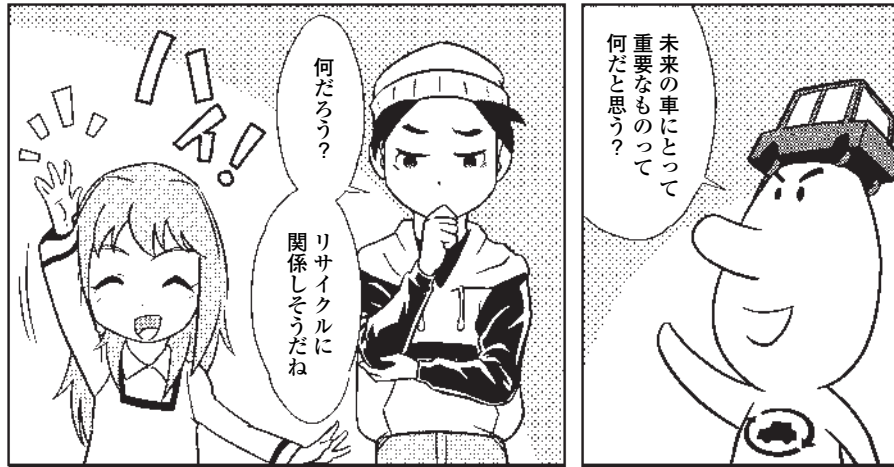


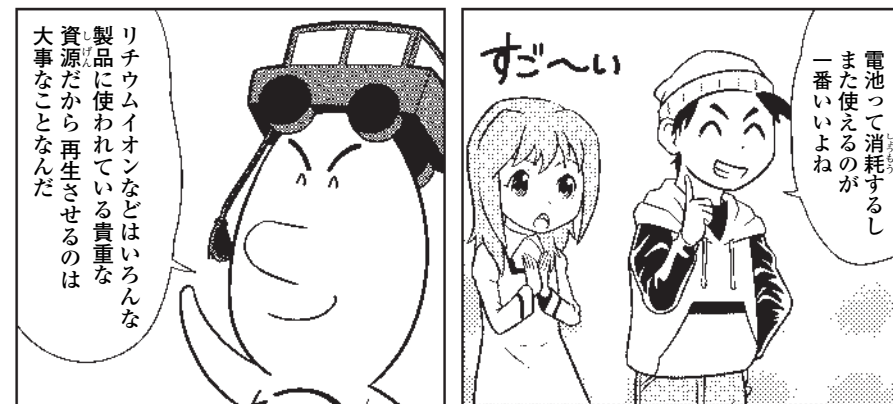
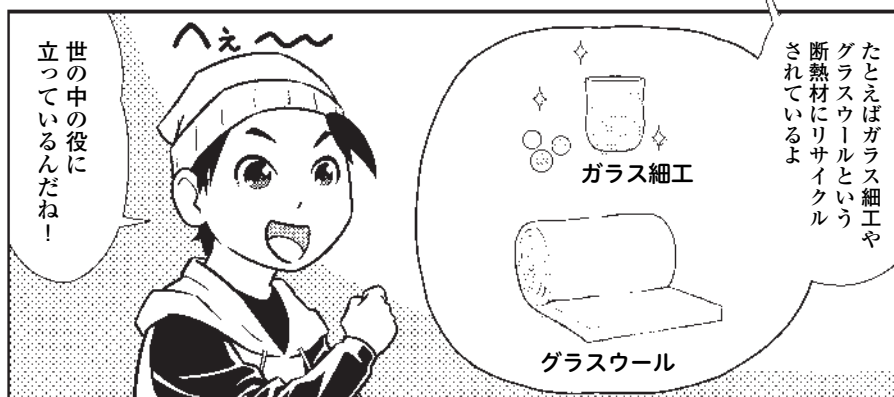
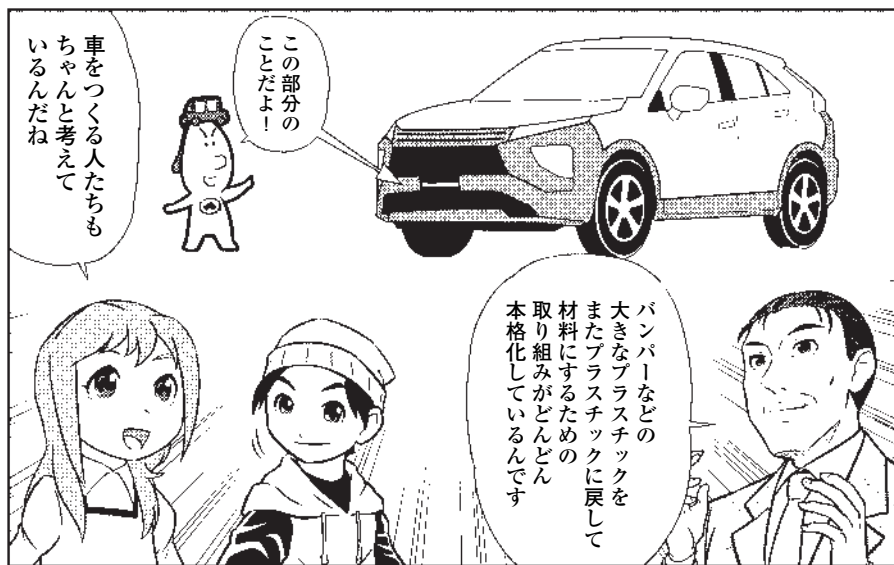


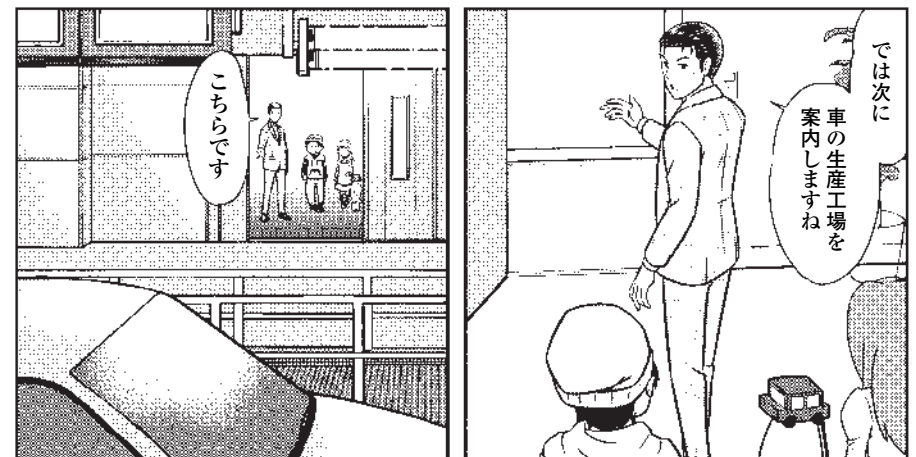
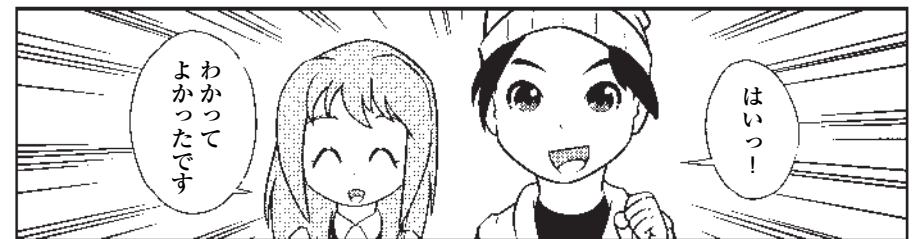
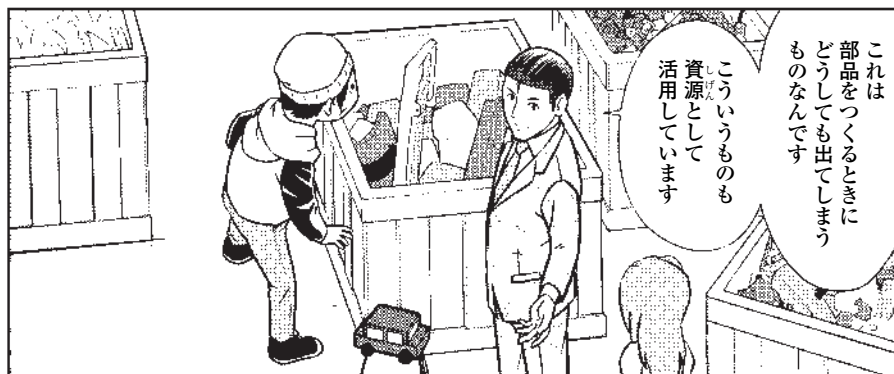
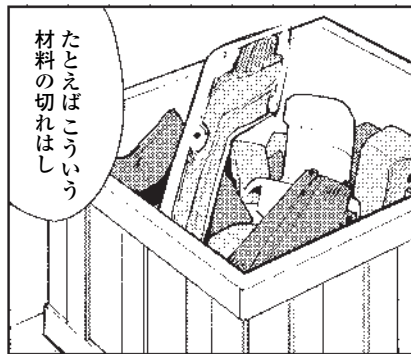
このように
いろんな種類の資源が
使われているんだよ

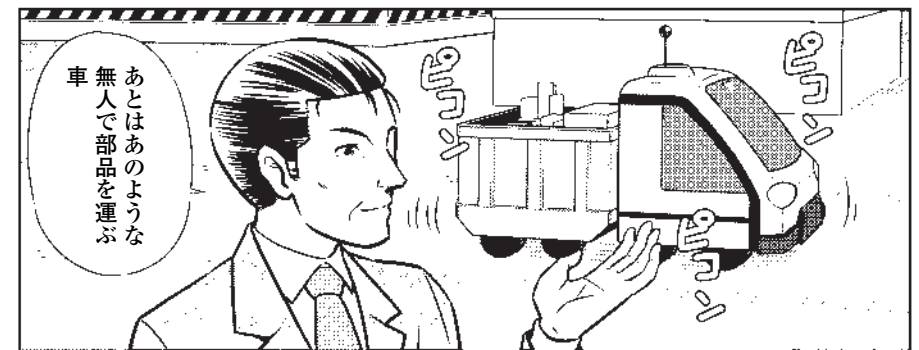
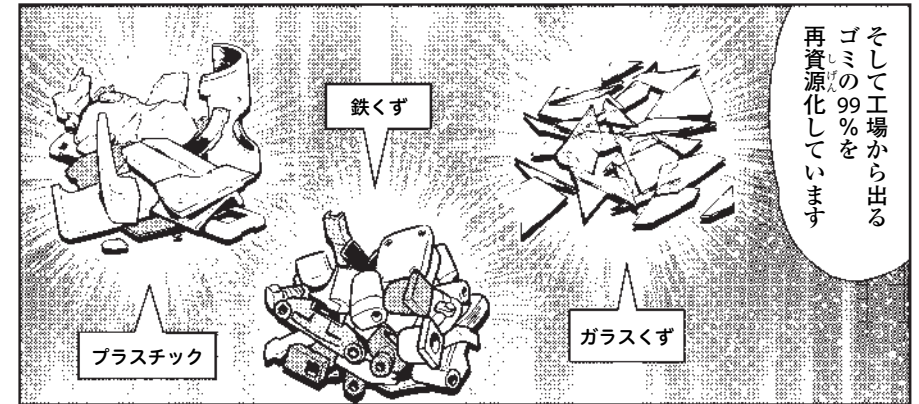
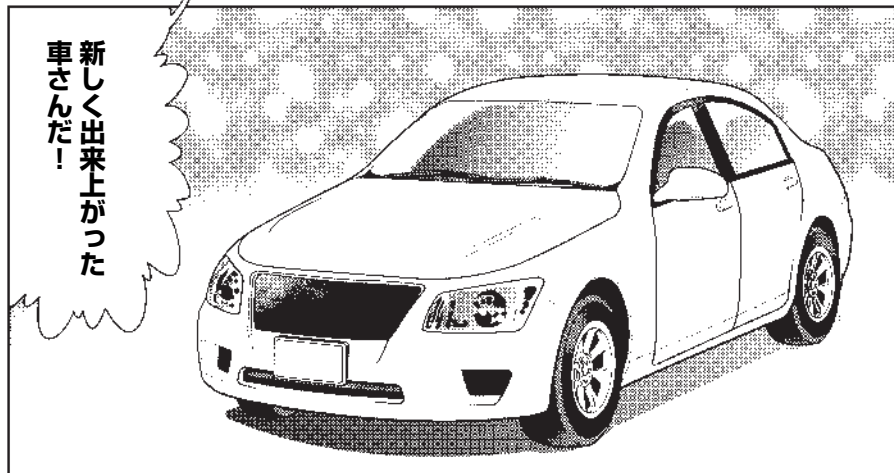
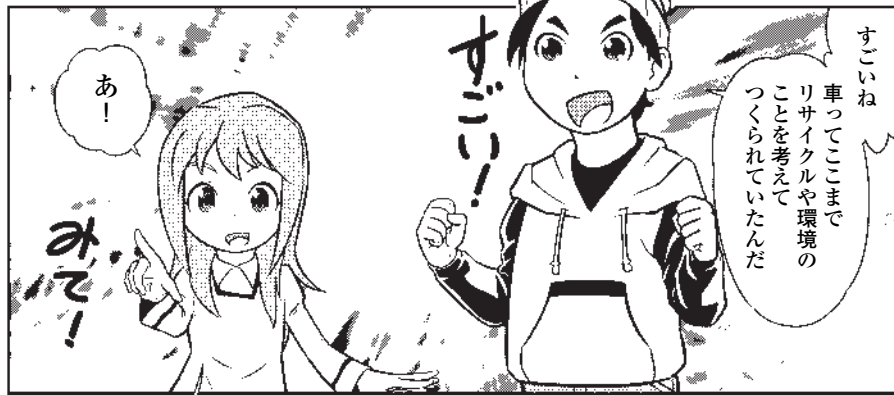
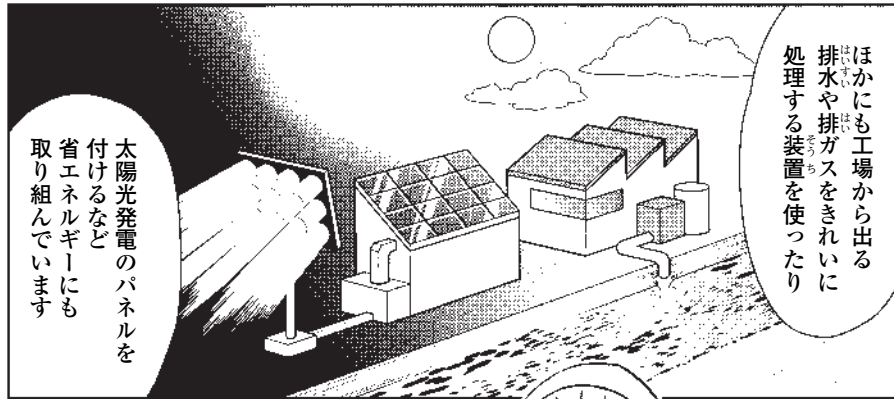


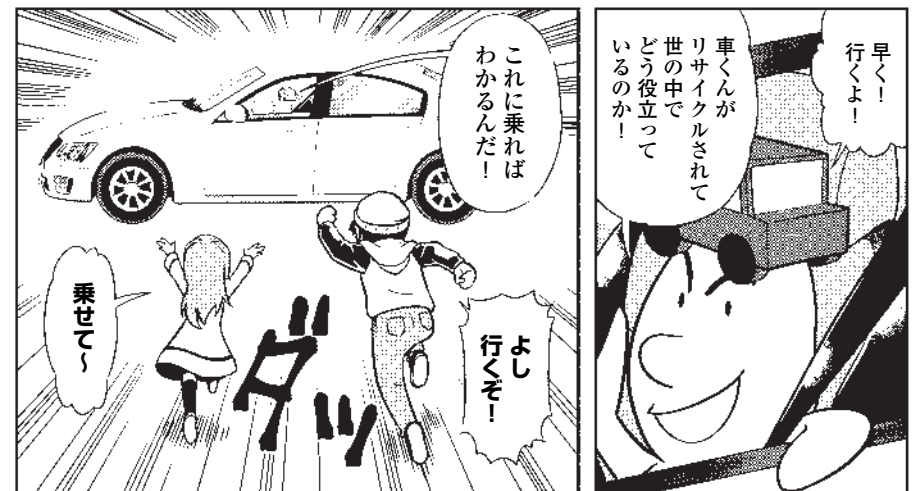
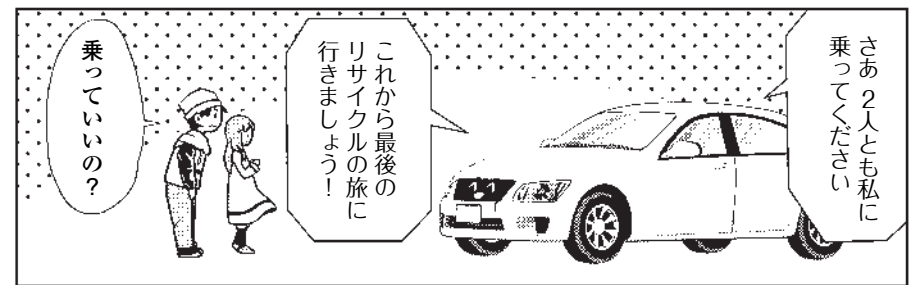
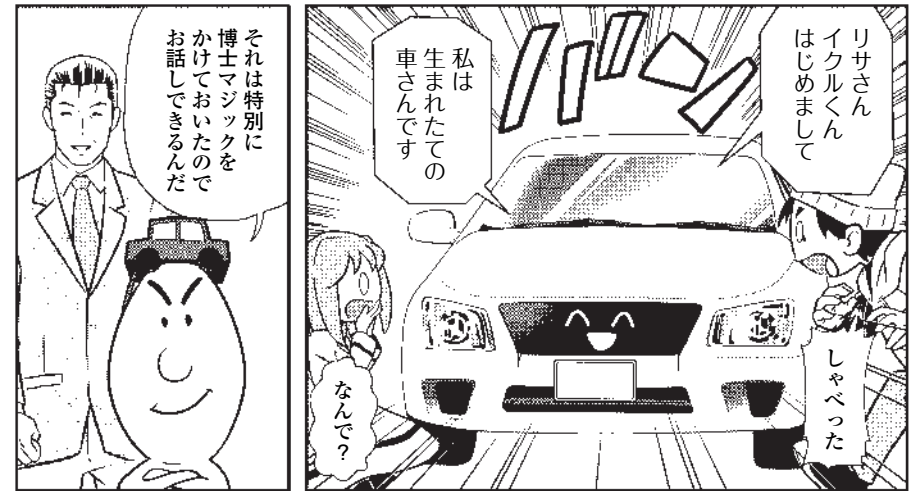


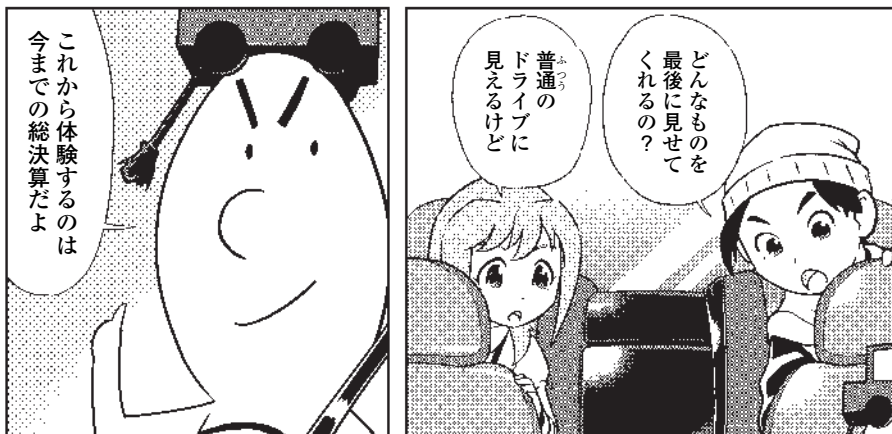
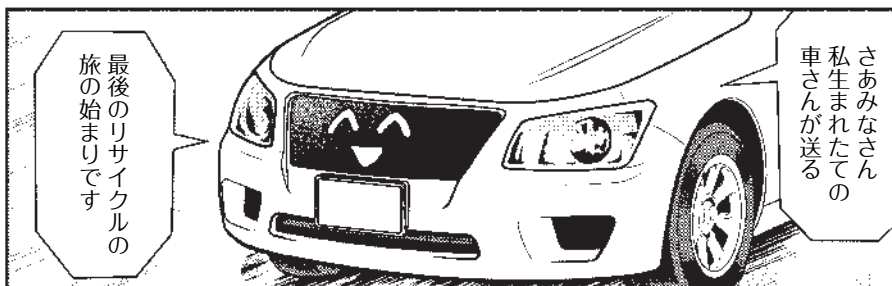


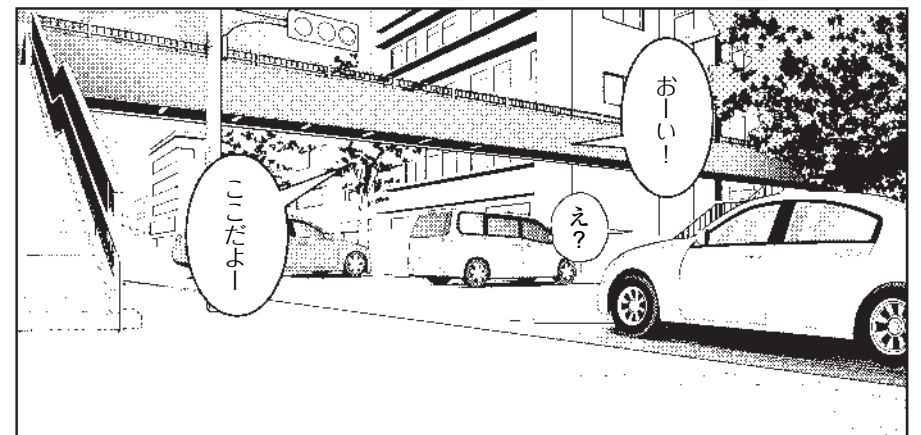
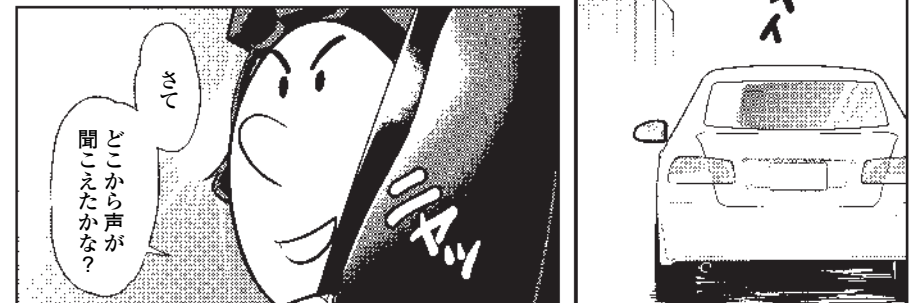
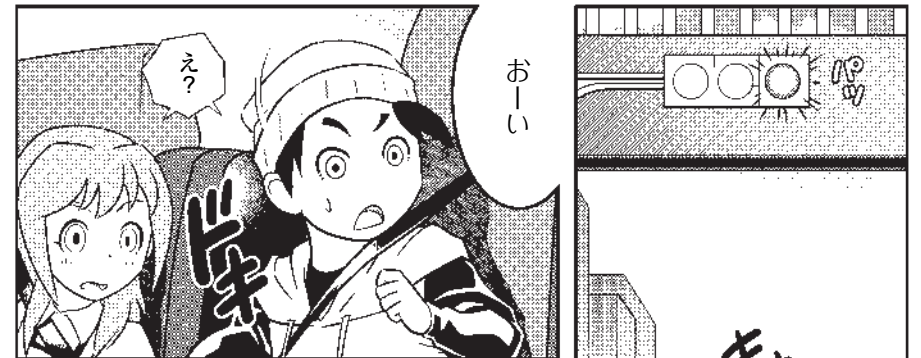
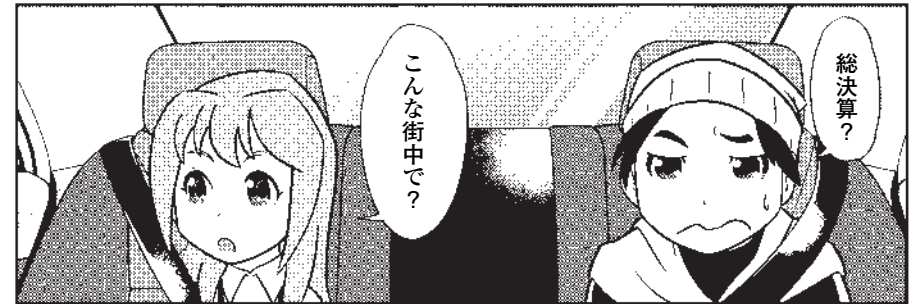
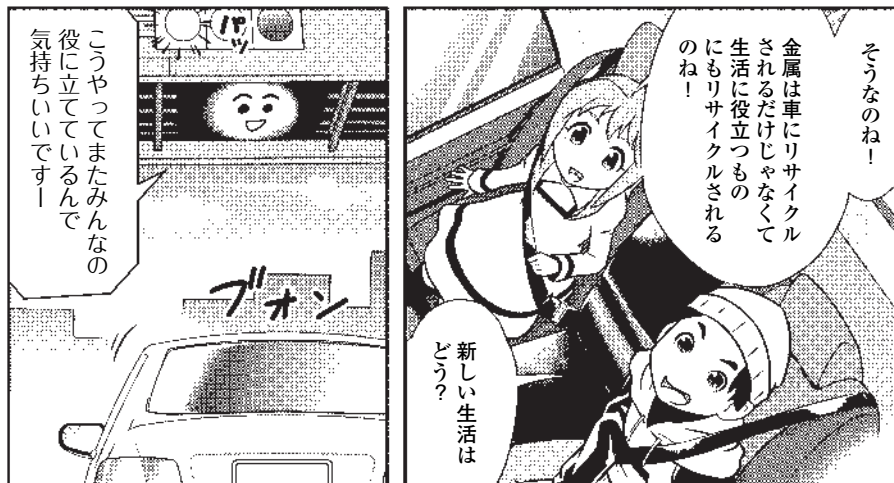
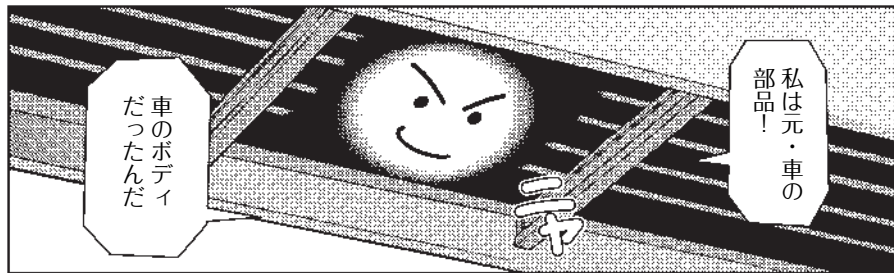
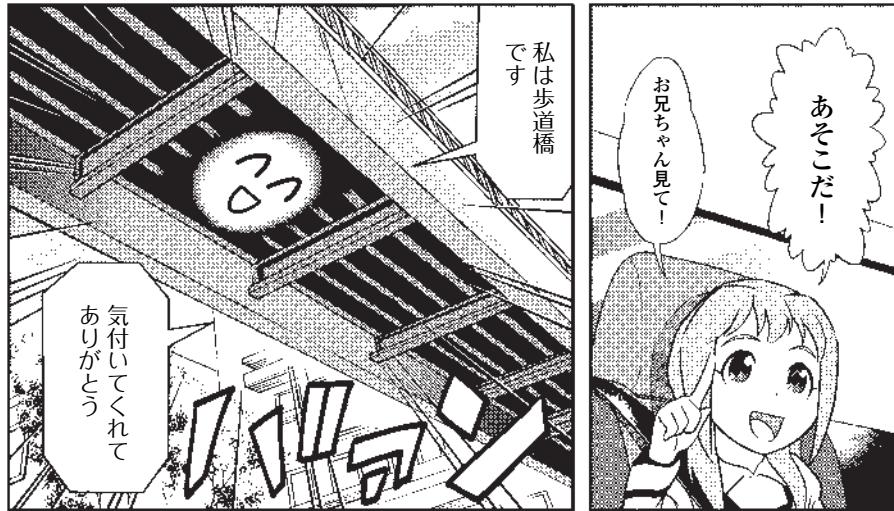


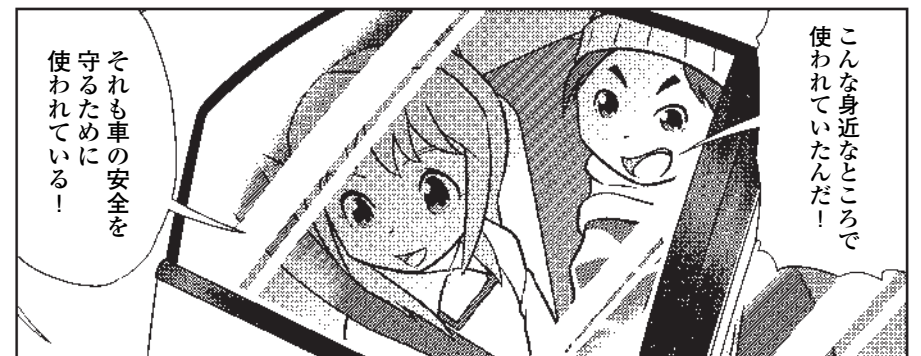
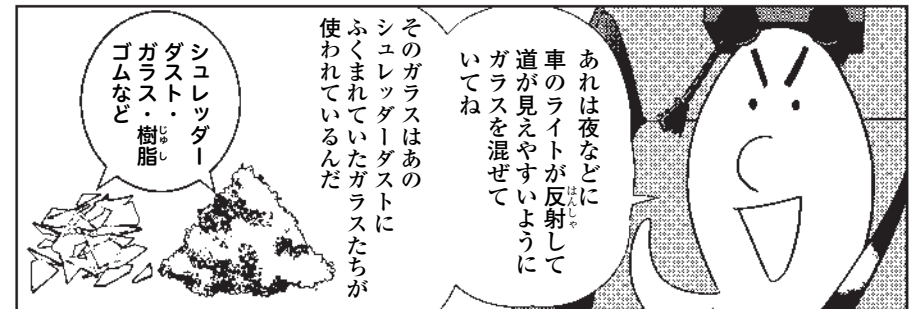
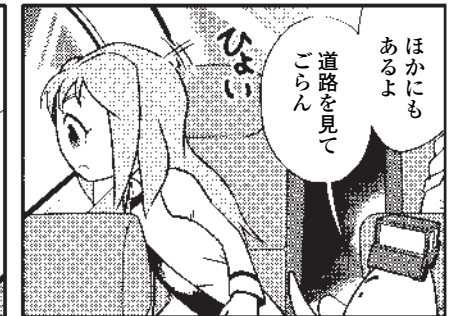
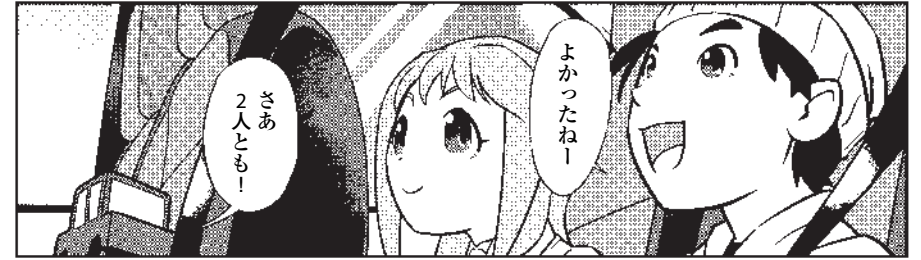
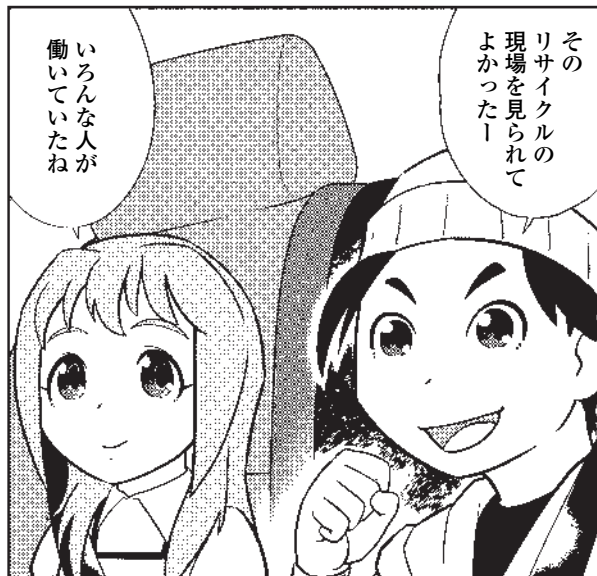
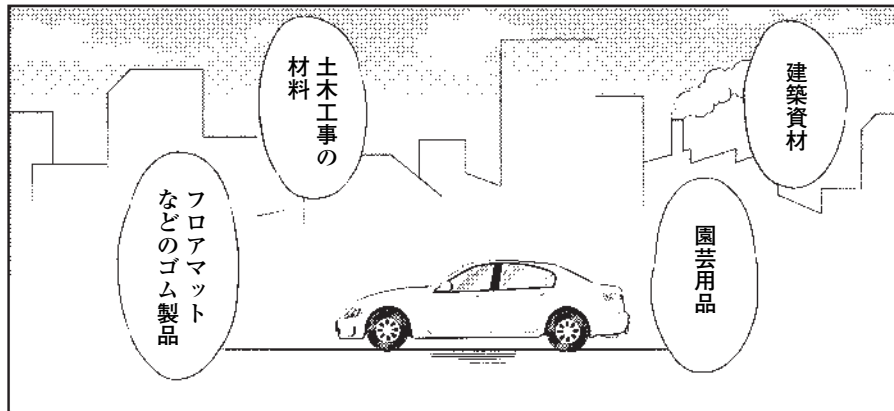
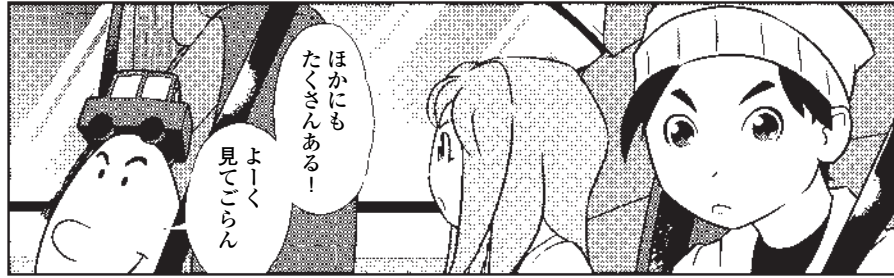


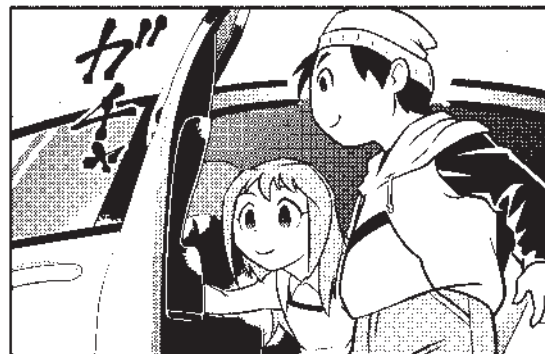
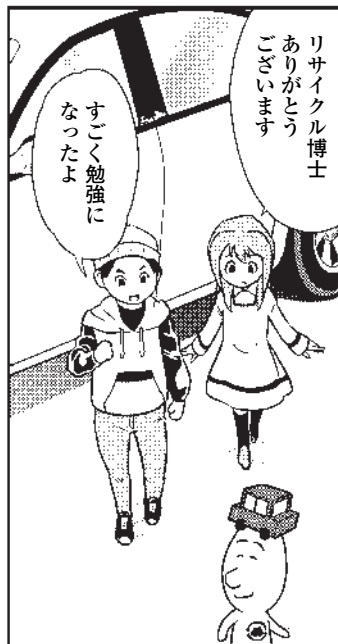












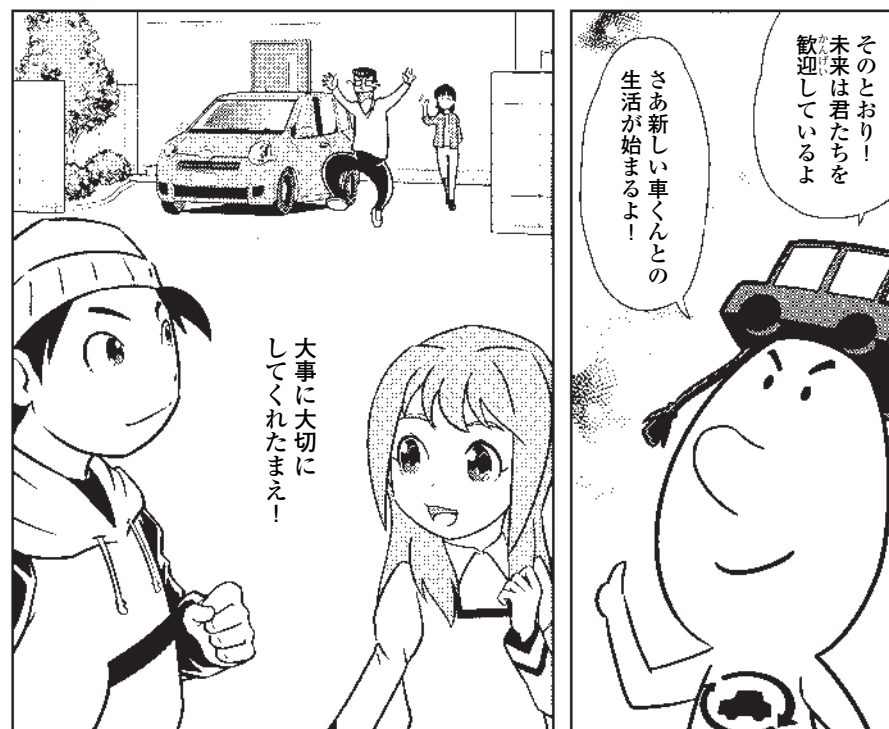
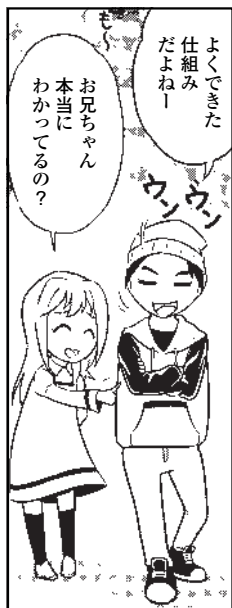
【STAFF】

Book Design
坂野弘美

DTP
株式会社ビーワークス

校正
有限会社バイステップ

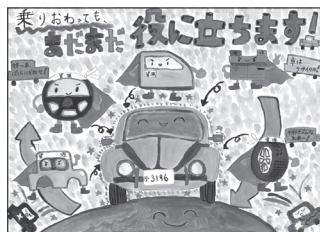
編集
株式会社角川アスキー
総合研究所



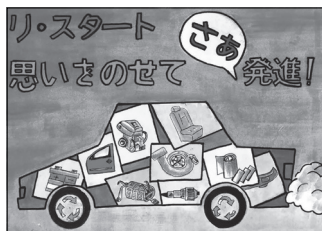
過去の受賞作品をご紹介します！



乗り終わり
クルクル変身
そのクルマ



大切に
乗ったら次は
リサイクル



自動車の
大事な資源を
リサイクル

コンクールページはこちら！

これまでの受賞作品を見ることもできるよ

クルマのリサイクル作品コンクール



自動車リサイクルについて学ばならこちら！

マンガや映像、体験ツアーで学べるよ

自動車リサイクルタウン



（作品コンクール
事務局より）

このコンクールは、毎年たくさんの力作を応募してもらっていて、なかには、植物や生き物に例えるなど、オリジナリティーのある作品もあり、続けて優秀賞を受賞された方もいます。
このマンガを読んだ皆さんも、学んだことをポスターや標語で表現してみませんか？
クルマのリサイクル作品コンクールは、毎年募集しています。
たくさんのご応募をお待ちしております！

クルマの リサイクル 作品コンクール

今年はキミの
作品かも！



／ 標語・ポスター大募集 ／

クルマのリサイクルには知られていない
「ちょっといいところ」がたくさん！
きみも「自動車リサイクル」について学び、
みんなに知ってもらいたいことを、作品にしてみよう！



【作者の声】

植物が育ち、実をつけて、種ができ、また植物が生まれるという流れが、車のリサイクルと似ていると思いそれを絵に描きました。
植物を大切に育てるように車も乗る人が大切に育てて次の世代へつなげられますように。

2022年
最優秀賞

【作者の声】

古い車の部品がリサイクルされ新しい車に使われていたり、学校や橋、道路などの建築資材や火力発電の燃料としても使われている事を知り、車は乗る人にも乗らない人にも身近な資源だという事を絵に込めました。

2023年
最優秀賞



【あとがき】

ここまで読んでくれてありがとう！

クルマのリサイクルに関わる人々の工夫や

努力について思いを巡^{めぐ}らせることは、

循環^{じゅんかん}型社会に向けた

日本の将来を考えることにつながります。

地球環境の未来や

限りある資源^{しげん}を守る取り組みについて、

今回学んだことを思い出したり、

また考えたりするきっかけになれば幸いです。

これからも、やさしい気持ちと向学心を持って

未来を切り拓^{ひら}いていってください。



ぼく だい ぼう けん
僕とクルマの大冒険
～自動車リサイクルの謎に迫る!～
はそ せま

2024年12月27日 初版発行

【構成】

見ル野栄司

【まんが】

岩本佳浩

【監修】

公益財団法人 自動車リサイクル促進センター

【発行者】

細田衛士

【発行】

公益財団法人 自動車リサイクル促進センター

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目1-30 日本自動車会館11階

電話 03-5733-8300

【編集協力】

株式会社角川アスキー総合研究所

【印刷所】

TOPPANクロレ株式会社

本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに
無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、
たとえ個人や家庭内の利用であっても一切認められておりません。

●お問い合わせ

info@jarc.or.jp

※内容によっては、お答えできない場合があります。

※サポートは日本国内のみとさせていただきます。

※Japanese text only

©Eiji Miruno&Yoshihiro Iwamoto 2024 Printed in Japan

©Japan Automobile Recycling Promotion Center/JARC 2024 Printed in Japan